

札幌農學校教授 理學博士 松村松年 著

日本千蟲圖解 卷之三

明治 39 5 25 内交

東京 警醒社書店

日本千蟲圖解第三卷

凡例

一、本卷ニハ最モ多數ノ昆蟲ヲ包擁スル鞘翅目ノ内普通ナル左ノ二百八十八種ヲ記載セリ

龍蠶科	：：：：二十四種	小頭水蟲科	：：：：一種	豉豆科	：：：：五種
牙蟲科	：：：：十三種	隱翅蟲科	：：：：二十一種	蟻塚蟲科	：：：：一種
埋葬蟲科	：：：：十四種	出尾蠶蟲科	：：：：一種	擬叩頭蟲科	：：：：二種
大蠶蟲科	：：：：一種	木吸蟲科	：：：：一種	小蠶蟲科	：：：：一種
大木吸蟲科	：：：：一種	出尾蟲科	：：：：八種	穀盜科	：：：：三種
脊筋蟲科	：：：：一種	長扁蟲科	：：：：一種	扁蟲科	：：：：一種
鏗節蟲科	：：：：四種	闊寬蟲科	：：：：六種	錐形蟲科	：：：：十一種
金龜子科	：：：：四十四種	吉丁蟲科	：：：：九種	叩頭蟲科	：：：：十四種
圓花蚤科	：：：：二種	螢科	：：：：十種	郭公蟲科	：：：：三種
標本蟲科	：：：：二種	偽步行蟲科	：：：：十三種	朽木蟲科	：：：：一種
偽葉蟲科	：：：：一種	長朽木蟲科	：：：：三種	大花蚤科	：：：：二種
赤翅蟲科	：：：：三種	擬天牛科	：：：：七種	天牛科	：：：：五十二種

一、本卷ハ本邦ニ産スル甲蟲科ノ代表者ヲ記載スルニ務メタリト雖凡極メテ小形ナルモノハ假令普通ナルモノ之レヲ删除セリ

凡例

一、本卷ニ記載セル昆蟲科ノ順序ハ篇纂上ノ都合ニヨリ相前後セルモノアリ、尙殘餘ノ鞘翅目ハ第四卷ニ譲リテ説明セン

明治三十九年三月二十日

於札幌農學校昆蟲學教室

松村松年識

日本千蟲圖解卷之三

札幌農學校教授

理學博士
農學士

松村松年著

(450) まるがたげんごろう

第三十六圖 (1) (♀)

學名 Graphoderes Adamsi Clerk.

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ暗黃、形短楕圓、點刻ヲ缺ク、後頭、前胸背ノ前後、兩緣、複眼間ニ於ケル二個ノ斜紋ハ黑色、翅鞘ハ前緣ヲ除キ全體細微ナル黑色ノ網狀紋ヲ裝ヒ、翅底及ビ前緣ニ近キモノハ餘リ判然セズ、體下ハ褐色、腹面ニハ赤褐ノ部分アリ、脚ハ暗黃、跗節ハ少シク褐色ヲ帶ブ、後肢ハ黑褐、其腿節ハ赤褐ニシテ兩端ハ更ニ一層淡色ナリ、雄ノ前肢ニ圓形ノ吸盤アリ、此ハ播州地方ニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘内外、(♀)四分五厘内外、分布一本州、九州、

(451) げんごろう (龍蝨)

第三十六圖 (2) (♂)

學名 *Cybister japonicus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黒褐、少シク青味ヲ帶ビ光澤アリ、形楕圓ニシテ多少膨起ス、額片、上唇、觸角、小腮鬚及ビ下唇鬚ハ黄色、前胸ノ兩側及ビ翅鞘ノ前縁ハ黄褐、各翅鞘ニハ點線ノ三縱條アレドモ餘リ判然セズ、尙翅端ニ近ク黄色ノ小紋アリ、體下ハ黄褐、胸片ハ黒褐、尙第一及ビ第二腹部ノ接合線モ黒褐ナリ、脚ハ黄褐ニシテ頗ル光澤ヲ有シ、毛ハ金色ナリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ池沼ニ多シ、體長(♂)一寸三分内外、

(452) しまげんごろう

學名 Hydaticus Bowringi Clerk.

第三十六圖(3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍虱科

體ハ光澤アル黒色、前頭、觸角、兩鬚、前胸背ノ大部後縁ノ黒紋ヲ除キ、各翅鞘ノ二縱條及ビ内縁角ニ近キ一紋ハ黄色、翅鞘ニハ細微ノ點刻ヲ散布ス、體下及ビ脚ハ暗黄、雄ハ前肢ニ吸盤ヲ裝ヒ、中後兩股ノ脛節及ビ跗節ハ黒褐ナリ、此ハ札幌地方ニ稀ナレドモ東京地方ニハ普通ナリ、體長(♂)五分内外、

分布―北海道、本州、四國、九州、

(453) いちもじげんごろう

學名 Hydaticus transversalis Pont.

第三十六圖(4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍虱科

體ハ黒色、前頭、頭頂ニアル二紋、觸角、兩鬚、前胸背及ビ翅鞘ノ前縁、翅底ノ一横條、前胸片、前中兩肢、後肢ノ轉節並ニ基節ハ黄褐、翅鞘ハ黒色、細キ黄褐ノ縱條アリテ兩端ニ達セズ、又不明ナル點刻ノ二縱條アリ、腹部ハ黒色ニシテ第三、第四及ビ第五節ノ兩側ニ各一個ノ赤褐紋アリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)四分五厘、

分布―北海道、本州、歐洲、

(454) ひめげんごろう

學名 Rhantus punctatus Geoffr.

第三十六圖(5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍虱科

體上ハ暗黄、形長楕圓、後頭ハ黒色、複眼ノ間ニ二個ノ黒紋アリテ後頭紋ト相連續ス、上唇ノ兩側ハ黒褐、前胸背ノ中央ニ短カキ黒褐ノ一横線アリ、稜狀部ハ黒褐、末端ハ多少赤褐ヲ帶ブ、翅鞘ニハ黒點ヲ密布シ、其一部ハ相癒合シテ綾様ノ不定紋ヲナス、體下ハ黒色、第三及ビ第四腹節ノ後縁及ビ尾節ハ赤褐ナリ、後肢ハ黒色ニシテ其基節、轉節、腿節ノ内外、兩側並ニ跗節ノ内側ハ赤褐、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ亦歐洲ニ産ス、

分布―北海道、本州、四國、九州、歐洲、

(455) けしげんごろう (ひめすなむぐり)

學名 Hyphydrus japonicus Sharp.

第三十六圖(6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ稍ヤ球形、暗黄ニシテ翅鞘ニ黒色ノ斑紋ヲ裝フ、觸角及ビ兩鬚ハ地色ヲ呈シ、複眼ノ中間ニハ二個ノ褐紋アリ、前胸背ノ後縁ハ廣キ鈍角ヲナシ、二個ノ黒紋ヲ裝フ、翅鞘相合スルトキハ龜甲様ノ斑紋ヲ其中央ニ現ハシ、更ニ其兩側ニ各五個ノ小黒紋ヲ裝フ、但シ前縁ニアル二個ハ甚ダ小ニシテ其一ハ翅底、他ハ翅端ニアリ、又中央ニアルモノハ長ク縦走セリ、體下及ビ脚ハ暗黄、此ハ微小ナル種類ニシテ東京地方ノ池沼ニ普通ナリ、體長(♀)一分二厘、

(456) こがたのげんごろう

學名 *Cybisier tripunctatus* Oliv.

第三十六圖(7) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黒褐、小シク青味ヲ帶ブ、形長楕圓ニシテげんごろうヨリ遙ニ小形ナリ、額片、上唇、觸角、兩鬚、前胸ノ兩側及ビ翅鞘ノ前縁ハ黄色、翅鞘ニハ遠キ點線ノ二縦條アリテ、前縁ニ近キモノハ唯ダ基部ニ於テ判然セリ、體下ハ黒褐、腹面ノ兩側ニ各三個ノ黄紋アリ、脚ハ黄色、後肢ハ黒褐ニシテ金色ノ長毛ヲ裝フ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産スルヲ聞カズ、體長(♂)♀九分内外、分布—本州、四國、九州、琉球、八丈島、臺灣、支那、印度、

(457) こしまげんごろう

學名 *Hydaticus grammicus* Germ.

第三十六圖(8) (♂)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ暗黄、後頭ハ黒褐、前胸背及ビ翅鞘ニ細微ノ點刻ヲ散布ス、翅鞘ハ黒褐ノ點紋ヲ密布シ、後縁ニ近ク判然セル黄色ノ二縦條ヲ裝フ、體下及ビ脚ハ黄褐、雄ハ前肢ニ吸盤ヲ有ス、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ナレドモ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)♀三分五厘内外、分布—本州、四國、九州、

(458) はいろげんごろう

學名 *Eretes sutchicus* L.

第三十七圖(1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ暗黄、翅鞘ハ他ノ部分ヨリ濃色ナリ、頭頂ノ一點及ビ後頭ノ二紋ハ黒色、前胸背ノ中央ニ判然セザル黒點ノ横列アリ、翅鞘ハ點刻ノ二縦條ヲ具ヘ、全面ニ黒色ノ小點刻ヲ密布シ、前縁ノ中央ニ一個紡錘狀ノ小凹陥アリ、外縁ニ近ク黒紋ノ横列ヲ裝ヒ、翅端ニモ亦一個ノ黒紋アリ、體下及ビ脚ハ暗黄、尾節ハ少シク濃色ナリ、此ハ播州地方ニ最モ普通ナル種類ニシテ、夏日燈火ヲ慕フテ家屋飛來ス、體長(♂)♀五分内外、分布—本州、四國、九州、支那、印度、

(459) げんごろうもつち

學名 *Dytiscus marginalis* L.

第三十七圖(2) (♂)
第三十八圖(2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黒褐、少シク青味ヲ帶ビ、額片、上唇、觸角、兩鬚、前胸背ノ周圍、翅鞘ノ前緣、體下部並ニ脚ハ黃色、中胸片ハ褐色ナリ、頭頂ニハへ字形ノ黃赤紋ヲ裝フ、翅鞘ニハ細微點線ノ三縱條アリテ前緣ニ近キ二條ハ翅端ニ至リテ判然セズ、翅端ハ黃褐ナリ、雄ノ前肢ニ吸盤アリ、雌ノ翅鞘ニハ深キ十條ノ縱溝アリテ翅底ヨリ中央以上ニ達ス、此ハ前緣ニ近ヅクニ從ヒ其溝幅ヲ増大ス、此ハ札幌地方ニ産スレドモ稀ナリ、體長(♂)一寸一分内外、分布—北海道、本州(日光)、

(460) くろづまめげんころう

學名 *Agabus conspicuus* Sharp.

第三十七圖(3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ短楕圓ニシテ黒色ヲ呈シ、翅鞘ハ褐色、翅底ハ暗黃、頭頂ノ二紋、額片ノ前緣、上唇並ニ前胸背ノ兩側ハ赤色、觸角及ビ兩鬚ハ黃色、翅鞘ハ微細ノ鮫肌狀ニシテ、翅底ノ中央ニ不明ナル點刻ノ二縱條ヲ裝フ、體下ハ黒色、中胸背ノ中央及ビ各腹節ノ後緣ハ赤褐ヲ帶ブ、脚ハ黒色、基節、轉節、腿節ノ末端、脛節、跗節並ニ脚刺ハ赤褐、但シ後肢ハ大部黒色ナリ、雄ハ前肢ニ吸盤ヲ有セズ、此ハ東京地方ニ普通ナリ、體長(♂)(♀)四分内外、分布—本州、四國、九州、

(461) よつぼしひめげんころう

學名 *Ilybius ater* Deg.

第三十七圖(4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黒色、頭頂ノ二紋、額片ノ前緣、上唇、觸角、兩鬚、翅鞘ノ四紋、前肢ノ大部腿節ノ中央ヲ除キ、並ニ各腹節ノ後緣ハ赤褐、形ハ廣キ紡錘狀ニシテ上面ハ少シク穹狀ニ膨起ス、翅鞘ニハ判然セザル二條ノ點刻列ヲ裝ヒ、前緣ニ近キ部分並ニ翅端ニ各一個ノ赤褐紋アリ、轉節、基節並ニ腿節ノ末端ハ赤褐、此ハ札幌地方ニ産スレドモ稀ナリ、體長(♂)(♀)四分、分布—北海道、

(462) すなむぐりげんころう

學名 *Ilybius apicalis* Sharp.

第三十七圖(5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黒褐、頭及ビ前胸背ハ赤褐、形長楕圓ニシテ翅鞘ハ餘リ穹起セズ、頭頂ニ赤色ノ二紋ヲ裝フ、觸角、兩鬚、前胸背ノ兩側、翅鞘ノ前緣、脚及ビ體下ハ赤黃ニシテ美ナリ、翅鞘ニハ點刻列ナク唯ダ一條ノ淺溝ヲ縱走ス、此ハ東京地方ニ普通ナレドモ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)(♀)三分内外、分布—本州、四國、九州、

(463) しまちびげんごろう

第三十七圖(6) (♀)

學名 *Deronectis simpliceps* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黃色、頭頂ニハ二個ノ凹陥ヲ裝フノ外斑紋ヲ缺ク、觸角及ビ兩鬚ハ黃色、但シ小腮鬚ノ末端ハ褐色ナリ、前胸背前後ノ兩線並ニ中央ノ二紋ハ黑色、但シ中央紋ハ其外側ニ各一個ノ黑色細枝ヲ出ス、翅鞘ハ淡黄ニシテ各黑色ノ五縱條ヲ供ヘ、何レモ兩端ニ達セズ、尙前線ニアル三紋及ビ縱條間ニアル一紋若クハ二紋ハ黑色ヲ呈シ爲メニ黄紋ヲ散在スルガ如シ、體下ハ黑色、脚ハ黃色、此ハ東京地方ニ普通ナル微小種ナリ、體長(♂)♀一分四厘、分布—本州、四國、九州、

(464) くろげんごろう

第三十七圖(7) (♀)

學名 *Cybister brevis* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ黑色、形ハ短楕圓、頭頂及ビ前胸背ニ點刻多シ、額片及ビ上唇ハ黄褐、但シ後者ノ中央ハ列ラレタルノ觀ヲナス、觸角ハ黃色、小腮鬚及ビ下唇鬚ハ褐色ニシテ其基部ハ少シク淡色ナリ、翅鞘ニハ遠キ點線ノ三縱條アレドモ前線ニ近キ二條ハ餘リ判然セズ、翅端ニ各一個ノ黄紋ヲ裝フ、體下ハ黑色、轉節、脛節及ビ前肢ノ吸盤(♂)ハ赤褐、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ニシテ小溝ニ多シ、體長

(♂) 八分内外、

分布—本州、四國、九州、

(465) こがしらみつむし

第三十七圖(8) (♀)

學名 *Cnemidotus intermedius* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 小頭水蟲科

體ハ暗黄ニシテ光澤ヲ有シ、形桃實狀ヲナス、頭小ニシテ突出シ、觸角及ビ兩鬚ハ短カン、前胸背ハ頭ヨリ約三倍廣ク後縁ニ點刻ヲ粗布ス、各翅鞘ニハ十條ノ粗大ナル點刻列アリテ此外中央ニ四個ノ褐紋ヲ裝フ、脚及ビ體下ハ黃色、此ハ微小ナル種類ニシテ札幌地方ノ池沼ニ普通ナリ、體長(♂)♀一分一厘、

分布—北海道、本州、

(466) もんきまめげんごろう

第三十七圖(9) (♀)

學名 *Platambus pictipennis* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 龍蝨科

體ハ光澤アル黑色、頭頂ノ二紋、觸角、兩鬚及ビ脚ハ赤褐、翅鞘ノ斑紋ハ黃色、前胸背ノ前線ニ近ク一條ノ點刻横列アリ、尙後縁ノ兩側ニモ同様ノ點刻列アリ、翅鞘ハ三條ノ點刻列ヲ縱走ス、但シ此ノ點刻ハ少ナクシテ遠ク相隔離セリ、四個ノ黄紋ヲ裝ヒ、翅底ニアルモノハ大キク前線ノ基部ニ

ラ下方ニ屈折ス、前縁ノ中央ニ近ク二紋アリ下方ニアルモノハ稍ヤ四角形ニシテ大ナリ、翅端ニア
ルモノハ小ニシテ圓シ、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)二分八厘内外、
分布—本州、

(467) きべりまめげんごろう
學名 *Platanbus fimbriatus* Sharp.
第三十七圖 (10) (♂)

昆蟲學上ノ地位 龍蠹科

體ハ光澤アル黒色、少シク青味ヲ帶ブ、觸角、兩鬚、上唇、額片ノ前方、頭頂ノ二紋及ビ脚ハ赤褐、
前胸背ノ兩側ニアル一紋、翅鞘ノ基部ニアル一横紋及ビ前縁(外側)ハ黄色、前胸背ニアル點刻ハ前種
同様ナリ、翅鞘ニハ三條ノ遠キ點刻列アリ、前縁ハ廣ク黄色、其中央ニ褐色ノ一縦條ヲ走ラシ内方
ニハ二個ノ突起ヲ出シ、末端ハ少シク内方ニ弓曲ス、體下ハ黒褐、胸片及ビ腹部ノ兩側ハ赤褐、此
ハ本邦稀ナル種類ニシテ箱根及ビ日光ノ湖中ニ捕獲セラル、體長(♂)(♀)二分七厘内外、
分布—本州、

(468) ひこつめひめげんごろう
學名 *Rhantus jessoensis* Sharp.
第三十八圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蠹科

此ハひめげんごろうニ酷似スレドモ形大ニシテ前胸背ニ黒色ノ圓キ一小紋ヲ有スルヲ以テ容易ニ區

別スルコトヲ得ベシ、頭及ビ前胸背ハ黄色、翅鞘ハ暗褐、形長楕圓ニシテ兩端多少細小ス、複眼ノ
内側ニ各一個ノ黒紋アリテ細キ後縁ノ黒色線ト相合ス、體下ハ黒褐、前中ノ兩肢ハ黄色、後肢ハ黒
褐、基節、轉節、腿節ノ末端、跗節並ニ各腹節ノ後縁ハ赤褐ナリ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ余ハ
僅ニ二種ヲ有スルニ過ギズ、體長(♂)五分、
分布—北海道、本州(播州)、

(469) おほひめげんごろう
學名 *Rhantus eraticus* Sharp.
第三十八圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蠹科

此ハひめげんごろうニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリテ異ナレリ、
(454) 體ハ遙ニ大形ニシテ割合少シク長形ナルコト、
一、上唇ノ前縁ハ少シク列ラレアドモ(454)ノ如ク深カラザルコト、
一、前胸背ニ於ケル黒色ノ横紋ハ一文字狀ニシテ長ク稍ヤ前胸背ノ半ヲ占ムルコト、
一、翅鞘ハ稍ヤ平タクシテ(454)ノ如ク膨起セズ、
一、前中腿節及ビ脛節ノ大部ハ褐色ヲ呈シ、後肢ハ全部黒褐ナルコト、
此ハ札幌地方ニ産スレドモ餘リ多カラズ、體長(♂)(♀)四分五厘、
分布—北海道、本州(日光)、

(470) すぢひめがむし

學名 *Hydrobius fuscipes* L.

第三十九圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ黑色、觸角黑色ノ球桿ヲ除キ、兩鬚及ビ脚ハ赤褐若クハ黃褐、頭、前胸背及ビ翅鞘ニ微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ニハ各十條ノ縱溝アリテ之レニ點刻ヲ有ス、溝ハ翅端ニ至ルニ從ヒ其深ッヲ増ス、翅鞘ノ前縁ハ赤褐、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナル種類ナリ、體長(♀♂)三分五厘内外、分布―北海道、本州、四國、九州、歐洲、

(471) まめげんごろう

學名 *Agabus japonicus* Sharp.

第三十八圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蟲科

此ハノくろづまめげんごろうニ酷似スレドモ左ノ點ニ於テ識別シ得ベシ、
(460) 形遙ニ小ニシテ割合ハ少シク長形ナルコト、
一、前胸背ノ兩側ハ中央同様ニ黑色ニシテ赤色ナラザルコト、
一、翅鞘滑澤ニシテ鮫肌狀ノ微細條紋ヲ有セザルコト、
此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♀♂)二分六厘内外、
分布―北海道、本州、四國、九州、

(472) ちびがむし

學名 *Helochares striatus* Sharp.

第三十八圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ卵形ニシテ暗黃、光澤アリ、體下ハ黒褐、觸角及ビ兩鬚ハ黄色、但シ前者末端ノ膨大セル三節ハ黒褐、小鬚鬚第三節ノ末端モ少シク褐色ヲ帶ブ、後頭ハ廣ク黑色ニシテ中央ヨリ前方ニ一本ノ黒條ヲ出シ前頭ヲ二分ス、小點刻ヲ密布ス、前胸背ノ中央ニモ淡褐部アリテ同ジク小點刻多シ、稜狀部ハ長ク其周圍ハ黒褐、中央ニ小點刻アリ、翅鞘ハ少シク膨起シ翅底ノ中央ニ各一個ノ黒點アリ、全面點刻ヲ散在シ判然セル九條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、外縁ニ近ク不明ナル褐紋アリ、脚ハ黃褐、腿節ハ少シク濃色ナリ、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一分六厘、(♀)一分六厘、分布―北海道、本州、四國、九州、

(473) ちぢみがむし

學名 *Laccobius Bedeli* Sharp.

第三十八圖 (7) (♀)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ黑色、觸角、兩鬚及ビ脚ハ暗黃、但シ觸角ノ末端ハ暗褐、全體點刻多ク頭頂ニアルモノハ小ナレドモ前胸背ニアルモノハ大、翅鞘ニアルモノハ更ニ一層大ナリ、前頭、前胸背及ビ翅鞘ノ兩側ハ淡黃、翅鞘ハ稍ヤ隆起シ點刻アル縱溝ヲ裝ヘドモ其溝ハ淺シ、黒褐ニシテ各五六個ノ不明ナル黄紋

ヲ有ス、體下ハ黒褐、點刻ヲ有セザルモ灰色ノ短毛ヲ密生ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ早春池沼ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分、(♀)一分二厘、分布―北海道、本州、九州、

(474) たまがむし

第三十八圖 (8) (♀)

學名 *Amphiops mater* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體上ハ稍ヤ球狀ニ膨大セルノ種類ニシテ體下ハ凹陷ス、黄褐乃至暗褐ニシテ光澤アリ、頭ハ稍ヤ半圓形ニシテ平タク、點刻多ク前縁ハ黄褐、上唇ハ隠レテ見ヘズ、觸角及ビ小腮鬚ハ暗黄、前者ノ末端ニハ短毛ヲ簇生ス、前胸背ニハ點刻多ク兩側ノ幅ハ狭クシテ中央ノ半幅ニ過ギズ、翅鞘ニハ點刻列アリテ其間室ニ小點刻ヲ散在ス、尙不明ナル三條ノ暗色紋列アリ、前中ノ兩肢ハ黄色、但シ腿節ノ基部ハ暗色、後肢ハ淡褐ニシテ腿節ニ點刻アリ、此ハ播州地方ノ小溝ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂♀)一分二厘、分布―本州、九州、

(475) まめがむし

第三十八圖 (9) (♀)

學名 *Volvulus profundus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ光澤アル黒色、少シク藍色ヲ帶ブ、形稍ヤ紡錘狀ヲ呈シ、翅鞘ハ甚ダシク膨起ス、頭ハ稍ヤ半圓形、光線ノ方向ニヨリ藍色ヲ帶ブ、小點刻ヲ密布ス、前胸背ノ點刻ハ頭頂ヨリ小ニシテ且ツ粗ナリ、翅鞘ハ十條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ其間室ニ點刻アリ、體下ハ黒色、脚ハ黒褐、脚刺及ビ跗節端ハ赤褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ北海道ニ産スルモノヲ見ズ、體長(♂♀)一分五厘、分布―本州、四國、九州、

(476) ぜすぢがむし

第三十八圖 (10) (♀)

學名 *Helophorus auriculatus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體細長ニシテ暗黄、光澤アリ、頭及ビ前胸背ハ少シク濃色ニシテ金色ヲ帶ブ、前頭ニ微小ノ點刻多ク、後頭ニハ大點刻アリ、觸角及ビ兩鬚ハ黄色、但シ前者ハ其末端ノ膨大セル部分ニテ暗色ヲ呈ス、前胸背ハ稍ヤ四角形、前縁角ハ鋭角ヲナス、五條ノ縱溝ヲ裝ヒ中央ニアルモノハ端直ナレドモ兩側ニアルモノハ波狀ヲナス、間室ニ點刻ヲ散在ス、翅鞘ハ前胸背ヨリ少シク廣ク、十條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ハ平滑ナリ、體下ハ黒褐、腹面ノ兩側ニ赤褐ノ縱紋列アリ、脚ハ赤褐、前肢ノ基節ハ黒褐ナリ、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂♀)一分五厘、分布―本州、

(477) えぞこがむし

第三十八圖 (11) (♀)

學名 *Hydrochaeres libera* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ光澤アル黒色、形頗ルがむしニ類スレドモ小形ナリ、觸角黄色、其球桿狀ニ膨大セル部分(三節)ハ黒色、小腮、下唇鬚、下唇外葉(副舌)ハ黄色若クハ黄褐、但シ小腮鬚ノ基節ハ黒褐、前頭ノ兩側ニ各一個ク字形ノ凹陥アリ、翅鞘ハ小點刻ノ四縱條ヲ裝ヒ、稜狀部ニ點刻ナシ、體下ニハ黒色ノ短毛ヲ密生セルヲ以テ光澤ヲ缺ク、前肢ノ轉節及ビ後肢ノ跗節ニハ金色毛ヲ簇生ス、此ハ札幌地方ニ産スレドモ稀ナリ、體長(♂)一分六分内外、分布—北海道(函館、札幌)、

(478) まぐそがむし

學名 *Cercyon ovillum* Motsch.

第三十八圖(12) (♀)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ卵形ニシテ甚ダシク膨起ス、光澤アル黒色、翅鞘ハ少シク赤褐ヲ帶ブ、觸角及ビ兩鬚ハ黄褐、前者ノ末端ハ稍ヤ球桿狀ニ膨大ス、頭頂ニハ微小ノ點刻ヲ密布シ、前縁ニ近ク一横溝アリ、前胸背ニアル點刻ハ頭頂ニアルモノヨリ大ナリ、翅鞘ハ後方ニ至リテ甚ダシク細小シ、翅底ノ判然セザル一紋並ニ翅端ハ廣ク赤褐ナリ、九條ノ點刻アル縱溝アリテ間室ニハ更ニ微小ノ點刻アリ、體下ハ黒色、點刻ヲ密布ス、脚及ビ尾節ハ赤褐、此ハ馬糞中ニ稀ナラザル種類ナレドモ其形小ナルヲ以テ發見スルコト艱難ナリ、體長(♂)一分内外、分布—北海道、本州、

(479) むつぼまけまげんころう

學名 *Canthydrus politus* Sharp.

第三十八圖(13) (♂)

昆蟲學上ノ地位 龍蟲科

體ハ黄色乃至黄褐、卵形ノ微小種ナリ、觸角ノ末端ハ少シク黒褐、翅鞘ハ黒色、大ナル三個ノ黄紋アリ、其中二個ハ翅底ニ位シ他ノ一個ハ中央ヨリ少シク下方ニアリ、但シ此ノ紋ハ翅底ノ内側ニアルモノト相合スルコトアリ、翅端ハ黄色、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ形微小ナルヲ以テ注意セザレバ發見シ難シ、體長(♂)一分内外、分布—本州、

(480) ちやいろけまげんころう

學名 *Noterus japonicus* Sharp.

第三十八圖(14) (♀)

昆蟲學上ノ地位 龍蟲科

形前種ニ酷似スレドモ大ナリ、頭、觸角、兩鬚及ビ前胸背ハ黄色、翅鞘ハ暗黄、脚及ビ體下ハ赤褐、體ハ頗ル光澤ヲ有シ長卵形ナリ、前胸背ノ前縁及ビ後縁ニ褐色ノ小紋ヲ横列ス、但シ後縁ニアルモノハ少シク後方ニ弓曲ス、翅鞘ニハ約三條ノ點刻縱列アリテ尚ホ間室ニモ少シク點刻アリ、全面褐色ノ網狀紋ヲ散在ス、下面ハ少シク弓狀ニ割ラル、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ何レノ地ニ至ルモ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分五厘内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(481) おほみづすまし

第三十九圖 (1) (♀)

學名 *Dineutes marginatus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體上ハ光澤アル黒色、體下ハ暗黄、複眼ハ上下各二個ニ分離シ、觸角ハ不正形ニシテ黒色、前胸背ノ中央ニ近ク二個ノ凹陥ヲ裝フ、兩側ハ藍色、翅鞘ノ前縁ハ黄色、其終止スル所ニ一個ノ銳齒アリ、又其下方ハ少シク藍色ヲ帯ビ、各鞘ニハ判然セザル九個ノ縦溝ヲ有シ點刻ヲ缺ク、脚ハ體下ト同色、尾節ハ少シク濃色ナリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナリ、體長(♂)三分乃至三分五厘、分布—北海道、本州、四國、九州、

(482) をながみづすまし

第三十九圖 (2) (♀)

學名 *Orectochilus Regimbarti* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 豉豆科

體ハ光澤アル黒色、體上ニ灰色ノ短毛ヲ密生ス、上唇ハ長方形ニシテ之レニ點刻ヲ密布ス、觸角、兩鬚並ニ脚ハ赤褐、頭頂、額片及ビ前胸背ノ中央ハ滑澤、短毛ナシ、翅端ハ截斷狀ニ終ハリ、尾節ハ細長ニシテ遙翅端外ニ突出シ其末端ハ赤褐ナリ、此ハ東京地方ニ稀ナラザレドモ樹下ノ水上ニアリテ他ノ豉豆同様ニ水面ニ旋轉セザルヲ以テ發見シ難シ、體長(♂)三分内外、

分布—本州、

(483) ひめがむし

第三十九圖 (3) (♀)

學名 *Sternolophus rufipes* F. (syn. *S. fulvipes* Motsch.)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ類ル牙蟲ニ酷似スレドモ甚ダ小形ナリ、全體光澤アル黒色、觸角(棍棒狀ニ膨大セル部分ハ黒褐)、兩鬚、脚、胸片ノ縦隆起、腹面各節ノ後縁並ニ各節兩側ノ一紋ハ赤褐、前胸背ノ中央ニハ大ナル二凹陥ヲ裝ヒ、翅鞘ノ翅端ニ近キ前縁ハ赤褐、判然セザル點刻ノ四縦條ヲ裝フ、此ハ未ダ北海道ニ發見セラレズ、體長(♂)三分五厘、分布—本州、四國、九州、

(484) みづすまし

第三十九圖 (4) (♀)

學名 *Gyrinus curtus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 豉豆科

體ハ光澤アル黒色、頭頂及ビ前胸背ニ點刻ヲ缺ク、上唇ニハ縦皺多シ、觸角ハ黒色ナレドモ第二節ノ分枝ハ褐色、兩鬚及ビ脚ハ赤褐、翅鞘ニハ九條ノ點刻縦列アリテ間室ハ平滑ナリ、尾節ハ翅端外ヨリ少シク突出シ粗糙ニシテ縦皺アリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナル種類ニシテ水面ニ旋轉ス、體長(♂)二分一厘、(♀)二分五厘、

分布—本州、四國、九州、

(485) がむし

第三十九圖 (5) (♀)

學名 *Hydrophilus acuminatus* Motsch. (syn. *H. cognatus* Sharp.)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ光澤アル黒色、觸角及ビ兩鬚ハ黃褐、前者ハ棍棒狀ヲナス、頭頂ニハ粗ニ點刻ヲ裝ヒ、複眼ノ内方ニハ點刻ヲ密布ス、前胸背ノ中央ニハ二個ノ大ナル點刻アリ、翅鞘ニハ點刻ノ四縱條アリテ多少溝様ニ凹陷シ、各條ノ兩側ニハ各一條ノ微細ナル點刻列アリ、但シ前縁ニアルモノハ外縁ニ至リテ其點刻増大セリ、胸片ノ棘狀突起ハ第一腹節外ニ出ヅ、後附節ノ内側ニハ金光ノ短毛ヲ簇生ス、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)一寸二分内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(486) さまふがむし

第三十九圖 (6) (♀)

學名 *Berosus punctipennis* Harold.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

頭及ビ體下ハ黒色、觸角、兩鬚、脚、前胸背及ビ翅鞘ハ暗黄、頭ニ點刻ヲ密布ス、前胸背ニハ點刻ヲ粗布シ中央及ビ兩側ニ判然セザル褐色紋ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ半卵形ニ穹起シ黒褐ノ小紋ヲ散在ス、九個ノ縱溝ヲ具ヘ之レニ點刻アリ、其間室ニモ亦點刻多シ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ何

レノ池沼ニモ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分七厘、(♀)二分、
分布—北海道、本州(箱根)、

(487) ひめみづすまし

第三十九圖 (7) (♀)

學名 *Gyrinus japonicus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 豉豆科

此ハ(484)みづすましニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリテ區別シ得ベシ、

- 一、體ハ小形ニシテ割合ハ少シク細長キコト、
- 一、觸角ハ分枝共ニ黒色ナルコト、
- 一、翅鞘前縁ノ下方ハ赤褐ナルコト、
- 一、前中兩胸片並ニ尾節ハ赤褐ナルコト、
- 一、尾節ハ(484)ヨリモ長ク翅端外ニ突出シ、其背面ニハ點刻及ビ灰色ノ短毛ヲ裝ヒ、少シク藍色ヲ帯

體長(♂)一分七厘、(♀)二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(488) こがむし

第三十九圖 (8) (♀)

學名 *Hydrochara affinis* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

此ハ(477)ノゑぞこがむしニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリテ識別スルコト容易ナリ、

- 一、體ハ小ニシテ細長ク、少シク赤味ヲ帯ビタルコト、
 - 一、兩鬚ノ黃色ナルコト、
 - 一、前頭兩側ノ點刻列ハ銳角ヲナシテ並列セルコト、
 - 一、前胸背ノ兩側ニアル點刻ノ大ナルコト、
 - 一、翅鞘ノ點刻列ハ大ニシテ之レニ短毛ヲ有セザルコト、
 - 一、脚ハ赤褐ナルコト、
- 體長(♂)五分内外、
分布—本州、九州、

(489) ひめこまふがむし

學名 *Berosus vestitus* Sharp.

第三十九圖(9) (♀)

昆蟲學上ノ地位 牙蟲科

體ハ淡キ暗黃、形長楕圓ニシテ(486)ノ如ク膨起セズ、觸角及ビ兩鬚ハ淡黃、但シ小鬚ノ末端及ビ觸角ノ基部ハ褐色、頭頂及ビ前胸背ニハ點刻多シ、後頭ハ黒褐、翅鞘ハ細長ク之レニ各十條ノ點刻縱列アリテ間室ニハ小點刻ヲ散在ス、尙ホ翅鞘ノ中央ニハ判然セザル二三ノ褐紋ヲ裝フ、體下及ビ脚ハ淡黃、後肢ノ附節端ハ少シク褐色ヲ帯ブ、此ハ泥池ニ普通ナリ、體長(♂)一分四厘内外、

分布—本州、

(490) まだらげんころう

學名 *Hydaticus pacificus* Aubé var. *lunatus* Reg.

第三十九圖(10) (♂)

昆蟲學上ノ地位 龍蠹科

體ハ黒色、觸角、兩鬚、頭後縁ハ黒色、前胸背前縁及ビ後縁ノ中央ハ黒色、翅鞘ノ前縁、翅底ニアル一横紋並ニ翅端ニアル二紋及ビ前中ノ兩肢ハ黄色、上唇ハ前縁ノ中央ニテ少シク凹陷ス、後頭ハ廣ク黒色、細微ノ點刻ヲ裝フ、前胸背ハ前縁ノ中央ニ三角形ノ黒紋ヲ裝ヒ、後縁ノ中央ニ長方形ノ黒紋アリテ其中央ハ少シク突出ス、翅鞘ノ中央ニ近ク判然セザル一條ノ點刻列アリ、翅底ニ近キ一横紋ハ其外方ニ黒點ヲ散在ス、尙其直下ノ外側ニ綾様ノ黄紋アリ、翅端ニ近キ二紋モ黒點ヲ散在ス、體下及ビ後肢ハ黒褐、但シ腿節ハ赤褐ナリ、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂)六分内外、分布—本州、ふりびん、瓜哇、ぼるねを、天竺、あんぼいな、

(491) おきなはおほみづすまし

學名 *Dinectes indicus* Aubé.

第三十九圖(11) (♀)

昆蟲學上ノ地位 豉豆科

體ハ黒色、少シク藍色ヲ帯ブ、形楕圓ニシテ少シク膨起ス、前肢及ビ體下ハ赤褐、中後ノ兩肢ハ黄褐、觸角ハ黒色、末端及ビ基部ノ分枝ハ赤褐、上唇ト額片ハ畧ホ同長、點刻ハ微小ナリ、頭頂及ビ

前胸背ニ點刻ナシ、翅鞘ハ平滑、前縁ハ藍色、黑色ノ判然セザル三縦條アリ、尾節端ハ少シク翅端外ニ突出シ後縁ニ黃毛ヲ簇生ス、前肢ハ甚ダシク發達シ、腿節ハ脛節ヨリ少シク長シ、此ハ地球上ニ棲息セル豉豆科昆蟲ノ大ナルモノニシテ琉球及ビ臺灣地方ニ稀ナラズ、體長♂(♀)五分内外、分布―琉球、臺灣、ふりびん、支那、馬來、印度、

(492) おほはねかくし

第四十圖(1) (♀)

學名 *Creophilus maxillosus* L.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角第二節ノ基部ハ赤褐、末端ノ五節ハ膨大シテ灰黒ナリ、頭ハ粗ニ小點刻ヲ散布ス、頸部ノ後縁ニ粗大ノ點刻ヲ密布ス、前胸背ハ平滑ニシテ僅ニ前縁ノ兩側ニ點刻アリ、翅鞘ハ黑色、中央ニ灰黄ノ短毛ヲ簇生ス、腹部ハ廣ク第二及ビ第三腹節ニ灰黄ノ短毛ヲ密生ス、但シ腹背ノ中央ニハ之レヲ缺ク、脚ハ黑色、各跗節ノ基部並ニ爪ハ赤褐ナリ、此ハ海濱ニ普通ナル種類ニシテ動物性ノ腐敗物ヲ以テ食トナス、體長♂(♀)五分、(♀)五分五厘、分布―世界共有、

(493) おほあかはねかくし

第四十圖(2) (♀)

學名 *Staphylinus (Goërius) carinatus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黒褐、觸角各節ノ基部並ニ兩鬚ハ赤褐、頭頂及ビ前胸背ニ點刻ヲ密布シ中央ニ一本ノ平滑ナル細キ縦隆アリテ前頭ニ達セズ、稜狀部ハ黒褐ニシテ中央凹陷ス、翅鞘赤褐、翅底及ビ内縁ハ暗褐ヲ帯ビ金色ノ短毛ヲ密生ス、腹背ハ廣ク、尾節並ニ其前節ノ後縁ハ赤褐、脚ハ黒褐、脛節並ニ跗節ハ赤褐ナリ、此ハ深山ニ普通ナル種類ニシテ樹液ニ集來スル小蟲ヲ捕食ス、體長♂(♀)六分五厘、(♀)六分乃至六分五厘、分布―北海道、本州、

(494) だいまやうはねかくし

第四十圖(3) (♀)

學名 *Staphylinus daimio* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黒褐、觸角褐色、基部ノ三節ハ赤褐、末端ノ三節ハ黄褐、兩鬚ハ赤褐、前頭及ビ後頭ニ金色ノ短毛ヲ簇生ス、前胸背ノ中央ニ平滑ナル低隆アリ、稜狀部ハ金色ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ赤褐、黒毛ヲ密生ス、腹部ハ翅鞘ヨリ少シク廣ク雄ハ最後ノ三腹節ニ各二個金色ノ短毛塊アレドモ雌ハ第二腹節ノ後縁並ニ六節ノ基部ニ唯ダ一雙ノ毛塊ヲ有スルニ過ギズ、尙各腹面節ノ基部ニ金色ノ短毛多シ、脚ハ赤色、基節及ビ轉節ハ黒褐、此ハ前種同様ニ小蟲ヲ捕食ス、體長♂(♀)六分、(♀)五分五厘、分布―

(495) あかはねかくし

第四十圖(4) (♀)

學名 *Staphylinus inornatus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑褐ニシテ少シク鐵物性ノ光澤ヲ帶ブ、觸角ハ連鎖狀ニシテ緊縮セル部分ハ赤褐ナリ、小腮及ビ下唇ハ黃色ナレドモ兩鬚ハ褐色ニシテ其末端ハ赤褐ナリ、頭頂及ビ前胸背ニハ大ナル點刻ヲ密布シ後者ノ中央ニハ細キ平滑部アリ、稜狀部ハ天鵝絨様ノ黑色、翅鞘ハ赤褐ニシテ短カク第一腹節ニ達スルニ過ギズ之レニ黑色ノ短毛多シ、腹部ハ黑褐、第二、第三及ビ第四腹節ノ背上ニ各二個ノ黑紋アリ、雄ニテハ第五節ノ後緣狹ク黃色ヲ呈シ、尾節ノ基部ニ金色ノ短毛ヲ密生ス、之レニハ四本ノ尾様附屬物アリテ黑色ナリ、脚ハ黑色、脛節、跗節並ニ後腿節基部ノ上緣ヲ除キハ黃色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ樹液ニ集リ來ル小蟲ヲ捕食ス、體長(♂)五分五厘、(♀)五分二厘、分布—北海道、本州、九州、

(496) くろはねかくし

第四十圖(5) (♀)

學名 *Ocypus nigro-aeneus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑色、翅鞘及ビ腹部ハ黑褐、觸角ハ黑褐ニシテ其末端並ニ小腮鬚ノ末端ハ赤褐、頭ハ前胸ト同幅ナレドモ短カシ、點刻多シ、前胸背ノ中央ハ平滑、兩側ノ點刻ハ頭頂ニアルモノヨリ粗ナリ、翅鞘ハ粗糙ニシテ點刻ヲ密布シ褐色ノ短毛多シ、前胸ヨリハ少シク短カシ、腹部ハ黑褐ニシテ斑紋ヲ缺ク、脚ハ黑褐、跗節ハ褐色、此ハ札幌地方ニ稀ナラズ、體長(♂)六分、(♀)五分内外、分布—北海道、本州、

(497) はいろはねかくし

第四十圖(6) (♀)

學名 *Enclidelus japonicus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑褐、翅鞘ニ灰色ノ短毛ヲ密生ス、觸角ハ棍棒狀ニシテ赤褐(♂)、但シ(♀)ハ黑褐ニシテ其基節及ビ各節ノ兩端ノミ赤褐、大腮、兩鬚、脚前後兩腿節ハ黑褐、翅鞘前緣ハ赤褐、頭廣ク前胸ト稍ヤ同長、共ニ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク、翅端及ビ中央ニアル二三ノ小部ハ灰毛ヲ缺クヲ以テ斑紋アルガ如シ、此ハ東京地方ニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘、(♀)五分、分布—本州、九州、

(498) きんぼしはねかくし

第四十圖(7) (♂)

學名 *Ocypus Weiszi* Harold.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑褐、翅鞘ノ一大紋及ビ第四並ニ第五腹節ノ四紋ハ金色ナリ、觸角、兩鬚、並ニ脚ハ黃褐、但シ基節ハ黑褐、頭ニハ金色ノ短毛ヲ密生シ中央ニ縱隆アリ、前胸背ニモ粗ニ金色ノ短毛ヲ生ズ、點刻多シ、翅鞘ハ前胸背ト稍ヤ同長、尾節並ニ其附屬尾毛ハ赤褐、腹面ニハ赤褐ノ短毛ヲ生ズ、此ハ本邦最モ美麗ナル隱翅蟲ノ一ニシテ稀ナリ、體長(♂)六分、(♀)五分、分布—北海道、本州、九州、

(499) さびはねかくし

第四十圖(8) (♀)

學名 *Leistotrophus gracilis* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ暗褐、少シク金屬性ノ光澤ヲ帶ブ、觸角ハ黃色、但シ第一節ノ下方ハ黑褐、上唇ニハ二個ノ黑紋アリ、兩鬚ハ黑褐、末端ハ赤褐、頭頂ニハ點刻ヲ密布ス、前胸背及ビ翅鞘ニ環狀ノ褐色紋アリテ其環内ハ少シク凹陥セリ、點刻ヲ密布シ褐色ノ短毛ヲ密生ス、稜狀部ハ天鵝絨様ノ黑色、雄ハ第一腹節ノ背上ニ弦月様ノ二黑紋ヲ裝ヒ、尙第二節及ビ第三節ニモ各二紋アレドモ此ハ小ナリ、第四節以下ハ黑色、第五節ノ兩側ニ各一個ノ銀色毛塊アリ、尙各腹節ノ下方ニモ銀色ノ毛塊紋アリ、脚ハ黃色、前中兩腿節ノ兩側、後腿節ノ基部並ニ中央紋ハ黑色、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ樹液ニ集マル小蟲ヲ捕食ス、體長(♂)四分五厘乃至六分五厘、(♀)五分内外、
分布—北海道、本州、

(500) るりはねかくし

第四十圖(9) (♂)

學名 *Philonthus cyanipennis* F.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ平滑ニシテ光澤アル黑色、翅鞘ハ美麗ナル瑠璃色ニシテ光線ノ方向ニヨリテ紫色ヲ現ハス、觸角ハ黑褐、但シ基部ノ三節ハ黑色、大腮ハ甚ダ尖銳ニシテ末端ハ赤褐、頭ハ平滑ニシテ點刻ナク前

頭ニ二個ノ凹點アリ、後頭ハ頸狀ヲナシテ細シ、前胸背ノ中央ハ膨起シ、兩側ハ少シク屋斜狀ヲナス、中央ニ六個ノ點刻アリ、稜狀部ハ黑色、點刻多シ、翅鞘ニハ點刻ヲ密布シ灰色ノ短毛ヲ密生ス、腹背ハ少シク青色ヲ帶ビ點刻及ビ黑毛ヲ裝フ、體下及ビ脚ハ黑色、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ樹液ニ集來スル小蟲ヲ捕食ス、體長(♂)四分五厘、(♀)四分、
分布—北海道、本州、西比利亞、歐洲、

(501) こがしらくろはねかくし

第四十圖(10) (♂)

學名 *Philonthus japonicus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

形前種ニ酷似ス、體ハ光澤アル黑色、翅鞘ハ黑褐ニシテ少シク紺色ヲ帶ブ、觸角ハ黑色、連鎖ノ緊繃部ハ暗褐、複眼間ニ四個ノ點刻アリテ一列ニ横置セラレ、後頭ハ頸狀ヲナス、前胸背ハ中央ニ六個ノ點刻ヲ二列ニ縦置ス、稜狀部及ビ翅鞘ニ點刻多ク、後者ハ前胸ヨリモ少シク長ク灰色ノ短毛ヲ生ズ、腹背ハ少シク紺色ヲ帶ブ、點刻及ビ灰毛ヲ裝フ、脚ハ黑色、脛節ノ基部ハ赤褐、此ハ鳥獸ノ屍骨ニ普通ナリ、體長(♂)四分、(♀)三分八厘、
分布—北海道、本州、九州、

(502) くまひげはねかくし

第四十圖(11) (♀)

學名 *Velleius pectinatus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑色、觸角ハ黒褐、第二節ノ基部並ニ末端節ハ赤褐、第四節ヨリ第十節迄ハ橢圓狀ヲ呈ス、第三節ハ第一節ト同長、兩鬚ハ褐色、末端ハ赤褐、頭ハ稍ヤ圓形ヲナシ複眼ノ後方ニ各一個ノ點刻アリテ之レヨリ一毛ヲ生ズ、前胸背ハ陣笠様ニ圓ク、光線ノ方向ニヨリ少シク紺色ヲ帶ブ、周圍ニハ點刻アリテ之レヨリ各一本ノ剛毛ヲ生ズ、翅鞘ニハ點刻ヲ密布シ之レヨリ黒毛ヲ生ズ、光澤ナシ、後翅ハ暗黒、腹背ニ斑紋ヲ缺キ、雄ノ尾端ニアル二個ノ尾様突起ハ短大、前跗節ノ膨大セル部分ハ褐色、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長♂六分、(♀)五分五厘、
分布—北海道、本州、歐洲、

(503) おほきばはねかくし

第四十圖(12) (♀)

學名 *Oxypterus maxillosus* F. var. *angularis* Gehl.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ光澤アル黒色、翅鞘ハ黄色、末端(外縁角)ハ黑色、觸角ハ黄褐、基部ハ褐色、兩鬚ハ褐色、末端節ハ黄褐、大腮ハ頗ル發達シ頭ヨリ少シク短カシ、前胸背ハ頭ト稍ヤ同大、點刻ナシ、前縁ニ近シ淺キ横溝アリ、稜狀部ハ黑色、翅鞘ノ中央ニ二條ノ縦溝アリテ大ナル點刻ヲ裝フ、腹部短カシ、脚ハ黄色、前中兩腿節ノ基部大半ハ黒褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ菌叢ニ多シ、體長♂四分五厘、(♀)四分、
分布—北海道、本州、歐洲、

(504) ひめくろはねかくし

第四十圖(13) (♂)

學名 *Quectus simulans* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑色、觸角、兩鬚及ビ脚ハ赤褐、頭及ビ前胸背ハ光澤アル黒色、點刻ヲ缺ク、後者ハ陣笠様ニ膨起シ頭部ヨリ廣ク、前縁ノ中央ニ近ク四個ノ點刻アリテ兩列ニ排置セラル、翅鞘及ビ稜狀部ニ點刻多ク前者ハ褐毛ヲ裝フ、腹背部ニハ點刻ヲ缺キ黒褐毛アリ、此ハ塵芥下ニ稀ナラズ、體長♂三分五厘、(♀)三分、
分布—北海道、本州、

(505) ひげぶとはねかくし

第四十圖(14) (♂)

學名 *Aleochara lata* Grav.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑色、觸角ハ太クシテ稍ヤ紡錘狀ヲ呈シ、基節ハ多少赤褐ヲ帶ブ、兩鬚ハ赤褐、頭ハ粗ニ點刻ヲ散布ス、前胸背及ビ翅鞘ニ黒褐ノ短毛ヲ裝ヒ點刻アレドモ頭部ノ夫レヨリ小ナリ、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク短カシト雖モ遙ニ廣シ、腹部ハ廣ク尾端ニ至ルニ從ヒ少シク細クス、點刻及ビ黒褐ノ短毛アリ、脚ハ黒褐、跗節ハ淡色、此ハ藁ニ稀ナラザル種類ナリ、體長♂三分、(♀)二分六厘、
分布—北海道、本州、歐洲、

(506) まるくびはねかくし

第四十圖 (15) (♀)

學名 *Tachinus luridus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ光澤アルル黑色、觸角、脚、翅鞘ハ赤褐、但シ觸角ノ上方ハ黑褐、觸角ハ棍棒狀ヲナシ初メノ三節ハ長ク基節ハ太シ、末端節ハ卵形、兩鬚ハ赤褐、頭及ビ前胸背ハ黑色、平滑ナリ、翅鞘ハ微小ノ點刻ヲ裝ヒ、兩側ハ多少黑褐ナリ、腹背ニ灰色ノ短毛ヲ密生シ點刻ヲ裝フ、體下ハ黑色、脚ハ赤褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ藁ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分五厘内外、

分布—北海道、本州、

(507) はねながはねかくし

第四十圖 (16) (♀)

學名 *Olophrum simplex* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黑褐、前胸背、翅鞘並ニ脚ハ黃褐、頭ニハ小點刻ヲ裝フ、觸角基部ノ三節並ニ兩鬚ハ黃褐、殘節ハ黑褐、前胸背ノ中央ハ少シク暗色ヲ帯ビ點刻多シ、翅鞘ハ前胸及ビ頭ヲ合シタルモノヨリ長ク、判然セザル縱溝ヲ裝ヒ粗大ノ點刻多シ、翅端ハ少シク淡色ナリ、腹部ハ廣ク尾端ニ至リ急ニ細小ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)一分二厘内外、

分布—北海道、本州、

(508) ひらたはねかくし

第四十圖 (17) (♀)

學名 *Siagonium (Prognathus) Haroldi* Weis.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ扁平ニシテ黑色、觸角及ビ脚ハ黑褐、跗節ハ黃褐、觸角ハ糸狀ニシテ體ヨリ少シク短カク、兩鬚ハ黃褐、大腮ハ頗ル發達シテ長ク、前頭ニ二個角様ノ長突起ヲ裝ヒ、頭頂ニハ點刻多シ、前胸背ハ頭ト約同大、點刻並ニ中央ニ一條ノ淺キ縱溝アリ、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク長ク之レニ五條ノ縱溝アリテ點刻ヲ裝フ、前縁ニ近ク一個赤褐ノ長キ縱紋アリ、腹背ニ點刻アレドモ細微ニシテ判然セズ、脚ハ短カク腿節ハ膨大ス、此ハ朽木ノ皮下ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)二分、(♀)一分八厘、

分布—北海道、歐洲、

(509) ふたはしめだか

第四十圖 (18) (♂)

學名 *Stenus tenuipes* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ細長、鑛物性ノ灰褐ヲ呈シ、觸角、兩鬚並ニ脚ハ赤褐、觸角ハ細長ニシテ末端ハ棍棒狀ヲ呈ス、頭頂ハ凹陥シ、眼ハ頗ル大ナルヲ以テ斑蝥ノ夫レニ似タリ、前胸背ハ圓柱形ニシテ大ナル點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ前胸ト容同長、後胸端ニ達セズ、點刻ヲ密布ス、各翅鞘ニ各一個ノ黃點アリ、腹部ハ頭及ビ翅鞘ヲ合シタルモノト約同長、點刻多シ、脚ハ赤褐ニシテ細長ク光澤アリ、腿節ハ他ニ比シ

ヲ少シク濃色ナリ、此ハ砂地ニ普通ナリ、體長(♂)一分五厘、(♀)一分四厘、
分布—北海道、本州、

(510) あをばありがたはねかくし

學名 *Paederus idae* Lew.

第四十圖 (19) (♀)

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ黃色、頭並ニ尾端ノ二節ハ光澤アル黑色、翅鞘ハ青藍色、觸角ハ糸狀、末端ノ大半ハ黃褐ニシ
テ少シク棍棒狀ニ膨大ス、頭頂ニハ粗ニ點刻ヲ裝フ、後頭ハ頸狀ヲ呈シ黃色ナリ、前胸背ハ稍ヤ卵
形ニシテ點刻ナシ、翅鞘ニハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ、短黒毛アリ、前中兩腿節ノ末端及ビ跗節端ハ黒褐
此ハ早春倒木若クハ石下ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)二分八厘、(♀)二分五厘乃至二分八厘、
分布—北海道、本州、九州、

(511) ありがたはねかくし

學名 *Paederus Poweri* Lew.

第四十圖 (20) (♀)

昆蟲學上ノ地位 隱翅蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角、兩鬚並ニ脚ハ黃色、觸角ハ糸狀、末端少シク太シ、頭ハ稍ヤ圓形、粗大
ノ點刻アリ、後頭ハ頸狀ヲナシテ縊レ稍ヤ球形ノ前胸背ト共ニ瓢箪形ヲナス、前胸背ノ後縁モ亦頸
狀ニ縊レ粗ニ點刻アリ、翅鞘ハ短カクシテ漸ク後胸ニ達シ粗縊ニシテ大點刻ヲ粗布ス、腹背ニハ點

刻ヲ缺キ黒褐毛アリ、各腿節ノ末端ハ黒褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ北海道ニ産スル
ヲ見ズ、體長(♂)四分、(♀)三分八厘内外、
分布—本州、

(512) びろごひらたしでむし

學名 *Oceoptoma (Silpha) thoracica* L.

第四十一圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黑色、頭及ビ前胸背ハ天鷲絨様ノ朱色、翅鞘ハ同様ノ光澤アル黑色、兩者何レモ凹凸多シ、前
頭ハ黒褐、點刻多シ、觸角及ビ兩鬚ハ黒褐、前者末端ノ四節ハ棍棒狀、後者ノ末端ハ赤褐ナリ、前
胸背ニ朱色ノ短毛ヲ密生ス、各翅鞘ニ三條ノ細キ縦條ヲ裝ヒ、前縁ニ近キモノハ中央ヨリ少シク外
縁ニ近キ處ニ終ハリ此部分瘤狀ニ膨起ス、點刻ヲ散布ス、體下及ビ脚ハ黑色、此ハ札幌地方ニ普通
ナル種類ニシテ動物ノ屍骨ニ集來ス、體長(♂)四分内外、
分布—北海道、本州、西比利亞、歐洲、

(513) ベッカッひらたしでむし

學名 *Thanatophilus (Silpha) brunnicollis* Kraatz.

第四十一圖 (2) (♀) (♂)

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體上ハ黒褐、體下ハ黒紫色、前胸背ハ鼈甲様ノ黄色、但シ雄ニテハ少シク濃色、中央ニ漆様ノ光澤

アル黒褐紋アリ、頭及ビ觸角ハ黒色、頭頂ニ三個ノ凹陷ヲ裝ヒ細微ノ點刻アリ、觸角ハ棍棒狀ニシテ甚ダ太ク、兩鬚ノ末端ハ赤褐、前胸背ノ中央ハ頗ル光澤ヲ帶ビ細微ノ點刻ヲ粗布スレドモ判然セズ、周圍ニハ點刻多シ、翅鞘ニハ三條ノ縱隆ヲ裝ヒ前縁ニ近キモノハ短カシ、其終點ニ瘤狀起ナシ、雄ニテハ翅鞘唯ヨリ少シク細長ナリ、點刻ヲ密布ス、稜狀部ノ基部ニ點刻多キモ末端ニハ少ナシ、脚ハ黒色、腿節ハ紺色ヲ帶ブ、此ハ東京地方ニ産スレドモ稀ナリ、體長♂七分、♀六分五厘、分布—本州、九州、

(514) ひらたしでむし

學名 *Parasilpha (Silpha) perforata* Gebl.

第四十一圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黒色、觸角ハ棍棒狀ナレドモ餘リ太カラズ、額片ハ深キ彎形ニ列ラレ其周縁ニ黄毛ヲ裝フ、粗大ノ點刻多シ、前胸背ハ稍ヤ長方形、點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ稍ヤ五角形ヲナシ小點刻多シ、翅鞘ニハ判然セル三條ノ縱隆ヲ裝ヒ其間ニハ粗大ノ點刻ヲ密布ス、脚ハ黒色、腿節ニ點刻及ビ微小ノ黄短毛ヲ裝フ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ動物ノ屍骨ニ集來ス、體長♂(♀)六分内外、分布—北海道 本州、四國、九州、滿洲、

(515) よつばしひらたしでむし

學名 *Xylodrepa (Silpha) Qundripunctata* L.

第四十一圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黒色、前胸背ノ周縁並ニ翅鞘ハ暗黄、觸角ハ細ク末端ノ三節ハ棍棒狀ニ膨大ス、額片短カク弓狀ニ凹陷ス、兩鬚ノ末端ハ赤褐、頭頂ニハ點刻ヲ粗布ス、前胸背ノ中央ハ黒色、其紋ノ後縁ハ鋸狀ヲナス、點刻多シ、翅鞘ハ三條ノ縱隆ヲ裝フ、中央ニアルモノハ細ク前縁ニ近キモノハ高クシテ其終止スル處ハ瘤狀ニ膨大シ其縱隆ノ兩端ニ各一個ノ點紋アリ、粗大ノ點刻多シ、稜狀部ハ光澤ヲ帶ビ基部ニ點刻多シ、脚ハ光澤アル黒色、點刻ヲ裝フ、跗節下ニハ金色ノ短毛ヲ密生ス、此ハ樹上ニ攀昇シ他蟲ヲ捕食ス、體長♂(♀)四分五厘内外、分布—北海道、本州、

(516) ももぶこしでむし

學名 *Necrodes (Asbolus) nigricornis* Harold.

第四十一圖 (6) (♂)

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黒色、觸角、末端ノ膨大セル三節ハ黒褐、兩鬚ハ赤褐、末端ハ黄褐、額片ノ中央ハ凹陷シ其部分並ニ大腮端ハ黄褐、頭頂ノ兩側ハ凹陷シ點刻ハ小ナリ、前胸背ハ圓形、其周縁ハ赤褐、中央ノ點刻ハ小ナレドモ周縁ニアルモノハ少シク大ナリ、翅鞘ハ黒褐、三條ノ縱隆ハ翅端ニ達シ中央隆起ノ中央ニ近ク低キ一瘤起アリ、粗大ノ點刻ヲ密布ス、稜狀部ニ點刻多ク、末端ニ凹陷アリテ赤褐ナリ、脚ハ黒褐、雄ノ後腿節ハ甚ダシク膨大ス、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ鼠ノ屍ニ來ルコトアリ、體長♂(♀)五分五厘、♀六分五厘、

分布—北海道、本州、

(517) くろひらたしでむし

學名 *Phosphuga (Sipha) atrata* L.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角末端ノ三節ハ棍棒狀ヲナシ暗褐ナリ、兩鬚ハ赤褐、但シ小鬚ノ基部ハ褐色、頭部ハ長ク粗大ノ點刻ヲ密布ス、前胸背ハ半圓形、後縁ハ端直、點刻多シ、翅鞘ノ中央ハ少シク膨起シ三條ノ縱隆ハ短カクシテ何レモ翅端ニ達セズ、其間室ニアル點刻ハ稜狀部ノ夫レト同様ニ相癒合スルモノ多シ、體下及ビ脚ハ黒褐、此ハ山間ノ道路若クハ倒木下ニ稀ナラズ、體長(♂)三分五厘内外、

分布—北海道、本州、歐洲、

(518) ひらたしでむしめづか

學名 *Ostoma (Peltis) japonica* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 穀盜科

體ハ光澤アル黑色、粗大ノ點刻ヲ密布ス、大腮並ニ觸角ノ基節ニモ點刻多シ、觸角末端ノ三節ハ膨大シ、梗節ハ球形ニシテ赤褐、頭頂ニアル點刻ハ相癒合シテ縮紋トナルモノ多シ、前胸背ハ廣ク前縁ノ中央ハ弓狀ニ凹陷シ其兩側ハ銳角ヲナシテ突出ス、後縁ハ稍ヤ端直ニシテ中央少シク突出ス、

第四十一圖 (8) (♀)

後縁角モ亦銳角ヲナス、粗大ノ點刻多シ、翅鞘ハ判然セル三條ノ縱隆起ヲ供ヘ何レモ翅端ニ達セズ、間室ニハ前胸背ヨリ更ニ一層大ナル點刻ヲ密布ス、脚短カク、跗節及ビ腹面ハ赤褐、此ハ一見埋葬蟲科ニ屬スルひらたしでむしの觀ヲ呈ス、朽木ニ捕獲シ得ベシト雖モ稀ナリ、體長(♀)五分、

分布—北海道、本州、

(519) おほひらたしでむし

學名 *Thanatophilus (Sipha) japonicus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黑色ニシテ少シク藍色ヲ帶ブ、觸角ハ黑色、末端ノ四節ハ膨大シ其内末端ノ三節ハ暗褐、額片ハ甚ダシク凹陷シ其凹底ハ赤褐、頭頂ニ點刻少ナシト雖モ後頭ニハ多ク且ツ粗大ナリ、前胸背ハ半圓形ニ近ク、前縁ハ弓狀ニ列ラル、中央ハ光澤ヲ有シ點刻少ナシト雖モ周縁ハ廣ク粗大ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ニ三條ノ縱隆ヲ裝ヒ、前縁ニ近キ一條ハ短カク稍ヤ半途ニ終ハル、點刻多シ、稜狀部ノ點刻ハ翅鞘ノ夫レヨリ密ナリ、體下及ビ脚ハ黑色、胸片ハ少シク藍色ヲ混ズ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、道路ニアリテ蝸牛ヲ食スルモノ多シ、體長(♂)七分内外、

分布—北海道、本州、

(520) おほひらたしでむし

學名 *Thanatophilus (Sipha) rugosus* L.

第四十一圖 (11) (♀)

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黑褐、觸角ハ赤褐 基部ノ三節並ニ末端ノ膨大セル三節ハ黑褐、頭ニハ灰黄ノ短毛ヲ密生ス、前胸背ニハ二十内外ノ黑紋短毛ナキ部分ヲ裝ヒ其周圍ニハ灰色ノ短毛多シ、小形ノ點刻ヲ密布ス、周縁ハ赤褐、稜狀部ノ中央ハ縦ニ凹陥シ、兩側ニ黑毛ノ二紋ヲ裝ヒ其直上ニ黄毛紋アリ、翅鞘ニ三條ノ縱隆アリテ其間室ニ小突起若シハ格子様ノ橫隆起ヲ並列シ小形ノ點刻ヲ粗布ス、脚及ビ體下ハ赤褐、各腹面節ノ後縁ハ黑褐、黑白兩種ノ短毛多シ、此ハ動物ノ屍骨ニ集來スレドモ稀ナリ、體長(♂♀)四分内外、

分布—本州、西比利亞、歐洲、

(521) ひめひらたしでむし

第四十一圖 (12) (♀)

學名 *Thanatophilus (Sipha) sinuatus* F.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黑褐、觸角末端ノ三節ハ膨大シ次ギノ二節モ亦他節ヨリ太シ、頭頂ニハ點刻多ク褐色ノ短毛ヲ粗生ス、前胸背ニ淺キ小凹陥ヲ散在シ之レニ灰色ノ短毛ヲ生ズルヲ以テ恰モ斑紋アルガ如シ、稜狀部同様ニ點刻ヲ密布ス、翅鞘ニハ三條ノ縱隆ヲ裝ヒ點刻ハ粗ナレドモ稍ヤ規則直シク排列ス、三縱隆ハ何レモ翅端ニ達セズ、雌ニテハ翅端弓狀ニ列ラル、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ何レノ地ニ至ルモ多シ、動物ノ屍骨ニ集來ス、體長(♂)三分、(♀)三分二厘乃至三分八厘、

分布—北海道、本州、九州、西比利亞、歐洲、

(522) しでむし

第四十二圖 (1) (♂)

學名 *Necrophorus japonicus* Harold.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ黑色、觸角ノ末端、頭頂並ニ翅鞘ハ赤黄、兩鬚ハ赤褐、頭頂ノ兩側ニハ各一個ノ縱溝アリ、前胸背ハ稍ヤ龜甲狀ニシテ前縁廣ク其兩側ニ各一個ヘ字形ノ橫溝アリ、細微ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ短カク第三腹節ニ達ス、赤黄ニシテ翅底ニ×形紋、中央ノ波狀ヲナセル廣キ橫帶並ニ翅端ニアル細キ橫帶ハ黑色、尾端ハ少シク赤褐ヲ帶ブ、各腹面節ノ後縁ハ赤褐、脚ハ黑色、跗節ハ赤褐、後脛節ハ少シク弓狀ニ曲ル、此ハ東京地方ニ稀ナラズ、鼠ノ屍ニ集來ス、體長(♂♀)七分五厘内外、

分布—本州、九州、

(523) おほももぶこしでむし

第四十三圖 (2) (♀)

學名 *Necrodes (Asbolus) littoralis* L.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

此ハももぶこしでむしニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリテ識別スルコト難カラズ、
(516) 一、觸角末端ノ三節黄橙色ヲ呈スルコト、
一、點刻ノ遙ニ小ナルコト殊ニ翅鞘ニ於ケルモノ然リ、
一、前胸背ノ周縁赤褐ナラザルコト、

一、稜狀部ノ末端ニ深キ凹陥ナキコト、
 一、體形ノ大ナルコト、
 體長♂六分五厘、(♀七分五厘此ハ前者同様ニ鼠ノ屍ニ來ルコトアレドモ稀ナリ、
 分布—北海道、本州、歐洲、

(524) こくろしでむし

第四十二圖(3) (♀)

學名 *Ptomascopus morio* Kraatz.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ光澤アル黒色、額片ハ黄橙色、觸角末端ノ四節ハ膨大シ末端節ハ太キ圓錐形ヲナス、小腮鬚ノ末端及ビ下唇鬚ハ赤褐、頭頂及ビ前胸背ニハ細微ノ點刻ヲ散布ス、後頭ニアル點刻ハ粗大ナリ、稜狀部ノ前半ニ黄色ノ短毛ヲ裝ヒ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ短カク第三腹節ニ達ス、微細ノ點刻ヲ粗布シ、判然セザル大點刻ノ三縱列ヲ具ヘ翅端ハ截斷狀ニ終ハル、腹端ハ圓錐狀ヲナシ各節ノ後縁ハ赤褐、點刻及ビ黒色ノ短毛多シ、胸下ニハ黄色ノ短毛ヲ密生ス、脚ハ黒褐ニシテ太ク後肢ハ短カシ、跗節端、爪並ニ前跗節ハ赤褐、此ハ鼠ノ屍骨ニ集來ス、體長♂(♀)五分五厘内外、
 分布—北海道、本州、

(525) まへもんしでむし

第四十二圖(4) (♀)

學名 *Necrophorus maculifrons* Kraatz.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ光澤アル黒色、頭頂ニアル圓形ノ小紋、額片並ニ兩鬚ハ赤黄、觸角ノ末端ハ黄色、頭頂ニ細微ノ點刻ヲ散布シ兩側ニハ各一條ノ縱溝アリ、後頭ノ點刻ハ小ニシテ粗ナリ、前胸背ハ稍ヤ圓形ニシテ前縁ニ四個ノ低キ瘤狀ノ隆起ヲ横列シ、中央ニハ一個ノ縱溝アリ、後縁及ビ兩側ハ低ク之レニ粗大ノ點刻ヲ裝フ、稜狀部ノ中央ハ少シク凹陥シ點刻ヲ粗布シ末端ハ少シク赤褐ヲ帶ブ、翅鞘ニハ粗大ノ點刻ヲ密布シ二條ノ縱隆アレドモ其兩端ハ判然セズ、翅底並ニ翅端ニ近ク各一個赤黄ノ波狀ヲナセル横紋アリテ翅底ニアルモノハ前縁ノ赤黄部ニ接續ス、腹端ハ圓錐狀ニ細小シ微小ノ點刻ヲ散在ス、脚ハ黒褐、跗節端及ビ爪ハ赤褐、此ハ鳥獸ノ屍骨ニ集來ス、體長♂(♀)六分内外、
 分布—北海道、本州、

(526) くろしでむし

第四十二圖(5) (♀)

學名 *Necrophorus concolor* Kraatz.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ光澤アル黒色、觸角ハ球桿狀ニ膨大シ其末端ノ三節ハ黄色、大腮ハ頗ル發達シ、中央ニ縱溝アリ、額片ハ黄色、兩鬚ノ末端ハ赤褐、複眼ハ大ニシテ卵形ニ膨起シ、頭頂ニ三條ノ縱溝アリテ中央ニアルモノハ淺シ、點刻ハ小ナリ、前胸背ハ陣笠様ニ膨起シ中央ニアル點刻ハ微小ナレドモ周縁ニアルモノハ大ナリ、稜狀部ニ點刻アレドモ淺シ、翅鞘ハ短カク第三腹節ノ後縁若クハ第四腹節ノ中央ニ達ス、後方ニテ膨起シ二條ノ判然セザル縱隆アレドモ唯ダ翅底ノ半部ニ於テ認め得ベシ、點刻

多シト雖元翅端ニ至ルニ從ヒ粗ナリ、脚ハ黑色、後脛節ハ少シク弓狀ニ曲ル、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ鳥獸ノ屍骨ニ集來ス、體長(♂)九分乃至一寸、(♀)一寸乃至一寸五分、
分布—北海道、本州、九州、

(527) こえんまむし

學名 *Hister cadaverinus* Hoff.

第四十二圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 闇魔蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角、大臑端及ビ脚ハ赤褐、但シ觸角ト中肢ノ轉節ハ少シク淡色ナリ、頭頂ニハ點刻ヲ缺ク、前胸背ノ前線及ビ兩側ニアリテ相接續セル溝條ハ點刻ヲ裝フ、翅鞘ニハ七條ノ縱溝ヲ裝ヒ第一及ビ第二後線ヨリハ短カク中程ヨリ始マリ翅端ニ達ス、但シ第二ハ翅底ニ其一部ヲ存ス、翅端ハ光澤アル赤褐、尾節ノ點刻ハ其前節ノ夫レヨリ少シク大ニシテ密ナリ、體下ニ點刻ヲ密布ス、此ハ鳥獸ノ屍骨ニ集來スレドモ次ギノひめえんまむしノ如ク多カラズ、體長(♂)一分四厘内外、
分布—北海道、本州、歐洲、

(528) ひめえんまむし

學名 *Hister japonicus* Mars.

第四十二圖 (7) (♂)

昆蟲學上ノ地位 闇魔蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角基部ノ一小部ハ赤褐、球桿ハ黒褐、頭頂ノ點刻ハ微小、前胸背ノ前線及ビ

兩側ニ相連續セル點刻アル溝條ヲ裝ヒ、兩側溝ノ外側ニ更ニ一條ノ縱溝アリ、翅鞘ニハ點刻アル七條ノ縱溝ヲ有シ後線ニ近キ二條ハ短カクシテ翅端ニ位シ前線ニアルモノハ翅底ニテ少シク弓狀ニ曲リ後端直トナリテ翅端ニ達ス、翅端ニハ微小ノ點刻アリ、尾端ノ二腹節ハ露出シ之レニ粗大ノ點刻ヲ密布ス、脚ハ黒褐ニシテ點刻多ク、前中兩轉節ハ赤褐ナリ、體下ハ黑色、點刻多シ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ鳥獸ノ屍骨ニ集來ス、體長(♂)二分五厘内外、
分布—北海道、本州、九州、

(529) ひらたえんまむし

學名 *Hololepta depressa* Lew.

第四十二圖 (8) (♂)

昆蟲學上ノ地位 闇魔蟲科

體ハ扁平、光澤アル黑色、大臑ハ遙ニ頭部ヨリ長ク前方ニ突出シ其内側ハ空虚ニシテ、其内ニ赤黄ノ小臑鬚ヲ藏ス、複眼ノ前方ニ一個ノ突起ヲ供ヘ其後方ニ一凹陥アリ、點刻ヲ缺ク、觸角ハ赤褐、球桿及ビ柄節ノ中央ハ黒褐、前胸背ハ稍ヤ四角形、前線角ハ圓ク之レニ一個ノ凹陥アリ、前線ハ弓狀ニ列ラル、點刻ナシ、翅鞘ハ短カク前胸背ヨリ少シク長シ、前線ニ深キ縱溝ヲ裝ヒ、前線ニ近キ翅底ニ二條並ニ前線角ニ近ク一條ノ細キ斜溝アリ、翅端ハ少シク斜ニ截斷セラレタルノ觀ヲ呈シ、尾節ハ稍ヤ三角狀、末端ハ圓ク之レニ點刻ヲ密布ス、前胸ノ側片、小形ノ跗節並ニ各腹面節ノ後線ハ赤褐、此ハ頗ル堅牢ナル扁平ノ種類ニシテ樹液ニ集來ス、體長(♂)三分五厘大臑共、
分布—北海道、本州、

(530) りりえんまむし

第四十二圖 (9) (♂)

學名 *Saprinus nitidulus* Payk.

昆蟲學上ノ地位 圓魔蟲科

體ハ光澤アル青藍色、頭及ビ前胸背ハ少シク暗色ヲ帶ブ、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、但シ前者ノ基節ハ青紫色、大腮、額片及ビ頭頂ニ細微ノ點刻ヲ裝フ、前胸背ノ中央ハ平滑ニシテ點刻ヲ缺キ周圍ニハ點刻多シ、翅鞘ニハ六個ノ短カキ縱溝ヲ供ヘ第一(接合線ニ近キモノヨリ始ム)最モ長ク之レニ點刻アリ、他ノ五條ハ前縁ノ翅底ニ近キ處ニ位シ其中央ニアル三條ハ少シク弓曲ス、尙第三及ビ第四條ノ間室ニ縮紋ヲ供ヘ周圍ニ粗大ノ點刻ヲ密布ス、但シ前縁ニアル點刻ハ小ニシテ粗ナリ、翅端ハ赤褐、尾端及ビ體下ニ點刻多シ、脚ハ黒褐、跗節並ニ前肢ノ脛節ハ赤褐、後腿節ハ赤紫色、此ハ鳥獸ノ屍骨ニ集來ス、札幌地方ニ産スルモノヲ見ズ、體長(♂)二分、(♀)二分五厘、
分布—本州、九州、

(531) ひげぶこありづかむし

第四十二圖 (10) (♀)

學名 *Tmesiphorus speratus* Sharp.

昆蟲學上ノ地位 圓魔蟲科

體ハ赤褐、觸角ハ長大、末端ノ三節ハ膨大シ各稍ヤ球形ニ近シ、柄節ハ卵形ニシテ太シ、頭頂ニ三個ノ深キ凹陥ヲ裝フ、前頭ノ中央ニ一個ノ縱溝アリ、小點刻ヲ密布ス、複眼ハ大ニシテ突出ス、後

頭ハ細クシテ頸狀ヲ呈ス、前胸背ハ稍ヤ球形ニシテ點刻多シ、翅鞘ハ短カク前胸背ヨリ少シク長シ、翅底ニ一縱隆アリテ其兩側ハ凹陥ス、翅端ハ廣ク截斷狀ニ終ハル、腹側ハ隆起シ其内方ニ各一條ノ縱隆アリ、細微ノ點刻ヲ密布ス、體下及ビ脚ハ赤褐、後者ハ長シ、此ハ赤蟻ト共棲スルモノニシテ札幌地方ニ稀ナラズ、體長(♂)一分内外、
分布—北海道、本州、

(532) しらをびひろばはねかくし

第四十二圖 (11) (♀)

學名 *Nodynus leucofasciatus* Lew.

昆蟲學上ノ地位 埋葬蟲科

體ハ光澤アル黒色、頭頂ハ點刻ヲ密布シ上唇ノ前縁ハ黄色、中央ハ深ク弓狀ニ列ラル、黄毛多シ、兩鬚ノ末端ハ赤褐、觸角ハ長ク末端ノ五節ハ膨大シ其末端ハ稍ヤ圓錐形ヲナス、前胸背ハ半圓形ニ近ク前縁ハ淺ク弓狀ニ列ラレ、後縁角ハ鋭角ヲナシテ突出ス、前縁及ビ兩側ニ大點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ短カク稍ヤ四角形ヲ呈シ中央ニ近ク廣キ黄白ノ一横帯ヲ供ヘ多少凹凸アリ、七條ノ點刻縱列アリ、翅端ハ截斷狀ニ終ハリ三角形ヲナセル尾端ノ三腹節ヲ露出ス、之レニハ點刻ヲ密布ス、脚及ビ體下ハ黒色、此ハ樹液ニ集來ス、札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)三分内外、
分布—北海道、本州、

(533) てをきのこむし

第四十二圖 (12) (♀)

學名 *Scaphidium japonicum* Reitter.

昆蟲學上ノ地位 出尾草蟲科

體ハ光澤アル黑色、短カキ紡錘形ヲナス、頭ハ小ニシテ點刻多シ、複眼ノ内側ハ稍ヤ三角形ニ列ラル、觸角ハ赤褐、末端ノ五節ハ膨大シ黑色ナリ、小腮鬚ハ暗黄、前胸背ハ頭部ヲ合スレバ稍ヤ三角形ヲ呈シ前方ニ細小ス、點刻多シ、後縁ニ大點刻ノ横列アリテ稍ヤ弓状ニ排列セラル、翅鞘ハ兩者相合スレバ稍ヤ四角形ヲナシ各兩端ニ二個ノ黄赤紋ヲ裝ヒ翅底ニ近キモノハ半圓形ニ近ク翅端ニ近キモノハ小ニシテ微頭狀ヲ呈ス、粗大ノ點刻多シ、尾端ハ圓錐形ヲナシテ露出シ之レニ小點刻ヲ密布ス、體下及ビ脚ハ黑色、後者ハ長ク、跗節ハ赤褐、此ハ草ニ集來スレドモ稀ナリ、體長(♂)二分内外、

分布—本州、九州、

(534) ありづかえんまむし

學名 *Onithophilus flavicornis* Lew.

第四十二圖 (13) (♀)

昆蟲學上ノ地位 闊腹蟲科

體ハ黑色、前胸ノ側片、跗節並ニ前肢ノ腿節ハ赤褐、頭ハ小ニシテ點刻ヲ密布ス、複眼ハ細長ニシテ判然セズ、觸角ノ柄節ハ太クシテ點刻ヲ供へ觸角溝ニ嵌入ス、大腮ノ末端ハ赤褐、前胸背ニ點刻多ク、中央ニ光澤アル六條ノ縱隆並ニ前縁ニ二個ノ短縱隆アリ、翅鞘ニ凹凸多ク、多数ノ縱溝及ビ縱隆ヲ裝ヒ其内三條ノ縱隆ハ太シ、但シ其前縁ニアルモノハ短カシ、又接合線ニ近キ縱溝並ニ前縁ニハ點刻アリ、翅底ノ中央ニ深キ一凹陷ヲ供へ翅端ニ近ク廣キ横溝アリ、尾節並ニ體下ニ點刻ヲ密

布ス、尾節ノ中央ニ低キ一縱隆アリ、脛節ハ側扁ニシテ細シ、此ハ堅牢ノ小形種ニシテ蟻ト共棲ス、體長(♂)一分五厘内外、
分布—本州、歐洲、

(535) えんまむし

學名 *Hister janatus* Motsch. (syn. *H. Jekeli* Mars.)

第四十二圖 (14) (♀)

昆蟲學上ノ地位 闊腹蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角ハ赤褐、柄節及ビ球桿ハ暗黒、頭ハ前胸下ニ隠レ、大腮ハ長クシテ下方ヲ向ク、前頭ニ環狀溝アリテ之レニ點刻ヲ裝フ、前胸背ノ前縁ハ弓状ニ列ラレ前縁角ニハ大ナル點刻ヲ散布シ其少シク後方ニ一個ノ淺キ凹陷アリ、兩側ニ各一條ノ細キ縱溝ヲ供へ其内方ニ點刻アリ、尙後縁ニモ點刻ノ一列アレドモ中央部ニ之レヲ缺ク、翅鞘ハ平滑ニシテ點刻ヲ缺キ、點刻アル七條ノ縱溝ヲ裝フ、第一及ビ第二ハ短カクシテ翅端ニ位シ第七條ノ上半部ハ弓状ニ曲リ、他ノ半部ハ點線ニシテ端直ナリ、尾端及ビ體下ニハ點刻多ク、後者ハ一層密ナリ、脚ハ黑色、脛節及ビ跗節ハ黒褐、前者ハ側扁ナリ、此ハ本邦普通ノ種類ニテ鳥獸ノ屍骨ニ集來ス、體長(♂)三分五厘内外、
分布—北海道、本州、西比利亞、

(536) よつばしけしきすひ

學名 *Librodor (Ips) japonicus* Motsch.

第四十三圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

體ハ光澤アル黒色、大齒甚ダシク發達シ末端ハ又狀ニ廣ク二分ス、雄ニテハ大ニシテ基部ニ大ナル凹陥アリ、點刻ヲ密布ス、觸角ハ細ク末端ハ卵形、稍ヤ扁平ニシテ暗黄ノ短毛ヲ密生ス、小腮ハ黄色、小腮鬚ハ赤褐、頭ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ、前頭及ビ後頭ハ赤褐、前胸背ハ長方形、中央ノ點刻ハ粗ニシテ小ナレドモ兩側ニアルモノハ大ニシテ密ナリ、其内或モノハ黒色ノ短毛ヲ生ズ、翅鞘ハ腹部ヨリ少シク短カク二個ノ赤紋アリテ一ハ翅底、他ハ中央ニ位シ何レモ犬牙狀ノ突起ヲ有ス、判然セザル縦溝ヲ裝ヒ點刻ハ前胸背ノ夫レヨリ小ナリ、尾端ニ黄色ノ短毛ヲ簇生ス、體下及ビ脚ハ黒褐、黄色ノ短毛ヲ裝フ、此ハ樹液ニ普通ナル種類ナレドモ札幌地方ニ産スルモノアルヲ見ズ、體長(♂♀)三分五厘、

分布—本州、四國、九州、支那、

(537) きぼしけしきすひ

學名 *Librodor 4-guttatus* F.

第四十三圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

體ハ褐色、翅鞘ノ四紋ハ黄色、其翅底ニ近キモノハ稍ヤ扇狀ヲ呈シ、翅端ニ近キ横紋ハ内側ニテ前方ニ向ヒ牙狀ニ突出ス、全面點刻ハ小ニシテ密ナラズ、觸角ハ黄褐、末端ノ卵形ニ膨大セル部分ハ黒褐、前胸背、尾端及ビ脚ハ赤褐、腹面節ノ各後縁ハ細ク黄色、此ハ前者同様ニ樹液ニ集來スル普通種ナリ、體長(♂♀)二分内外、

分布—北海道、本州、歐洲、

(538) よつぼしおほきまひ

學名 *Helota gemmata* Gorham.

第四十三圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 大木吸科

體ハ長楕圓ニシテ黒褐、脚及ビ腹部ハ黄褐、但シ腿節ノ外側並ニ跗節ハ黒褐、頭ハ長ク兩端ノ點刻ハ小ナレドモ中央ニアルモノハ粗大ナリ、中央ニ判然セザル二條ノ縦條アリ、大腮ニハ小點刻アリ、眼ハ卵形ニシテ大ナリ、觸角ハ赤褐、末端稍ヤ卵形ニ膨大スレドモ扁平ナリ、前胸背ハ少シク前方ニ細マリ、後縁角ハ銳角ヲナシ、後縁ノ中央ハ少シク延長シテ稜狀部ノ一部ヲ蔽フ、四條ノ縦隆ヲ裝ヒ、兩側ニアルモノハ短、中央ニテ切斷セラル、中央ニアル二條ハ後縁ニテ相合シ太キ一條ト成ル、兩側ノ點刻ハ粗大ナリ、翅鞘ハ高キ不定縦隆ヲ裝ヒ其間ニ粗大ノ點刻ヲ列ス、翅端ハ銳角ヲナシテ突出ス、中央及ビ翅端ニ近ク各一個琥珀様ノ黄紋アリテ前者ハ卵形後者ハ圓形ナリ、胸下ニ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ腹面ニ微細ノ點刻ヲ粗布ス、此ハ前者同様ニ樹液ニ集來ス、體長(♂♀)四分五厘内外、分布—北海道、本州、四國、九州、西比利亞、

(539) よつぼしおほきまひ

學名 *Eudaemonius tuberculifrons* Lew.

第四十三圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 大蠶蟲科

體ハ光澤アル黒色、前胸及ビ腹部ハ黄色、形長楕圓、點刻多シ、頭ハ小、前縁及ビ兩側ノ縁ハ高ク、前頭ニ大ナル凹陥アリ、觸角太ク末端ノ三節ハ他ヨリ少シク大ナリ、梗節第二節ハ球形ニシテ赤褐、前胸背ニハ圓形ノ四黒紋ヲ横列シ、稜狀部ノ前方ニ前者ヨリ少シク大ナル黒紋アリ、翅鞘ハ中央ニ少シク膨起シ、八條ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ、其間室ニ更ニ小形ノ二點刻列ヲ並走ス、前胸片ノ中央ハ黒色、其前方ニ横縮紋アリ、脚ハ黒色、蹠底ニ黄褐ノ短毛ヲ密生ス、此ハ輩ニ稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)♀二分五厘内外、
分布―北海道、本州、

(540) まだらきすひ

學名 *Cryptophagus decoratus* Reitt. ?

第四十三圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 木吸蟲科

體ハ黒褐、多少金屬性ノ光澤ヲ帶ブ、頭頂ニハ縦皺、斜皺並ニ點刻多シ、觸角ハ黄色、但シ末端ノ三節ハ甚ダシク膨大シ黒褐ナリ、兩鬚及ビ脚ハ黄褐、但シ腿節ハ黒褐、前胸背ニハ皺紋及ビ點刻多ク、兩側ニ各四五個ノ突起ヲ裝フ、灰色ノ短毛多シ、翅鞘ハ光澤アル暗黄、各四五個ノ波狀ヲナセル黒横紋ヲ裝ヒ内ニハ其紋ノ相癒合セルモノアリ、尙翅端ニモ黒紋アリ、灰色ノ軟毛多シ、體下ハ黒色、點刻ヲ粗布ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ樹液ニ集來ス、體長(♂)♀一分四厘乃至一分七厘、
分布―北海道、本州、

(541) こよつぼしけこむすひ

學名 *Librodor ipsoides* Reitter.

第四十三圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

此ハ(536)よつぼしけしきすひニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリテ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、
一、體形ノ遙ニ小ナルコト、體長(♂)♀二分内外、
一、大腮ハ小ニシテ末端二分スレドモ廣ク分離セズ、
一、點刻ハ小ニシテ粗、後頭ニ點刻ナキ平滑ノ部分アリ、
一、前胸背ハ前方ニ於テ狭ク、中央ニテ膨起セリ、
一、翅鞘ノ斑紋殊ニ翅底ニアルモノハ甚ダ大、後方ニ向テ出セル犬牙狀ノ突紋ハ長シ、
一、體上ニ短毛ヲ有セズ、
此ハ同シク樹液ニ集來スレドモ稀ナリ、
分布―北海道、本州、歐洲、

(542) こきのこむし

學名 *Mycetophaga (Tritoma) Hilleriana* Reitt.

第四十三圖 (7) (♂)

昆蟲學上ノ地位 小蠹蟲科

體ハ栗様ノ褐色、黄色ノ短毛ヲ密生ス、觸角ノ膨大セル部分(末端ノ四節)ハ褐色、殘節ハ黄褐、前頭

ニ弓狀ノ横溝アリテ額片ト相分離ス、上唇ハ黄褐、點刻アレドモ判然セズ、前胸背ハ粗大ノ點刻多ク側線ニ微細ノ小齒ヲ列ス、翅鞘ニ八個ノ黄紋アリテ翅底ニ近キモノ最モ大キク且ツ判然セリ、中央ニアル二紋ハ弦月形ニシテ此兩者合シテ一横紋トナルモノアリ、翅端ニアルモノハ餘リ判然セズ、翅鞘ニハ十條ノ點刻アル縦溝アリテ其點刻ハ深シ、脚ハ黄褐、此ハ藪ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一分三厘乃至一分五厘、分布—北海道、本州、九州、

(543) ひらたけしきすひ

第四十三圖(8) (♀)

學名 *Epuraea funceraria* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

體ハ黑色、觸角、兩鬚、大腮、上唇及ビ脚ハ赤褐、形長楕圓ニシテ扁平ナリ、頭頂及ビ前胸背ニアル點刻ハ粗大、側線ハ赤褐ヲ帶ビ後線ノ兩側ニ各一個ノ凹陥アリ、翅鞘ノ接合線ハ少シク隆起シ各七條ノ縦隆起ヲ裝ヒ其間室ニ粗大ノ點刻ヲ列ス、翅端ハ尾端ヲ蔽ヒ圓シ、體下ハ黑褐、粗大ノ點刻多シ、此ハ樹液ニ普通ナル種類ニシテ樹皮下ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分四厘内外、分布—北海道、本州、

(544) あかはらけしきすひ

第四十三圖(9) (♀)

學名 *Librodor rufiventris* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角及ビ兩鬚ハ暗黄、前者ノ末端ハ褐色、頭頂及ビ前胸背ニ點刻ヲ密布ス、翅鞘ニ二個ノ紅色紋アリテ翅底ニアルモノハ大ナリ、小點刻ヲ密布シ二條ノ判然セザル縦溝アリ、腹部ハ赤黄、脚ハ黑色、跗節ハ黄色ナリ、此ハ樹液ニ集來スル普通種ニシテ札幌地方ニ多シ、體長(♂)一分八厘内外、分布—北海道、本州、

(545) まるけしきすひ

第四十三圖(10) (♀)

學名 *Epuraea carpathica* Reitt. var. *4-punctata* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

體ハ暗褐、卵形ノ種類ニシテ觸角、上唇、前胸ノ周圍及ビ脚ハ淡褐、翅鞘ノ斑紋ハ黄褐、全體小點刻ヲ密生ス、大腮ハ大ニシテ刀狀ヲ呈ス、前胸背ニ黄毛ヲ粗生シ後線ニ二個ノ淺キ横環アリ、翅鞘ハ長クシテ殆ンド尾端ヲ被ヒ小黄毛ヲ密生スル外更ニ七條ノ大黄毛ノ縦列ヲ裝フ、翅底ノ内方ニ弓狀ノ黄紋アリテ之レハ時ニ中央ニテ二分セリ、中央ヨリ少シク翅端ニ近キ處ニ弓狀ノ黄紋アリテ横置セラレ其前方ニ同色ノ突紋ヲ有セリ、尙中央ニ近ク一黄紋ヲ有スルモノ多シ、全跗節ハ膨大シ、腿節ニ小點刻アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ樹液ヲ吸收ス、體長(♂)一分乃至一分二厘、分布—北海道、本州、

(546) くろはなけしきすい

第四十三圖 (11) (♀)

學名 *Carpophilus punctissimus* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 出尾蟲科

體ハ黑色、全面點刻ヲ密布シ灰色ノ斑紋ヲ裝フ、觸角ハ黑色、末端ノ三節ハ膨大シ形短楕圓、頭頂ニ少シク皺紋アリ、前胸背ハ稍ヤ四角形、前方少シク細マリ後縁ノ中央ニ近ク皺紋アリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形、後縁ハ平滑ナリ、翅鞘ハ短カク、翅端ハ少シク斜ニ切斷セラレ、尾端ノ二節ヲ露出ス、脚ハ黑色、跗節端及ビ爪ハ黃褐、之レハ花ニ普通ナル種類ニシテ殊ニ蒲公英ニ多シ、體長(♂)一分二厘内外、

分布—北海道、本州、

(547) きぼしほねむし

第四十三圖 (12) (♀)

學名 *Physoronia Hilleri* Reitt.

昆蟲學上ノ地位

體暗褐、觸角、大腮、上唇、前胸背ノ兩側、翅鞘ノ斑紋及ビ脚ハ黃褐、全體灰黃ノ短毛ヲ裝フ、頭頂ノ點刻ハ粗糲ニシテ其前縁ニアルモノハ小ナリ、前胸背ノ兩側ハ刃狀ヲナシテ突出シ前縁角ハ銳角ヲナス、中央ニハ凹凸アリテ點刻ヲ密布ス、尙前縁モ少シク黃褐ナリ、翅鞘ハ長クシテ尾端ヲ蔽ヒ、翅端ノ三分ノ一ハ黃色、之レニ褐紋ヲ裝フ、殘部ハ黑褐、翅底ノ中央、肩部及ビ中央ニアル小

紋並ニ前縁ノ下方ハ黃色、點刻ヲ密布ス、此ハ扁平楕圓ノ小形種ニシテ動物ノ屍骨ニ普通ナリ、體長(♂)一分内外、
分布—北海道、本州、

(548) あかくびほしかむし

第四十三圖 (13) (♀)

學名 *Corynetes ruficollis* F.

昆蟲學上ノ地位 郭公蟲科

體ハ紺色ニシテ少シク青味ヲ帶ブ、前胸、翅鞘ノ基部、稜狀部、胸下及ビ脚ハ赤黃、頭ハ點刻ヲ粗布ス、觸角及ビ兩鬚ハ黑褐、額片及ビ上唇ノ大部ハ黃色、前胸背ハ中央ニ於テ最モ廣ク點刻ヲ密布シ、兩側ニ褐色ノ長毛アリ、稜狀部ハ稍ヤ圓形ニシテ少シク隆起ス、翅鞘ハ長ク九條ノ點線縱列ヲ裝ヒ其間室ニ微小ノ點刻列アリ、前縁及ビ外縁ニ黑褐ノ長毛ヲ裝フ、此ハ乾癩ノ害蟲ニシテ世界廣ク分布ス、體長(♂)一分六厘内外、
分布—世界共有、

(549) るりほしかむし

第四十三圖 (14) (♀)

學名 *Corynetes violaceus* L.

昆蟲學上ノ地位 郭公蟲科

體ハ青藍色、脚及ビ觸角ハ黑色、頭頂ノ中央ニ低キ隆起アリ、點刻ヲ密布ス、觸角ノ末端節ハ甚ダ

シク膨大シ稍ヤ圓形ナリ、前胸背ハ稍ヤ圓形、兩側ノ中央少シク膨レ黒色ノ長毛ヲ簇生ス、點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黒藍色、翅鞘ハ九條ノ點刻列ヲ裝ヒ、其點刻ハ前胸ノ夫レヨリモ遙ニ大ナリ、其間室ニ微小ノ點刻アリテ之レヨリ褐色毛ヲ生ズ、尙翅底ニ直立セル黒毛多シ、腿節ハ少シク藍色ヲ帶ビ、脛節ニ灰褐ノ短毛ヲ簇生ス、此ハ動物ノ屍骨ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一分五厘内外、分布―世界共有、

(550) こくぬすツシ(穀盜)

第四十三圖 (15) (♀)

學名 *Tenebroides (Trogosita) mauritanica* L.

昆蟲學上ノ地位 穀盜科

體ハ褐色乃至赤褐、長楕圓ニシテ平タシ、點刻ヲ密布ス、頭ハ稍ヤ半圓形、上唇ノ前線及ビ後頭ニ金色ノ短毛ヲ簇生ス、大腮ハ大、其末端ハ二分ス、微小ノ點刻アリ、觸角ハ太クシテ棍棒狀ヲ呈シ末端ノ三節ハ膨大ス、前胸背ハ稍ヤ半圓形、前線角ハ突出シ銳角ヲナス、尙後線ノ兩側ニ各一個ノ小突起アリ、稜狀部ハ稍ヤ三角形、點刻ヲ缺ク、翅鞘ハ判然セル七條ノ點刻アル縱溝列ヲ裝ヒ、其間室ニ微小ノ點刻アリ、脚ハ短カク點刻アリ、此ハ米穀ニ有害ナル種類ニシテ又樹皮下ニ在テ材質部ヲ食害ス、體長(♂)二分四厘乃至二分八厘、分布―北海道、本州、九州、臺灣、支那、歐洲、

(551) おほこくぬすツシ

第四十三圖 (16) (♀)

學名 *Tennochila (Trogosita) japonica* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 穀盜科

體ハ光澤アル黒色、頭長ク、前方ニ一個ノ縱溝アリ、前線ニ三日月狀ノ三横環アリ、上唇ハ小、中央凹陷ス、小腮ニ金色毛ヲ簇生ス、大腮ハ大、一齒ヲ有シ點刻ヲ散布ス、前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ散在シ後線ハ稍ヤ圓ク兩側ニ各一個ノ小突起アリ、前線角ハ銳角ナレドモ前種ノ如ク突出セズ、稜狀部ノ末端ハ稍ヤ圓形ニシテ平滑ナリ、翅鞘ニ九條ノ判然セル點刻縱列アリテ其間室ニ小點刻ノ一列アリ、脚ハ黒色、跗節ハ褐色、爪ハ赤褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテビヤよつニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘、(♀)五分、分布―北海道、本州、

(552) こびかつをぶしむし

第四十三圖 (17) (♀)

學名 *Dermestes coarctatus* Harold.

昆蟲學上ノ地位 齧節蟲科

體ハ褐色、觸角ハ赤褐、末端ノ三節ハ黃褐、頭ハ前胸下ニ隱退ス、點刻ヲ密布シ黄色ノ短毛多シ、前胸背ハ稍ヤ四角形、後線ノ中央ハ少シク膨起シ、其兩側ニ各一個ノ淺キ凹陷アリ、點刻及ビ黃毛多シ、翅鞘ハ長ク前胸ノ約四倍アリテ前胸同様ニ點刻及ビ黃毛多シ、體下ハ一面黃褐毛ヲ密生シ、各腹面節ニハ各三個ノ褐紋ヲ横列ス、但シ兩側ニアルモノハ曲玉形ヲナス、脚ハ褐色、脛節及ビ跗節ハ赤褐、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ動物性ノ標本若クハ貯藏品ヲ食害ス、體長(♂)三分内外、

分布—北海道、本州、

(553) ひめかつをぶしむし

第四十三圖 (18) (♀)

學名 *Attagenus japonicus* Reitt.

昆蟲學上ノ地位 鱈節蟲科

體ハ黑褐、翅鞘ノ後縁即チ翅ヲ合シタルトキハ其中央ハ赤褐、觸角、上唇及ビ脚ハ淡黃褐、頭頂ハ細微ノ點刻ヲ密布シ、一個ノ單眼ハ赤褐ナリ、前胸背ハ廣ク後縁ノ中央ハ圓クシテ稍ヤ三角狀ニ突出ス、後縁ニハ黃毛ヲ密生シ、中央ニハ二個ノ小凹陥アリ、點刻ハ細微ナリ、稜狀部ハ長キ三角形、翅鞘ハ前胸ヨリモ約四倍長ク不正ニ點刻ヲ密布ス、後縁ノ外前縁モ亦少シク赤褐ヲ帶ズ、此ハ前種同様ニ本邦稀ナラザル種類ニシテ同ジク動物性ノ標本ニ有害ナリ、體長(♂)一分四厘内外、分布—北海道、本州、

(554) けあかかつをぶしむし

第四十三圖 (19) (♀)

學名 *Dermestes tessatocollis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 鱈節蟲科

體ハ黑色、頭及ビ前胸背ニ黃褐ノ縮毛ヲ密生シ、體下ニ灰白ノ短毛ヲ裝フ、觸角ハ黃褐、末端ノ三節ハ黑褐、頭頂ハ粗大ノ點刻ヲ密布ス、前胸背ハ其縮毛ノ爲メ宛モ網狀ノ斑紋ヲ裝ヘルガ如シ、點刻粗大ナリ、稜狀部ニ黃色ノ長毛ヲ簇生ス、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍長ク、黑毛及ビ灰色毛ヲ裝フ、

點刻多シ、脚ハ黑褐、灰白毛多シ、爪ハ黃褐、各腹面節ノ兩側ニ一個ノ大ナル黑紋アリ、此ハ本邦多カラザルノ種類ニシテ前者同様ニ動物性ノ標本ニ有害ナリ、體長(♂)二分五厘内外、分布—本州、九州、西比利亞、

(555) はらじろかつをぶしむし

第四十三圖 (20) (♀)

學名 *Dermestes vulpinus* Harold.

昆蟲學上ノ地位 鱈節蟲科

體ハ黑色、前縁及ビ兩側ニアル毛塊並ニ體下ニ密生セル短毛ハ白色、觸角ハ黃褐、頭頂ノ兩側ニアル毛塊ハ白色、其中央及ビ額片ニアルモノハ黃色、前胸背ニハ點刻ヲ密布シ後縁ニハ黃毛アリ、稜狀部ニ長キ黃毛及ビ黑毛ヲ裝フ、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍長ク、肩部ハ赤褐ナリ、黑毛及ビ稀ニ白毛ヲ生ズ、翅鞘端ノ内方ニハ一個ノ棘狀突起アリ、脚ハ褐色、轉節及ビ腿節ノ中央ニ白毛アリ、各腹面節ノ兩側ニ一個ノ黑紋アリテ美麗ナリ、尙後胸片ノ兩側ニ大ナル黑紋アリ、此モ本邦稀ナラザル種類ニシテ動物性ノ貯藏品ニ有害ナリ、體長(♂)三分乃至三分五厘、分布—本州、九州、歐洲、

(556) くびかくし

第四十三圖 (21) (♀)

學名 *Scotodes annulatus* Mars.

昆蟲學上ノ地位 鱈節蟲科

體ハ褐色、灰色毛ヲ密生ス、觸角ハ細キ棍棒狀ニシテ赤褐ヲ呈シ初メノ六關節ニ白毛ヲ密生セルヲ以テ宛モ白輪ヲ有スル如シ、頭ハ前胸下ニ隱退シ、前頭ニ大ナル凹陷アリ、小腮鬚ノ末端節ハ大ニシテ斧狀ヲナス、前胸背ノ前縁ハ圓ク其後方ハ少シク凹陷ス、後縁角ハ稍ヤ直角ニシテ兩側ニ各一個ノ凹陷アリ、點刻多シ、稜狀部ハ灰毛ヲ密生ス、翅鞘ハ長ク前胸ノ約五倍アリ、灰色ノ毛塊ヲ散在セルヲ以テ宛モ褐色紋ヲ散在セルガ如シ、體下及ビ脚ハ赤褐、灰白毛ヲ密生ス、脛節ノ兩端、中央及ビ各跗節ノ基部ハ褐色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ木柵其他朽木上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分内外、(♀)三分内外、

分布—北海道、本州、

(557) ひめひらたむし

第四十三圖 (22) (♀)

學名 *Hyliota (Brontes) planata* L.

昆蟲學上ノ地位 扁蟲科

體ハ暗褐ニシテ扁平、頭ハ粗糙、觸角ノ着點膨大ス、觸角ハ糸狀ニシテ太ク、柄節ハ甚ダ長クシテ棍棒狀ヲ呈シ、末端ノ外側ニ小形ノ第二節ヲ出ス、第三節以上ハ略ボ同長、末端節ハ圓錐形ヲナシテ終ハル、前胸背ハ中央ニ二個ノ縦隆起ヲ裝ヒ、兩側縁ニ約六個ノ小突起ヲ裝ヒ、前縁角ニアル二齒ハ大ニシテ突出ス、尙後縁ニ近ク一個ノ横溝アリ、之レハ兩側ニ達セズ、全面小顆粒狀ノ突起ヲ散布ス、稜狀部ハ短ク稍ヤ弦月形ヲ呈ス、翅鞘ハ六個ノ判然セル縦隆ヲ裝ヒ其上ニ一列ノ顆粒突起ヲ列ヌ、尙溝中ニモ顆粒突起アリ、全面短カキ褐毛ヲ裝フ、脚ハ短カク腿節ハ膨大ス、此ハ札幌地

方ニ普通ナル種類ニシテ樹皮下ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分五厘、(♀)一分六厘内外、分布—北海道、歐洲、

(558) べにひらたむし

第四十三圖 (23) (♀)

學名 *Cucujus coccinatus* Lew.

昆蟲學上ノ地位 扁蟲科

體ハ黑色ニシテ扁平、翅鞘ハ朱色、頭ニ凹凸多ク前頭ニ二個三角形ノ凹陷ヲ裝ヒ、後頭ニ廣キ横溝アリ、複眼ノ後方ハ瘤狀ニ突出ス、點刻多シ、大腮ハ甚ダ大ニシテ末端ニ三個ノ大齒ヲ裝ヒ、黃褐ノ剛毛ヲ粗生ス、細微ノ點刻多シ、觸角ハ太ク糸狀ニシテ柄節ハ第三節ヨリ少シク短カク、第二節ハ小ニシテ第三節ヨリ少シク短カシ、第四節以上ハ略ボ同長、末端節ハ稍ヤ卵形ニ近ク其半ハ黃色ナリ、前胸背ハ稍ヤ圓形、廣キ四條ノ縦溝ヲ裝ヒ粗大ノ點刻ヲ密布ス、側縁ニ七八個ノ齒狀突起アリ、稜狀部ハ黑色、兩側少シク赤味ヲ帶ビ中央ハ凹陷ス、小點刻多シ、翅鞘ハ美麗ナル朱色、三條ノ縦隆ヲ裝ヒ前縁ニアルモノハ甚ダ太シ、間室ニハ粗大ノ點刻ヲ裝フ、但シ前縁ニアルモノハ小ナリ、體下ハ褐色ノ短毛ヲ裝フ、脚ハ黑色、各跗節端並ニ轉節ハ赤褐、腿節ハ太キ棍棒狀ヲナシ點刻多シ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ樹ノ樹皮下ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分五厘、(♀)四分五厘内外、

分布—北海道、本州、

(559) せすぢむし

第四十三圖 (21) (♀)

學名 *Rhyssodes Crassiusculus* Lew.

昆蟲學上ノ地位 脊筋蟲科

體ハ赤褐、頭ハ三條ノ太キ縦隆ヲ裝ヒ兩側ニアルモノハ稍ヤ弓狀ニ彎曲ス、觸角ハ太キ糸狀ニシテ連鎖狀ヲナス、前胸背ハ頭ヨリ約二倍半長ク中央最モ廣シ、三條ノ縦溝ヲ裝ヒ何レモ後縁ニ至テ廣ガル、點刻ナシ、翅鞘ハ長ク約前胸ノ三倍アリ、七條ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ其點刻ハ粗大ナリ、脚短カク、腿節ハ膨大ス、此ハ堅牢ノ種類ニシテ朽木ニ稀ナラズ、體長♂二分、♀二分五厘、分布―北海道、本州、

(560) へうほんむし

第四十三圖 (25) (♂)

學名 *Plynus fur* L.

昆蟲學上ノ地位 標本蟲科

體ハ黃褐乃至黒褐、頭ハ下方ヲ向キ黃褐ノ短毛ヲ密生シ中央ニ一縦溝アリ、觸角ハ糸狀、柄節ハ甚ダ太ク末端ノ外側ニ第二節ヲ載ク、第六節迄ハ短毛ヲ密生ス、前胸背ハ頭ト稍ヤ同幅、後方ニ至リテ細シ、二個ノ高キ黃色ノ毛塊ヲ裝ヒ、其中間ニ深キ縦溝アリ、稜狀部ハ半卵形ニシテ白色、翅鞘ハ雄ニテハ卵形、雌ニテハ圓柱形ヲナス、點刻アル九條ノ縦溝ヲ裝ヒ其點刻ハ大ナリ、全面褐色毛ヲ供へ、翅底及ビ翅端ニ近ク各一個ノ白毛塊アリテ斜ニ横置セラル、但シ雌ニアリテハ此ノ白毛塊

白毛塊細ク翅底ニ近キモノハ判然セズ、脚ハ長ク、腿節ハ太キ棍棒狀ヲナス、此ハ動植物標本ノ大害蟲ニシテ到ル處普通ナリ、體長♂一分二厘、♀一分五厘、分布―世界共有、

(561) ありもんき

第四十三圖 (26) (♀)

學名 *Cleroides (Clerus) formicarius* L.

昆蟲學上ノ地位 郭公蟲科

體ハ赤色、頭、觸角、前胸ノ前縁、翅鞘、脚ハ黑色、頭ハ點刻ヲ密生シ黃色ノ剛毛ヲ粗生ス、兩鬚ハ黑色、小鬚ノ末端ハ赤褐、下唇鬚ノ末端ハ甚ダ大ニシテ斧狀ヲ呈ス、觸角ハ棍棒狀、末端節ハ太キ圓錐形、前胸背ハ中央ニ轉倒セルヘ字形ノ横溝ヲ裝ヒ、後半ハ少シク後方ニ至リテ細マル、稜狀部ハ稍ヤ圓形ニシテ赤色、翅鞘ハ黑色、翅底ハ赤色、其後方ニ波狀ヲナセル白毛塊ノ横紋アリ、尙翅端ニ近ク太キ白毛ノ横紋アリ、翅底ニ四條ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヘドモ他ノ部分ニテハ判然セズ、全面小點刻ヲ裝フ、脚ハ黑色、各跗節端並ニ轉節ハ赤褐、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ札幌地方ニアリテハとままつノ小蠶蟲ヲ食ヒ有益ナリ、體長♂二分五厘、♀三分、分布―北海道、本州、歐洲、

(562) ながひらたむし

第四十三圖 (27) (♀)

學名 *Cupes clathratus* Solsky.

昆蟲學上ノ地位 長扁蟲科

體ハ暗褐、顆粒狀ノ小突起ヲ密布ス、頭ニ凹凸多ク、觸角ノ下方ニ各一個瘤狀ノ突起ヲ裝ヒ、頭頂ノ中央ニ細キ縱溝ヲ有シ、其兩側ニ各一個ノ瘤狀突起アリ、尙復眼ノ後方ニモ瘤狀突起アリ、觸角ハ太クシテ平タク、柄節ハ殊ニ太ク、之レニ顆粒突起アリ、前胸背ハ中央ニ太キ縱隆ヲ裝ヒ、其兩側ハ甚ダシク凹陷シ、前線ノ兩側ハ銳角ヲナシテ突出ス、翅鞘ハ長ク頭及ビ前胸ヲ合シタルモノヨリ約五倍長シ、九個ノ縱隆ヲ裝ヒ之レニ格子様ノ橫隆ヲ具ヘ其中第五ノ縱隆ハ太クシテ隆起ス、橫隆ノ大部ハ黃褐ナリ、脚ハ甚ダ短カク、各腹面節ニハ二個ノ橫隆アリテ黃色ヲ呈ス、但シ尾節ハ甚ダ長クシテ一個ノ橫隆ヲ有セリ、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分、(♀)五分五厘内外、分布―北海道、本州、

(563) こさかむし

學名 *Trichodesma fasciculata* Kiesw.

第四十三圖(28) (♀)

昆蟲學上ノ地位 標本蟲科

體ハ灰黒、少シク藍色ヲ帶ブ、頭ハ下方ヲ向キ灰色毛ヲ密生ス、觸角ハ黒褐、基部ノ二節ハ大ニシテ赤褐、末端ノ三節ハ甚ダ大、第九及ビ第十節ハ稍ヤ三角形ヲナシテ末端節ハ長卵形ニ近シ、前胸背ハ甚ダシク瘤狀ニ隆起ス、其上ニ黒褐ノ毛塊ヲ簇生シ其中央ニ一縱溝アリ、兩側ニハ灰白毛ヲ裝ヒ顆粒狀ノ突起多シ、翅鞘ニハ黒褐ノ六毛塊ヲ供ヘ一ハ肩部、一ハ翅鞘ノ接合部、一ハ中央、他ノ三

者ハ一列ヲナシテ翅端ニ近位ス、翅底、中央及ビ翅端ニ白毛紋アリ、全面點刻ヲ縱列シ、不正ニ小顆粒ヲ密布ス、體下及ビ脚ハ黒褐、灰白毛ヲ密生ス、此ハ朽木ニ捕獲シ得ベシト雖モ稀ナリ、體長(♂)二分内外、(♀)二分内外、分布―北海道、本州、

(564) くはがたむし

學名 *Macroderus rectus* Motsch.

第四十四圖(1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鐵形蟲科

體ハ黒色、大腮ハ頭及ビ前胸ヨリ長キモノト短カキモノトアリ、中央ニ一個ノ大齒ヲ裝ヒ末端ハ鈎狀ニ曲リ、一個ノ小齒アリ、額片ハ長方形、前線角ハ稍ヤ直角、前線ノ中央少シク突出ス、頭ハ前胸ヨリ短カク、小顆粒ヲ密布ス、前胸背ハ兩側ニ各二個ノ凹陷ヲ裝フ、稜狀部ニ約四十餘ノ點刻アリ、翅鞘ハ楕圓形ノ點刻ヲ密布ス、體下ハ光澤ヲ有シ、後胸片ハ鮫膚狀ヲナス、脚ハ黒褐、跗節ニ金色毛ヲ裝フ、腹面ニ點刻ヲ粗布ス、此ハ北海道ニ産スルコト稀ナレドモ本州ニハ普通ナリ、體平タキヲ以テ(567)ニ類似ス、然レド額片ノ異ナルニヨリ識別スルコト容易ナリ、體長(♂)九分乃至一寸、(♀)八分内外、分布―北海道、本州、四國、九州、

(附言) 凡テ鐵形蟲科ニ屬スル昆蟲ノ雌ハ小形ノ大腮ヲ有スルヲ以テ識別スルコト困難ナリ故ニ

本書ニハ雄ノミヲ記載セリ、

(565) のこぎりくはがた

學名 *Cladognathus inclinatus* Motsch.

第四十四圖

(5)(3)(2)
(♂)(♀)(♂)
變種

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ黒褐、大腮ハ前種同様ニ大ニ形ヲ異ニシ普通ハ頭及ビ前胸ヲ合シタルモノヨリ少シク長ク、基部ニ於テ急ニ下方ニ向テ弓曲ス、中央部最モ廣ク其所ニ最大齒ヲ裝フ、其後方ニ一個其前方ニ三四個ノ小齒ヲ有スルモノ多シ、末端ノ内方ニハ縦隆ヲ裝フ、頭ハ長幅殆ンド相等シク、前頭ハ甚ダシク凹陷シ、額片ハ狭クシテ前方ニ突出ス、前線角ハ銳角ヲナシ兩側ニハ瘤狀ノ突起アリ、顆粒狀ノ突起アレドモ甚ダ小ナク殊ニ中央ニアルモノハ一層小ナリ、上唇ハ長ク末端細シ、前胸背ハ頭部ヨリ少シク短ク頭同様ニ顆粒突起アリ、翅鞘ハ小顆粒ヲ密布シ又點刻ヲ有ス、脚ハ黒褐乃至赤褐、腿節ノ兩端ハ濃褐、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ榆、榉及ビ柳等ノ樹液ニ集來ス、體長(♂)一寸乃至一寸五分、(♀)九分乃至一寸、第五圖ニ掲ゲタルモノハ變種 *var. inflexus* Har. ニシテ大腮短カク稍ヤ端直ニシテ前方ニ突出シ齒ハ小ナリ、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(566) あかあしくはがた

學名 *Macrodercus rubrofemoratus* Vohl.

第四十四圖

(4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ黒色、翅鞘ハ黒褐、腿節及ビ後胸片ハ美麗ナル赤褐、大腮ハ頭及ビ前胸ヲ合シタルモノヨリ少シク短カク、末端ニ三四個ノ齒アリテ内方ニ於ケルモノ最モ大ナリ、額片ハ稍ヤ四角形、前線少シク弓狀ニ列ラル、頭ハ細微ノ顆粒突起ヲ密生シ長サ幅ヨリ少シク短カシ、前胸背ハ頭ト略ボ同長、兩側少シク膨レ前線ノ兩側ハ淺ク弓狀ニ列ラル、翅鞘ハ細微ノ顆粒ヲ散在シ三四ノ判然セザル縦溝ヲ裝フ、此ハ腿節ノ赤色ナル爲メ他ト識別スルニ難カラズ、前種同様ニ本邦普通ナル種類ナリ、體長(♂)一寸内外、(♀)七分乃至八分、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(567) ひらたくはがた

學名 *Eurytrachelus platynelus* Saund.

第四十四圖

(6) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ光澤アル黒色、大腮ハ其形ヲ異ニスルモノ多シト雖モ先ヅ基部ニ近ク一本ノ大齒ヲ有シ中間ニハ六七個ノ小齒ヲ有スルモノ普通ナリ、末端ハ少シク鈎狀ニ曲ル、額片ノ中央甚ダシク凹陷シ前線ノ中央少シク列ラル、頭ハ粗糙ニシテ小顆粒ヲ密布シ稍ヤ四角形ヲナス、長サ幅ヨリ少シク短カシ、前胸背ハ頭ト約同長、前線角ハ銳角ヲナシテ突出ス、同ジク顆粒狀ノ突起多シ、翅鞘ハ光澤ヲ有シ小點刻ヲ密布ス、二三ノ縦溝アレドモ判然セズ、脚ハ黒褐、腿節ノ基部ニ金色ノ毛塊アリ、體下ハ黒褐、殊ニ後胸片ハ光澤ヲ有シ之レニ縦溝アリ、此ハ北海道地方ニ産セズト雖モ九州ニハ稀ナラズ、體長(♂)一寸三分乃至一寸五分、(♀)一寸内外、

分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、

(568) ひめくはがた

學名 *Macrodercus montivagus* Lew.

第四十五圖 (1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ黑色、大腮ハ頭ヨリ少シク長ク中央ニ大ナル一齒ヲ裝ヒ之レヨリ急ニ細マリテ少シク鈎狀ニ曲ル、額片ハ長方形、前線ノ中央ハ突出ス、頭ハ小顆粒ヲ密布シ其間粗大ノ點刻ヲ散在ス、前胸背ハ頭ヨリ遙ニ長ク、顆粒突起及ビ點刻ハ頭ノ夫レヨリモ遙ニ小ナリ、但シ兩側ニアルモノハ大ナリ、稜狀部ニ約二十個ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ點刻ヲ縱走シ、中央ニ近ク太キ縱溝ヲ裝フ、體下ニ黃毛ヲ裝ヒ殊ニ後胸片ニアルモノハ長シ、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ楡ノ樹液ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)六分五厘乃至七分、(♀)五分五厘内外、分布—北海道、本州、

(569) おにくはがた

學名 *Prismognathus angularis* Water.

第四十五圖 (2) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ黑色乃至黒褐、大腮ハ頭ト略ボ同長、末端ハ等一ニ二分シ、中央ニ五六個ノ小齒ヲ裝ヒ尙大腮底ニ近ク一齒アリ、額片ハ甚ダ小ニシテ細シ、前頭ノ前線ハ弓狀ニ深ク列ラレ其兩側ニ各一個ノ低

キ瘤狀突起ヲ裝フ、中央ニ二個ノ逆八字形ノ凹陥アリ、前線角ハ稍ヤ直角、全面點刻ヲ粗布ス、前胸背ハ少シク膨起シ、中央ニ淺キ縱溝アリ、點刻ヲ粗布ス、稜狀部ノ中央ニ細キ縱溝ヲ裝ヒ末端ハ赤褐、翅鞘ハ粗糙、點刻及ビ縱條ヲ裝ヒ前線ニハ微細ノ顆粒ヲ密布ス、脚ハ赤褐、脛節ハ少シク濃色ナリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ殊ニ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)六分乃至六分五厘、分布—北海道、本州、

(570) すぢくはがた

學名 *Macrodercus striatipennis* Motsch.

第四十五圖 (3) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ黑色、大腮ハ頭ヨリ短カキモノアリ、中央ヨリ少シク前方ニ近ク一個ノ短齒アリ、額片ハ長方形、前線ハ稍ヤ端直、頭ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ微細ノ顆粒ヲ密布スレドモ判然セズ、前胸背ハ稍ヤ平滑、點刻ヲ粗布ス、但シ兩側ニアルモノハ大ニシテ判然セリ、翅鞘ハ粗糙、粗大ノ點刻ト判然セザル縱溝ヲ裝フ、體下ニ黃毛ヲ裝ヘドモ後胸片ニアルモノ、外餘リ判然セズ、脚ハ黒褐、此ハ(564)ニ酷似スレドモ翅鞘及ビ頭上ノ點刻ハ粗大、前胸背ハ稍ヤ平滑ナルヲ以テ識別スルニ難カラズ、體長(♂)六分内外、(♀)五分五厘内外、分布—北海道、本州、四國、九州、

(571) つやはだくはがた

學名 *Ceruchus lignarius* Lew.

第四十五圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ光澤アル黒色、翅鞘ハ黒褐、大腮ハ頭ヨリ短カク基部ニ一個ノ大齒ヲ裝ヒ末端ニ近ク一小齒アリ、内側ニハ長キ黃毛ヲ簇生シ點刻ヲ粗布ス、頭ハ長方形、前頭凹陷シ、額片ハ小ナリ、左右ニ甚ダ大ナル點刻ヲ裝ヒ此モノ時ニ合シテ溝トナルモノアリ、點刻ヲ粗布ス、但シ中央ニハ少ナシ、前胸背ハ長方形、頭ヨリ少シク長ク且ツ廣シ、兩側ニ各三個ノ凹陷アリ、頭同様ニ點刻ヲ散布シ、稜狀部ニ點刻ヲ橫列ス、翅鞘ハ前胸ヨリ廣クシテ約八條ノ判然セル縱溝ヲ裝ヒ間室ハ少シク高マリテ之レニ點刻ヲ粗布ス、體下及ビ脚ハ黒褐、各腹面節ノ後縁ハ黃色、此ハ札幌地方ニ産スレドモ稀ナリ、體長(♂)四分、

分布—北海道、本州、

(572) みやまぐはがた

學名 *Platycerus (Lucanus) maculifemoratus* Motsch.

第四十五圖(5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ褐色、大腮ハ普通頭及ビ前胸ヲ合シタルモノヨリ長ク末端ハ稍ヤ等シク二分シ中間ニ四個ノ大齒アリ、額片ハ細キ三角形ヲナシテ垂直ニ下方ヲ向ク、前頭ノ中央ニ一個ノ橫隆ヲ具ヘ兩側ニハ耳様ノ大突起アリ、前胸背ハ頭ト稍ヤ同長、中央ニ淺キ縱溝ヲ裝ヒ兩側ノ中央ハ三角狀ニ突出ス、黃色ノ軟毛ヲ裝フ、翅鞘ハ頭胸ヲ合シタルモノヨリ少シク長ク、全面小點刻ヲ密布ス、黃色ノ軟毛多シ、脚ハ黒褐ニシテ長ク、腿節ノ外側ニ長楕圓ノ黃紋アリ、此ニハ變形多ク頭突起ノ甚ダ低キモ

ノアリ、楡、柳等ノ樹液ニ集來スル普通種ニシテ幼蟲ハ朽木ヲ以テ食トス、體長(♂)一寸乃至一寸五分、(♀)一寸一分内外、
分布—北海道、本州、

(573) おきなほのこぎりくはがた

學名 *Cladognathus Motschulskii* Parry.

第四十五圖(6) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

此ハ(565)のこぎりくはがたニ酷似スレドモ左ノ異點ニヨリ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、
一、體ハ小ニシテ一層光澤ヲ帶ビ且ツ淡色ナルコト、
一、額片ハ細クシテ前縁ノ中央深ク凹陷シ爲メニ二分又セルノ觀アルコト、
一、大腮ハ基部ニ近ク大齒ヲ裝フコト、
一、翅鞘ハ頗ル光澤ヲ有シ稍ヤ平滑ナルコト、
一、稜狀部ハ心臟形ニシテ小形ノ點刻ヲ密布シ更ニ大點刻ヲ散在スルコト、
一、頭ノ兩側ハ稍ヤ端直、(565)ノ如ク三角形ヲナシテ突出セザルコト、
體長(♀)一寸、(♂)一寸二分内外、
分布—琉球(臺灣?)

(574) おほくはがた

學名 *Dorcus Hopei* Saund.

第三十五圖(第二卷之口畫)(♂)

昆蟲學上ノ地位 鍬形蟲科

體ハ黑色、扁平、大腮ハ頭ヨリ少シク長ク末端ハ二分シ内方ニアルモノハ短カク外方ニアルモノハ逆鉤様ノ突起ヲ裝フ、額片ハ短カク前縁ハ弓狀ニ淺ク列ラル、頭ハ稍ヤ四角形、頭頂ニ二個ノ小凹陷ヲ具ヘ、複眼下ノ後方ニ低キ突起アリ、前胸背ハ頭ヨリ少シク長ク兩側ノ中央ヨリ少シク前方ニ當リ弓狀ノ列部アリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形、大小アル點刻ヲ裝ヒ後縁ハ赤褐ナリ、翅鞘ノ基部及ビ兩側ニ大點刻ヲ裝フ、體下ハ黑褐、基節及ビ腿節ハ赤褐、後胸片ノ兩側ニ黄毛ヲ裝フ、中央ハ平滑ナレドモ兩側ニ點刻多シ、此ハ本邦最大ノ鍬形蟲ニシテ稀ナリ、體長(♂)一寸六分、(♀)一寸二分、分布―北海道、本州、九州、

(575) だいこくこがね

第四十六圖 (1) (♂)

學名 *Catharsius ochus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル黑色、頭ノ前縁ハ稍ヤ半圓形ヲ呈シ額片大ニシテ其大部ヲ占ム、後頭ニ大ナル角様突起アリテ稍ヤ四角柱狀ヲ呈シ末端ハ細クシテ後方ニ曲ル、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、前胸背ノ中央ニ短大ナル角様ノ二突起ヲ裝ヒ點刻ヲ密布ス、但シ前半部ハ平滑ニシテ點刻ナシ、兩側ニ各一個ノ大ナル凹陷アリ、其兩側ニ低キ大齒様ノ突起ヲ直立ス、翅鞘短カク八個ノ判然セザル縱溝ヲ裝ヒ、其間室ニ細微ノ點刻及ビ刻條アリ、但シ翅底ニ大ナル點刻ヲ裝フ、脚ハ太ク赤褐ノ長毛ヲ裝フ、尙胸下ニモ同様毛アリ、腹部ハ甚ダ短カク、點刻多シ、雌ハ頭部ニ角狀突起ヲ缺キ前胸背ノ突起ハ小ナリ、

此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ重ニ高山ニ棲息シ獸糞ヲ九メ其内ニ卵子ヲ納ム、體長(♂)(♀)九分内外、分布―本州、四國、九州、

(576) おほふたほしまぐそこがね

第四十六圖 (2) (♂)

學名 *Aphodius elegans* Alibert.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黑色、翅鞘ハ黄色、頭ハ平ク前縁ハ半圓形ヲナシ中央ニ三個ノ角狀突起ヲ直立ス、但シ兩側ニアルモノハ低シ、觸角黄褐、其末端ハ黑褐、小腮鬚各節ノ末端ハ赤褐、前胸背ハ圓ク膨起シ前縁ノ中央ニ凹陷ヲ有ス、但シ雌ニテハ之レヲ缺ク、稜狀部ハ基部ニ點刻アレドモ末端ハ平滑ニシテ赤褐ナリ、翅鞘ハ十條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ中央ニ近ク稍ヤ半圓形ノ大黒紋ヲ裝フ、脚及ビ體下ニ黄褐毛ヲ裝フ、跗節及ビ尾端ハ赤褐、此ハ本邦最大ノまぐそこがね屬ニ係ル美麗ノ種類ニシテ馬糞ニ普通ナリ、體長(♂)(♀)四分五厘内外、分布―北海道、本州、九州、

(577) つのこがね

第四十六圖 (3) (♂)

學名 *Oniticellus phanaeoides* West.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黑色、光澤ヲ帯ビズ、頭ハ平ク中央ニ一個大ナル長角ヲ直立セシメ弓狀ヲナシテ少シク後方ニ

曲ル、末端ニ近ク兩側ニ各一個ノ突起アリ、觸角ハ赤褐、末端ハ暗褐、複眼ノ内側ニ各二個ノ縦隆アリ、前胸背ハ點刻ヲ密布シ中央ニ大ナル三個ノ縦凹陷ヲ裝ヒ、前方ノ中央ニ一個ノ小齒、後縁角ニ直立セル大齒ヲ裝フ、稜狀部ハ細長ク、末端ハ赤褐、翅鞘ハ前胸背ト略ボ同長、八個ノ判然セザル縦溝ヲ裝ヒ、其間室ニ小顆粒ヲ散在ス、體下ハ點刻ヲ密生シ後胸片ノ中央ニ一個縦溝アリ、基節、轉節、附節、腿節ノ基部並ニ第一腹部ノ中央ハ赤褐、雌ハ頭部ニ角狀突起ヲ缺ク、此ハ前種同様ニ馬糞ニ普通ナル種類ニシテ高山ニ多シ、體長(♂)三分内外、

分布—北海道、本州、

(578) かぶこむし (一名さいかちむし)

學名 *Xylotrupes dichotomus* L.

第四十六圖(5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒褐、翅鞘ハ少シク淡色ナリ、頭ハ短カク中央ニ一個ノ大ナル長角ヲ前方ニ突出セシメ其末端ハ二分シ其末端モ亦更ニ二分ス、但シ雌ハ角狀突起ヲ缺ク、前胸背ハ中央ニ一個ノ短カキ角狀突起ヲ裝ヒ、其末端ハ二分シ少シク前方ニ曲ル、全面小顆粒ヲ散布ス、翅鞘ハ稍ヤ平滑ニシテ微細ノ點刻ヲ密布ス、翅端ニ各一個ノ瘤狀突起アリ、脚ハ大ニシテ長ク胸下同様ニ黄毛ヲ裝フ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ掃溜ニ棲息シ、成蟲ハ樺斗科植物若クハ皂莢ノ液汁ヲ吸收ス、未ダ北海道ニ産スルモノアルヲ見ズ、體長(♂)一寸四分内外、

分布—本州、四國、九州、支那、

(579) こかぶこむし

學名 *Phileurus chinensis* Fald.

第四十六圖(4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒色、頭ハ下方ヲ向キ中央ニ短カキ一個ノ角狀突起ヲ具ヘ其後方ニ大ナル凹陷アリ、尙額片ノ兩側ニ各一個牙様ノ突起ヲ有ス、觸角ノ末端ハ赤褐、前胸背ノ中央ニ大ナル圓形ノ凹陷ヲ裝ヒ其内ニアル點刻ハ大ナリ、稜狀部ニ點刻アレドモ少ナシ、翅鞘ハ約十二個大形ノ點刻アル縦溝ヲ具ヘ、其間室ニ小點刻ヲ裝フ、脚及ビ體下ニハ黄褐ノ長毛多シ、尾端ハ赤褐ヲ帶ブ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)六分五厘内外、

分布—北海道、本州、

(580) むねあかこがね

學名 *Bolbocerus nigroplagiatum* Waterh.

第四十六圖(6) (♂)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黄褐、頭及ビ翅鞘ノ後半ハ黒色、頭ハ粗糙ニシテ縮紋ヲ具ヘ、頭頂ニ一個ノ横隆起ヲ具ヘ其中央ニ二個ノ小齒アリ、額片ハ大ニシテ稍ヤ半圓形ヲナシ前縁ハ隆起ス、大腮ハ鎌狀ヲ呈シ基部ハ赤褐ナリ、觸角ノ末端ハ甚ダ大ニシテ卵形ヲ呈シ黄色ナリ、前胸背ハ前縁ニ近ク一個短カキ黒褐ノ横隆起ヲ裝ヒ、其前方ノ兩側及ビ後縁ノ中央ニ各一個ノ黒褐紋アリ、尙兩側ノ中央ニモ各一個ノ黒褐

紋ヲ有スルモノアリ、稜狀部ハ黑色、中央ハ凹陥ス、翅鞘ハ十條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、翅底ノ三分ノ一ハ黃褐、他ハ光澤アル黑色、脚及ビ體下ハ淡黃褐、黃色ノ長毛多シ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ北海道ニ産スルモノヲ見ズ、體長(♂)四分内外、
分布—本州、九州、

(581) くろまるこがね

第四十六圖(7) (♂)

學名 *Onthophagus ater* Waterh.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黑色、頭ハ平シ稍ヤ六角形ヲナシ前縁ハ刃狀ヲナシテ上方ニ向ク、點刻多シ、觸角ハ黑褐、中央ハ黃褐ヲ帶ブ、前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ中央ハ低キ三稜狀ニ突起シ兩側ニ各一個ノ縱隆アリ、稜狀部ハ隠レテ見ヘズ、翅鞘ハ七個ノ縱溝ヲ裝ヒ之レニ遠ク點刻ヲ裝フ、間室ニ縮紋多シ、體下及ビ脚ニ黃毛ヲ裝フ、後胸片ハ膨起シ中央ニ一個ノ縱溝アリ、脚同様ニ粗大ノ點刻ヲ裝フ、跗節ハ赤褐、雌ハ頭頂ニ二個ノ縱隆起ヲ裝ヒ前方ニアルモノハ弓曲シ、後方ニアルモノハ中央ニテ凹陥ス、前胸背ハ圓ク膨起シ三稜狀ノ突起ナシ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ獸糞ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分内外、
分布—北海道、本州、四國、九州、

(582) こだいこくこがね

第四十六圖(8) (♂)

學名 *Copris tripartita* Waterh. ?

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

此ハだいこくこがね(575)ニ酷似スル種類ナレドモ其異點ハ左ノ如シ、

- 一、體ハ小形ニシテ(♂)八分内外、
 - 一、頭ハ遙ニ狭キ半圓形ヲ呈シ、頭頂ニ於ケル角狀突起ハ小ニシテ基部ニ點刻アレドモ上方ハ稍ヤ平滑ナリ、
 - 一、前胸背ノ前方ハ點刻ヲ粗布シ、後方ノ突起ハ低クシテ其中央少シク凹陥ス、
 - 一、翅鞘ノ縱溝間室ニ於ケル點刻及ビ縮紋ハ小ナリ、
 - 一、尾節ノ中央ハ横皺ヲ有スレドモだいこくこがねニアリテハ稍ヤ平滑ナリ、
- 此ハ本邦稀ナル種類ニシテ高山ニ棲息ス、
分布—本州、九州、

(583) あをかなぶん

第四十七圖(1) (♀)

學名 *Rhomborhina unicolor* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル綠色、頭ハ粗糙ニシテ點刻及ビ顆粒突起ヲ散在ス、後頭ハ平滑ナリ、觸角ハ黑褐、末端ハ少シク淡色ナリ、前胸背ハ粗ニ小點刻ヲ散在ス、後半ノ兩側ハ少シク列ラレ、後縁ハ黑褐、稜狀部ノ直上ハ淺ク弓狀ニ列ラル、稜狀部ハ長三角形、少シク點刻アリ、翅鞘ハ粗ニ點刻ヲ散在ス、翅端ニ近ク各一個ノ瘤狀突起アリ、翅端ニハ多數ノ小横皺ヲ裝フ、脚ハ綠色、跗節及ビ腿節端ハ暗

褐ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ櫟、榆等ノ樹液ヲ吸収ス、體長(♂)一寸内外、分布―北海道、本州、九州、

(584) あしながこがね

學名 *Hoplia communis* Waterh.

第四十七圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ暗黒、全體灰緑ノ細鱗ヲ密生ス、觸角及ビ額片ハ黒褐、頭ハ稍ヤ圓形、前縁ノ兩側ハ少シク突出ス、前胸背ノ後縁ハ圓ク前縁ハ弓狀ニ列ラル、稜狀部ハ半卵形、翅鞘ノ中央ニ廣キ一縱溝アリ、尾節ハ圓形、脚ハ黒褐、腿節ニ灰緑ノ細鱗ヲ粗布ス、脛節及ビ跗節ニ剛毛及ビ棘刺アリ、後肢ハ甚ダシク延長シ、脛節太ク、跗節端ニ長キ一爪アリ、此ハ東京地方ニ稀ナラザル種類ニシテ薔薇科植物ノ花上ニ捕ヘ得ベシ、體長(♂)二分内外、分布―本州、九州、

(585) おほすぢこがね

學名 *Anomala costata* Hope.

第四十七圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ綠色、稀ニ黃色ヲ呈スルモノアリ、觸角、前胸背ノ兩縁、腿節ノ兩側、尾端ノ一部ハ暗黄、兩額ハ黄褐、額片ノ前縁ハ上方ニ向キ、中央ハ弓狀ニ列ラル、相癒合セル點刻多シ、前頭ニ大點刻、

後頭ニハ小點刻ヲ裝フ、前胸背ニ凹凸多ク、兩側ニ各溝様ノ四凹陥ヲ裝ヒ、中央ニハ一個ノ縱溝アリテ點刻多シ、翅鞘ハ少シク紫色ヲ帯ビ四縱隆ヲ有シ其間室ニハ點刻多シ、體下及ビ脚ハ黒色、脚ハ少シク綠色ヲ帯ブ、各腹面節ノ兩側ニアル紋、尾節及ビ前尾節ノ後縁ハ黄色、胸下ニ白色ノ軟毛多ク、腹面節ニ半圓形ノ刻紋ヲ密布ス、體長(♂)六分内外、分布―北海道、本州、九州、

(586) ひらたはなむぐり

學名 *Valgus angusticollis* Waterh.

第四十七圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒褐、灰白ノ鱗毛ヲ裝フ、頭ハ下方ヲ向ク、額片ハ赤褐、其前縁ノ中央ハ少シク凹陥ス、觸角ハ黒褐、末端ハ赤褐、前胸背ハ中央ニ二個ノ縱隆ヲ走ラシ其兩側ニ一突起アリ、灰白ノ鱗毛ヲ裝フ、稜狀部ハ低クシテ長卵形ヲナス、翅鞘ハ平坦、五條ノ刃然セザル縱溝ヲ裝ヒ其間室ニ縮紋アリ、尾端ノ二腹節ハ露出シテ翅端ニ蔽ハレズ、體下及ビ脚ハ粗ニ白鱗ヲ散在シ、脚刺及ビ跗節ハ赤褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ重ニ薔薇科ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、東京地方ニ稀ナラズト雖モ未ダ北海道ニ發見セラレシコトナシ、體長(♂)二分内外、分布―本州、四國、九州、

(587) かなぶん

學名 *Rhomborhina japonica* Hope.

第四十七圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ青銅色、光線ノ方向ニヨリ少シク褐色ヲ帶ブ、形(583)あをかなぶんニ酷似ス、觸角ハ赤褐、基部ニ綠色部アリ、前胸背ノ中央ニ小形ノ點刻ヲ散在シ兩側ニ粗大ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ニ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ前縁及ビ翅端ニ波形ノ皺紋多シ、中央ヨリ少シク後方ニ各一個ノ淺キ凹陷ヲ裝フ、脚ハ綠色、跗節ハ赤褐、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、襟ノ液汁ニ集來ス、體長(♂)♀九分内外、

分布—本州、四國、九州、

(588) こがねむし

學名 *Mimela lucidula* Hope.

第四十七圖(6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル黒綠、觸角及ビ兩鬚ハ黃褐、但シ觸角ハ淡色、額片ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ、頭頂ニ小點刻ヲ粗生ス、前胸背ノ中央ニ短カキ一縱溝ヲ裝ヒ兩側ニ各一個ノ凹陷アリ、稜狀部ハ半圓形、點刻少ナシ、翅鞘ハ一條ノ判然セル縱隆ヲ裝ヒ其兩側ニ小點刻ヲ並列ス、中央部ニ横皺紋多シ、體下ハ黒褐、前基節ノ後方ニ三角形ノ突起ヲ直立セシメ、腿節ニ黃毛ヲ裝フ、此ハまめこがねニ酷似シタル種類ナレドモ前肢ノ基節間ニ一種翠様ノ突起ヲ有セルニヨリテ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、本邦稀ナラザル種類ニシテ種々ノ植物ニ捕獲シ得ベシ、但シ北海道ニテ未ダ捕獲セラレシコトナシ、體長(♂)♀六分内外、

分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、

(589) ひめはなむぐり

學名 *Hoplia obducta* Motsch.

第四十七圖(7) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ暗褐、全體帶綠ノ灰白鱗毛ヲ密生ス、觸角、兩鬚及ビ脚ハ黃褐、額片及ビ前胸背ノ二縱條ハ鱗毛ヲ裝ハズ、前胸背ノ兩側ハ少シク突出ス、翅鞘ハ其中央ニ於テ鱗毛ヲ裝ハザル部分アリテ斑紋ヲナス、尾端ニ瘤狀ノ突起ヲ有シ、此ノ部分赤褐ナリ、露出セル尾端ノ二腹節並ニ體下部ハ全面鱗毛ヲ裝フ、腿節ニ少シク鱗毛ヲ具ヘ、後肢ノ第五跗節ハ甚ダ大ニシテ之レニ一本ノ長爪ヲ具ヘ其末端二分ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)♀三分内外、

分布—北海道、本州、

(590) ひげこがね

學名 *Polyphyla latifollis* Lew.

第四十七圖(8) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ赤褐、翅鞘ニ白色ノ鱗毛ヲ裝ヒ爲メニ白紋ヲ散ズルガ如シ、頭割合ニ短カク、額片ノ前縁ハ及狀ヲナシテ上方ニ曲リ、黃白ノ鱗毛ヲ密生ス、頭頂ニ長キ黃褐毛及ビ黃白ノ鱗毛ヲ混生ス、點刻粗大ナリ、觸角ハ黒色、鰓葉狀ノ附屬物ハ雄ニアツテハ甚ダ大ニシテ弓狀ニ彎曲ス、前胸背ハ中央ニ

一個ノ細キ縦溝ヲ裝ヒ、點刻ヲ密生ス、尙黃白ノ鱗毛ヲ粗生ス、兩側ハ稍ヤ三角形ヲナシテ突出ス、稜狀部ハ稍半卵形、基部ニ黃毛ヲ密生ス、點刻多シ、翅鞘ニ點刻及ビ横皺ヲ裝ヒ、判然セザル三個ノ縦隆ヲ走ラス、尾節ハ稍ヤ圓錐形、灰白ノ短毛ヲ密生ス、胸下ニ黃色ノ長毛ヲ簇生ス、腹面ニ尾節同様ノ短毛多シ、脚ハ黃褐、腿節、跗節端並ニ爪ハ黑褐、此ハ本邦稀ナル種類ナレドモ播州地方ニハ少ナカラズ、體長(♂)一寸一分内外、分布―北海道、本州、九州、

(591) ひげちやいろこがね

第四十七圖 (9) (♂)

學名 *Serica boops* Waterh.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黃褐、頭頂ハ黑褐、額片ハ稍ヤ四角形、前線ハ弓狀ニ列ラル、觸角總葉狀ノ附屬物ハ三個ニシテ甚ダ長シ、前胸背ハ長方形、後緣角ハ銳角ヲナス、黑褐紋ヲ散在シ白色ノ鱗毛ヲ粗生ス、翅鞘ハ長三角形、點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ多數ノ黑紋ヲ散在シ、點刻アル九縦溝ヲ裝ヒ、間室ハ少シク膨起シ、點刻及ビ白毛ヲ粗生ス、體下及ビ脚ハ同シク黃褐、前者ニハ點刻ヲ粗生ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、體長(♂)二分五厘、分布―本州、九州、

(592) くろかなぶん

第四十七圖 (10) (♀)

學名 *Rhomborhina polita* Waterh.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル黑色、頭ハ點刻及ビ顆粒ヲ散在ス、觸角ハ赤褐、總葉狀ノ附屬物ハ黑色、末端ハ赤褐、兩鬚ハ黑色、其末端ハ黃色、前胸背及ビ翅鞘ノ形ハ(583)ノあをかなぶんと同様ナリ、但シ點刻多シ、體下ハ點刻ヲ粗布シ、前肢ノ基節、中肢ノ脛節及ビ中胸片ノ突起ニ裝ヘル長毛ハ赤褐ナリ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテかなぶん同様ニ櫛、櫛ニ集來ス、體長(♂)一寸内外、分布―本州、四國、九州、

(593) しろほしおほはなむぐり

第四十七圖 (11) (♀)

學名 *Cetonia brevitarsis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黑紫色、光澤アリ、翅鞘ニ白紋ヲ散在ス、頭ハ四角形、前線及ビ兩側ハ隆起シ粗大ノ點刻ヲ密布ス、後頭ノ中央ニ短カキ縦隆アリ、額片ノ中央ハ弓狀ニ列ラル、觸角及ビ兩鬚ハ黑褐、其末端ハ赤褐、前胸背ハ點刻ヲ粗布シ中央ハ平滑ニシテ淺キ一縦溝アリ、十二三ノ白紋ヲ散在ス、後緣角ハ粗糙ナリ、稜狀部ハ平滑、點刻ナシ、翅鞘ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ、各七八個ノ白紋アリ、中央ニアル白紋ハ少シク凹陥ス、尾節ニ二列ノ白色紋アリテ其兩側ニモ各一個ノ白紋アリ、横皺ヲ密布ス、體下ハ灰白毛ヲ裝ヒ、體ノ兩側及ビ腿節ニ白紋多シ、中胸片ノ中央ニ一縦溝アリテ其兩側ニ點刻ヲ粗布ス、後肢ノ跗節ハ前肢ノ夫レヨリ短カシ、此ハ本邦普通ノ種類ニシテ櫛、櫛等ノ液汁ヲ吸收ス、體長(♂)八分内外、

分布—北海道、本州、九州、

(594) まめこがね

第四十七圖 (12) (♀)

學名 *Popilia japonica* Newman.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒緑、翅鞘ハ周圍ヲ除クノ外黄色、頭ハ點刻ヲ密布シ額片ノ前方ハ及狀ヲナシテ上方ニ曲ル、觸角ハ赤褐、鰓葉狀ノ附屬物ハ黒褐、前胸背ハ點刻ヲ密布シ中央ニハ少ナシ、兩側ニ黄毛ヲ粗生シ各一個ノ凹陥アリ、稜狀部ハ基部ニ少シク點刻ヲ裝フ、翅鞘ニ點刻アル十縱溝ヲ裝ヒ、翅底ヲ除クノ外周圍ハ黒緑ナリ、尾節ニ二個ノ黄白毛塊アリ、點刻及ビ横皺多シ、體下ハ灰黄毛ヲ密生シ各腹節面ノ中央ニ黄白紋ヲ横列ス、尙兩側ニモ同色ノ毛塊アリ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ重ニ葡萄ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(595) ひめこがね

第四十七圖 (13) (♀)

學名 *Anomala rufocuprea* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體色ハ様々ニシテ綠色、黒藍色、緑褐或ハ又赤褐ナルモノアリ、體ハ卵形、前方細マリ後方太シ、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、額片ノ前縁ハ少シク上方ニ曲ル、小點刻多シ、前胸背ニアル點刻ハ頭部ニア

ルモノヨリモ更ニ小形ニシテ且ツ粗ナリ、翅鞘ハ判然セザル六七個ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ニハ點刻及ビ小横皺アリ、周縁ハ赤褐、體下ハ灰黄ノ軟毛ヲ密生シ各腹面節ニハ粗ニ黄白紋ヲ横列ス、爪ハ赤褐ニシテ不等ナリ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ大豆、葡萄、桃、李、栗、柿、椿等ヲ食害ス、體長(♂)五分内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(596) はなむぐり

第四十七圖 (14) (♀)

學名 *Glycyphana pilifera* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ綠色、頭ハ赤銅色、白毛ヲ密生ス、點刻多シ、額片ノ前縁ハ少シク弓狀ニ列ラル、觸角ハ黒褐、末端ハ赤褐、小腮鬚ハ褐色、各節ノ末端ハ赤褐、前胸背ノ兩側ハ赤銅色、中央ニ點刻ヲ粗生シ各一本ノ黄毛ヲ生ズ、稜狀部ハ平滑、基部ニ白毛アリ、翅底ニ二個ノ縦隆ヲ具ヘ前縁及ビ翅端ニ粗大ノ點刻多シ、前縁ハ弓狀ニ深ク列ラレ其基部ニ各二三ノ白毛塊ヲ裝フ、尙翅端ニ數個白毛塊アリテ中央ニ近キモノハ大ニシテ横置セララル、翅端ニ黄色ノ長毛多シ、但シ中央ニアルモノハ多カラズ、體下及ビ脚ハ美麗ナル赤銅色、黄白ノ軟毛ヲ密生ス、腹面ノ中央ニ一個ノ太キ縦溝ヲ裝ヒ、中肢ノ基節間ニ凹錐形ノ突起アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ薔薇、菊等ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分五厘内外、

分布—本州、四國、九州、

(597) こはなむぐり

學名 *Glycyphana jucunda* Fald.

第四十七圖 (15) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒緑、若クハ黒褐、頭ハ黒色、額片ノ前縁ハ甚ダシク凹陥ス、頭頂ニ黄毛アリ、點刻多シ、觸角及ビ兩鬚ハ黒褐、末端ハ赤褐、前胸背ノ兩側ハ廣ク黒色ヲ呈シ長楕圓ノ點刻多シ、中央ハ粗ニ點刻ヲ裝ヒ黄毛ヲ粗布ス、稜狀部ニ點刻ナシ、翅鞘ニ七八個ノ白紋ヲ裝ヒ、點刻アル不正ノ縦溝ヲ走ラス、尙列然セザル二個ノ縦隆アリ、周縁ハ黒色、黄毛ヲ粗生ス、體下及ビ脚ハ光澤アル黒色、黄毛多シ、此ハ前種ト共ニ花ニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘内外、分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、支那、

(598) くろはなむぐり

學名 *Glycyphana fulvistemma* Motsch.

第四十七圖 (16) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ天鵝絨様ノ黒色、體毛ナシ、頭ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ、額片ノ前縁ハ凹陥ス、觸角ノ末端ハ少シク赤褐、前胸背ニハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ中央ニ平滑ナル部分アリ、翅鞘ノ中央ニ大ナル二個ノ白紋ヲ裝ヒ内方ニアルモノハ小ナリ、尙翅端ニ近ク前縁ニ一黄紋アリ、五條ノ細キ縦溝アリテ中央ニアル二個ハ末端ニテ外方ニ曲ル、體下ハ光澤アル黒色、脚及ビ中胸片ニ黄毛アリ、後胸片ノ兩側及ビ

各腹面節ノ兩側ニモ各一個ノ黄紋アリ、鈎様ノ刻紋多シ、此ハ前者同様ニ花ニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘内外、分布―北海道、本州、四國、九州、

(599) さくらこがね

學名 *Anomala geniculata* Motsch.

第四十七圖 (17) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル黄色、少シク綠色ヲ帶ブ、頭、前胸背及ビ稜狀部ハ黒緑、額片ノ前縁ハ少シク高マリ、點刻多シ、觸角ハ暗黄、鰓葉狀ノ附屬物ハ黒褐、前胸背ノ點刻ハ頭頂ニアルモノト稍ヤ同大、兩側ハ黄色、稜狀部ノ後縁ハ黄色、翅鞘ハ點刻ヲ粗布シ六七個ノ不正ナル縦條ヲ裝フ、尾節ハ藍色、横皺多ク末端ニ黄毛ヲ裝フ、體下ハ黒藍色、脚及ビ腹側ハ黄色、各腹面節ノ後縁ハ赤褐、此ハ櫻ニ大害アル種類ニシテ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)五分内外、分布―北海道、本州、四國、九州、

(600) せんちこがね

學名 *Geotrupes laevistriatus* Motsch.

第四十八圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル暗黒色鈍色、青味ヲ帶ブ、額片ハ大ナル點刻ヲ裝ヒ、前縁ハ廣ク三角形ニ列ラル、大

腮ハ薄クシテ鎌状ヲナス、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、末端ノ球桿ハ灰色、前頭ハ稍ヤ半球形ヲナシ、中央ニ逆ハ字様ノ凹陷アリ、後頭ハ平滑、前胸背ハ凹ク膨起シ平滑ニシテ兩側ニ少シク點刻アリ、中央ニ短カキ一縱溝ヲ具ヘ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形、末端ニ近ク凹陷部アリ、翅鞘ハ約十個ノ點刻アル縱條ヲ裝フ、但シ此ハ尾端ニ至テ判然セズ、尾節端ハ赤褐、黃褐毛ヲ裝フ、體下ハ黑藍色、褐毛多シ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ動物ノ屍骨糞尿ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)六分内外、分布—北海道、本州、四國、九州、

(601) こがしらこびこがね

學名 *Sericania mimica* Lew.

第四十八圖(2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黃褐、頭ハ黑褐、額片ハ赤褐、其前縁ハ淺ク弓状ニ列ラル、點刻多シ、頭頂ハ平滑、觸角ハ黃色、鳃葉狀ノ附屬物ハ五葉ヨリ成リ、最初ノモノハ小ニシテ長ク他ノ三分一ナリ、前胸背ニ點刻多ク、前縁ノ中央ニ短カキ縱溝アリ、後縁角ハ稍ヤ直角、前縁ハ少シク濃色ナリ、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク、九條ノ點刻アル廣キ縱溝ヲ有シ、間室ハ高マリテ平滑ナリ、腹部ハ褐色、點刻多シ、此ハ本邦稍ヤ稀ナル種類ニシテ高山ニ多シ、體長(♂)三分五厘内外、分布—北海道、本州、

(602) おほこぶきこがね

學名 *Holosternus japonicus* Harold.

第四十八圖(3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ赤褐、灰白ノ短毛ヲ密生ス、頭ハ稍ヤ四角形、額片ノ前縁ハ隆起シ其中央ハ弓状ニ列ラル、短毛ヲ密生セルヲ以テ點刻判然セズ、頭頂ニ點刻ヲ粗布シ之レヨリ各一本ノ短毛ヲ生ズ、前胸背ノ兩側ニ鋸齒様ノ凹凸ヲ裝フ、稜狀部ハ半圓形、翅鞘ニ三條ノ判然セル縱條ヲ裝ヒ點刻ヲ密布スレドモ短毛アルヲ以テ判然セズ、尾節ハ圓錐形、中央ニ淺キ縱溝アリ、胸下ニ黃色ノ長毛ヲ密生ス、腹面ニ灰黄ノ短毛ヲ密生ス、中央ニハ少ナシ、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ニシテ櫟ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一寸内外、分布—本州、九州、

(603) ひめすぢこがね

學名 *Anomala flavilabris* Waterh.

第四十八圖(4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ綠色、脚、上唇、觸角、兩鬚及ビ前胸背ノ兩側ハ黃色、頭ハ小點刻ヲ密生ス、額片ノ前縁ハ少シク弓状ニ列ラル、前胸背ノ中央ニ淺キ一縱條アリ、兩側ノ中央ハ少シク突出ス、稜狀部ハ半卵形、微細ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ニ四條ノ高キ縱隆ヲ供ヘ、其間室ハ廣クシテ粗糲ナリ、接合部、外側並ニ翅端ハ細ク暗褐、體下ハ暗色、側片及ビ尾端ハ黃色、腿節及ビ脛節ノ縱條ハ黑褐、跗節ハ赤褐、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ東京地方ニ稀ナラズ、體長(♂)五分内外、分布—本州、九州、

(604) くろこがね

第四十八圖(5) (♀)

學名 *Lachnosterna inelegans* Lew. (syn. *Holotrichia parallela* Motsch.)

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ光澤アル黒色、體下ハ黒褐、點刻ハ粗大ナリ、頭ハ短カク頭頂ト額片ハ同長、其間ニ横溝アリ、額片ノ前縁ハ少シク刻ラル、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、但シ鯉葉狀ノ附屬物ハ淡色、前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ其點刻ハ灰白ナリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形、大部平滑ニシテ基部ニ少シク點刻ヲ裝フ、末端ハ赤色、翅鞘ハ一個ノ判然セル縦隆ヲ裝ヒ、其外側ニ判然セザル短カキ一縦隆アリ、之レハ翅端ニ達セズ、點刻粗大ナリ、尾節ハ横卵形、點刻淺シ、胸下ニ黄色ノ長毛ヲ密生ス、脚ハ褐色、跗節ハ黄褐、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)六分内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(605) せまだらがね

第四十八圖(6) (♀)

學名 *Anomala orientalis* Waterh.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ暗黄、頭ハ黒色、額片ハ黄色、頭頂ノ點刻ハ大ナリ、觸角ハ黄褐、鯉葉狀ノ附屬物ハ他ノ全節ヲ合シタルモノヨリ長シ、前胸背ノ中央ニ大ナル二個ノ黒紋アリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形、點刻小ナリ、翅鞘ハ約九條ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ其間室ハ隆起ス、翅底ノ中央ニ近キ一紋及ビ肩部ヨリ後縁

ノ中央ニ至ル斜紋ハ黒褐、但シ後者ハ合シテ半圓形ヲ現出ス、尙接合部モ黒褐ナリ、體下ハ黄褐、中胸片ハ黒褐、灰白ノ粗毛ヲ裝フ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ花ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分内外、

分布—本州、四國、九州、

(606) まぐそこがね

第四十八圖(7) (♀)

學名 *Aphodius Solskyi* Harold.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ長楕圓、黒色、雄ノ翅鞘ハ大部黄褐、頭ハ稍ヤ半圓形、中央ニ三個ノ小突起ヲ横列シ其前方ニ弓形ノ横隆アリ、小點刻多シ、觸角及ビ兩鬚ハ暗黄、前胸背ハ光澤ヲ帶ビ稍ヤ平滑、兩側ニ點刻ヲ散在ス、稜狀部ハ長三角形、微細ノ點刻アリ、翅鞘ハ十條ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ雄ニテハ大部黄褐、前縁ニ於ケル大三角紋及ビ翅底ハ黒褐、雌ニテハ全部黒褐、接合部及ビ翅端ハ黄褐、體下及ビ脚ハ黒色、腿節端及ビ脛節ノ基部ハ赤褐、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ馬糞ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)二分内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、西比利亞、

(607) かたもんこがね

第四十八圖(8) (♂)

學名 *Phyllopertha conspurcata* Harold.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ少シク藍色ヲ帯ビタル黑色、翅鞘ハ暗黄、頭ニ點刻多ク其内或モノハ互ニ相癒合ス、觸角及ビ兩鬚ハ黑色、但シ後者ハ少シク褐色ヲ帶ズ、前胸背ハ點刻ヲ密生シ中央ニアルモノハ相癒合シテ横皺トナルモノアリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形、粗大ナル點刻ヲ裝ヒ或モノハ相癒合ス、翅鞘ハ九條ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ、其間室ハ少シク高マリ、横皺ヲ有スルモノアリ、前線ハ黒褐、肩部ニ黒褐紋ヲ有スルモノ多シ、體下及ビ脚ハ黑色、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、體長(♂)三分五厘内外、分布―北海道、本州、四國、九州、

(608) こぶこがね

第四十八圖 (9) (♂)

學名 *Trox opacotuberculatus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黑色、頭ハ短カクシテ下方ヲ向キ、頭頂ニ二個ノ小突起アリ、額片ハ三角形ヲナシテ突出ス、小點刻多シ、觸角ハ赤褐、末端ノ鰓葉狀附屬物ハ黄色、前胸背ニ凹凸多ク、約六個ノ凹陥アリ、稜狀部ハ小ニシテ稍ヤ卵形ヲナス、翅鞘ニ大顆粒列ヲ縱走シ、前線ノ基部及ビ後方ノ突起セル部分ニアル顆粒ハ殊ニ大ナリ、前肢ノ腿節ハ甚ダ大ニシテ側扁、前方ハ光澤アル黒褐、中央ニ黄色ノ毛塊アリ、跗節ハ赤褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ石下若クハ倒木下ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分八厘内外、分布―北海道、本州、

(609) ころはなむぐり

第四十八圖 (10) (♀)

學名 *Trichius japonicus* Jans.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黑色、翅鞘ハ黄色、頭及ビ前胸背ニ黄毛ヲ密生ス、頭ハ長方形ニシテ長シ、額片ノ前線ハ隆起シ中央少シク列ラル、小點刻ヲ粗布ス、觸角ハ暗黄、小鬚鬚ハ黒褐、末端ハ暗黄、翅鞘ノ前線ニ近ク三個ノ黒紋アリテ翅端ニアルモノハ大ナリ、判然セザル五條ノ縦溝アリ、脚及ビ體ニハ黄毛ヲ密生ス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ薔薇科ノ植物花ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分五厘内外、分布―北海道、本州、

(610) あかびろごがね

第四十八圖 (11) (♀)

學名 *Ascria (Serica) japonica* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ赤褐、天鵝絨様ノ光澤アリ、額片ハ大ニシテ稍ヤ卵形、前線ハ隆起シ中央ハ少シク凹陥シ、點刻ヲ粗布ス、頭頂ハ狭クシテ點刻ヲ裝ハズ、前胸背ハ前線ニ近ク中央ニ二個ノ淺キ凹陥ヲ有シ、點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ長三角形、兩線ニ點刻多シ、翅鞘ニ點刻アル九縦溝ヲ裝ヒ、間室ニ粗大ノ點刻多シ、腿節及ビ脛節ハ廣クシテ側扁ナリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)三分内外、分布―北海道、本州、

(611) しろすぢこがね

第四十八圖 (12) (♂)

學名 *Granida albolineata* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ赤褐、頭頂ニ粗大ノ點刻及ビ白鱗ヲ裝ヒ、後頭ハ平滑、額片ノ前縁ハ少シク高マリ中央ハ凹陷ス、粗大ノ點刻及ビ白鱗アリ、觸角鰓葉狀ノ附屬物ハ五葉ヨリ成リ雄ニテハ長ク雌ニテハ稍ヤ球桿狀ヲナス、前胸背ハ白鱗ヨリ成レル三個ノ縱條ヲ裝ヒ其間室ニ白鱗ヲ粗布ス、點刻ハ大ナリ、稜狀部ハ半卵形ニシテ中央平滑、兩側ニ白鱗及ビ點刻アリ、翅鞘ハ白鱗ヨリ成レル五個ノ縱條ヲ裝ヒ其内第二、第三及ビ第五條ハ太シ、間室ハ粗澁ニシテ點刻アリ、尾節ハ圓錐形、兩側ニ凹陷ヲ裝ヒ、白鱗多シ、胸下ニ黄毛ヲ密生ス、腹面ハ黒褐、白鱗ヲ裝フ、脚ハ黄褐、黄毛及ビ白鱗アリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ニシテ櫛斗科ノ植物ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)♀一寸内外、分布―北海道、本州、四國、九州、

(612) あかまたらこがね

第四十八圖 (13) (♀)

學名 *Anthrachophora rustica* Burm.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體黄褐、黒色ノ斑紋ヲ散布ス、體下及ビ脚ハ黒色、頭ハ黒色、頭頂ノ小紋及ビ額片ノ大紋ハ黄褐、點刻ハ粗ニシテ少シク長シ、觸角ハ黄褐、基節ハ黒褐、前胸背ハ稍ヤ平滑、弓狀ノ刻紋ヲ粗布ス、

兩側ニ大ナル黒紋アリテ此ハ後方ニテ四分ス、尙中央ニ大字形ノ黒紋アリテ兩側ノ黒紋ト相連続ス、稜狀部ハ長三角形、基部ノ三角紋及ビ末端ハ黒色、翅鞘ハ不正ナル九條ノ縱溝ヲ裝ヒ、之レニ長形ノ點刻ヲ列ヌ、黒紋多ク接合部ニ近キモノハ稜狀ヲナス、中肢ノ間ニハ黄橙色ノ四角形ニ近キ突起アリ、尙中胸ノ兩側及ビ腹部ノ兩側ニモ黄紋ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂)♀六分内外、分布―本州、九州、

(613) ごうがね

第四十八圖 (14) (♀)

學名 *Euchlora cuprea* Hope.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ銅銚色、體下ハ稍ヤ赤銅色ヲ帶ブ、頭ハ點刻ヲ密布シ、額片ハ稍ヤ半圓形、前縁ハ少シク高マル、觸角ハ黒褐、末端ハ黄褐、前胸背ハ點刻ヲ密布シ後縁ニハ稍ヤ少ナシ、稜狀部ハ心臟形ニ近ク、後縁ニ點刻ナシ、翅鞘ニ判然セザル三四ノ縱溝アリテ點刻多シ、中央ニハ横皺ヲ縦列ス、胸下ニ灰白毛ヲ密生シ腹面節ノ兩側ニ灰白ノ毛塊アリ、脚ニハ黄褐ノ剛毛多シ、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、體長(♂)♀七分内外、分布―本州、四國、九州、

(614) びろまこがね

第四十八圖 (15) (♀)

學名 *Aserica (Serica) orientalis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ天鵝絨様ノ黒色、翅鞘ハ少シク赤味ヲ帶ブ、觸角、脚及ビ體下ハ赤褐、頭ハ點刻ヲ粗布シ後頭ニ點刻ナシ、額片ハ粗糙、點刻及ビ皺紋アリ、前胸背ニ點刻多ク、後縁ハ褐色、稜狀部ハ長三角形、點刻多シ、翅鞘ニ九縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ點刻多シ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ桑、亞麻、葎樹、梨等ノ害蟲ナリ、體長(♂)二分五厘内外、分布―北海道、本州、西比利亞、

(615) ひめとらばなむぐり

第四十八圖 (16) (♀)

學名 *Trichius abdominalis* Mén.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒褐、頭長クシテ細微ノ點刻ヲ裝ヒ、褐毛多シ、額片ニ點刻及ビ褐毛少ナシ、觸角ハ黄色、基部及ビ末端ハ黒褐、兩鬚ハ黒褐、各節ノ末端ハ黄色、前胸背ニ長キ黒褐毛及ビ黄毛ヲ混生シ中央ニ淺キ縱溝ヲ裝フ、點刻多シ、稜狀部ハ長ク、黄白毛ヲ裝フ、翅鞘ハ二條ノ黄帶ヲ裝ヒ、尙翅底ノ一小部モ黄色ナリ、點刻アルハ縱條ヲ裝ヒ、間室ニ小點刻アリテ之レヨリ褐毛ヲ生ズ、尾端、體下及ビ脚ニ黄白毛多シ、後肢ノ跗節ハ甚ダ長シ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ花上ニ捕へ得ベシ、體長(♂)三分五厘、分布―北海道、本州、九州、

分布―北海道、本州、九州、

(616) きいろこがね

第四十八圖 (17) (♀)

學名 *Heptophylla picea* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黄色、頭及ビ前胸背ハ光澤ヲ有シ、赤褐ナリ、頭ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ額片間ニハ一横溝ヲ裝ヘ其前方ニ一個ノ横隆アリ、前縁ハ甚ダシク隆起ス、前胸背ハ大ナル點刻ヲ粗布シ、兩側ノ中央ハ甚ダシク突出ス、稜狀部ハ半卵形、後縁ニ點刻ナシ、翅鞘ニ判然セザル四縱溝アリテ粗大ノ點刻多シ、脚ハ黄褐、脚刺ハ赤褐、胸下ニ黄白ノ軟毛アリ、此ハ本邦普通ノ種類ナリ、體長(♂)四分内外、分布―北海道、本州、九州、

(617) おほとらふこがね

第四十八圖 (18) (♀)

學名 *Paratrichius* (*Gonorinus*) *Doenitzii* Harold.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ黒色、脚、觸角、兩鬚、額片ノ兩側並ニ翅鞘ノ周縁ハ黄褐、頭ハ粗糙、點刻及ビ顆粒ヲ裝ヒ、額片ハ甚ダシク凹陷ス、兩側及ビ前縁ハ弓狀ヲナシ甚ダシク隆起ス、横皺ヲ裝フ、觸角鰓葉狀ノ附属物ハ甚ダ長ク雄ニテハ其殘節ヲ合シタルモノヨリ約二倍長シ、前胸背ハ粗糙、點刻及ビ顆粒ヲ裝ヒ、稍ヤ八角形ヲナシ、其周縁及ビ中央ノ三條ハ白色、但シ中央ノ兩側ニアルモノハ弓狀ヲナシテ内方ニ曲ル、翅鞘ハ後縁ノ外半ヲ除クノ外周圍黄褐、中央ニ二個ノ黄白紋アリ、翅端ニ近キモノハ

稍ヤ弓狀ヲナス、翅鞘ニ五個ノ點刻アル深キ縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ點刻稀ナリ、稜狀部ハ黑色、中央ハ黃褐、點刻少ナシ、尾節及ビ最後ノ腹面節ハ灰色、黃白ノ短毛ヲ裝フ、脛節及ビ跗節ハ黑褐、但シ前中兩脛節ノ前方ハ黃褐、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂)四分内外、

(618) ちやいろこがね

第四十八圖 (19) (♀)

學名 *Adoretus umbrus* F. var. *tenimaculatus* Waterh.

昆蟲學上ノ地位 金龜子科

體ハ暗褐、全體白色ノ鱗毛ヲ密生ス、額片ハ稍ヤ半圓形、顆粒多シ、前線ハ少シク隆起ス、頭頂ニモ顆粒及ビ點刻アリ、觸角及ビ兩鬚ハ黃褐、前胸背ハ短カクシテ淺キ大ナル點刻ヲ裝フ、稜狀部ハ三角形ニシテ小ナリ、翅鞘ニ判然セザル三縱隆ヲ裝ヒ、間室ニ點刻多シ、體下及ビ脚ニ灰白ノ短毛多シ、前者ハ黑褐、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ薔薇科植物花ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分五厘内外、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、フヒヰリビン、印度、馬來、布哇、

(619) ほそかばいろこめつき

第四十九圖 (1) (♀)

學名 *Corymbites rubripennis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ黑色、翅鞘ハ黃褐、頭ハ粗糙ニシテ大ナル點刻ヲ密布シ複眼ノ内方及ビ兩鬚ハ黃褐、黃毛ヲ粗生ス、前胸背ハ長クシテ少シク前方ニテ細マル、點刻ヲ密布ス、後線ニ黃褐ノ一橫線ヲ裝ヒ後線角ノ突起モ黃褐ナリ、稜狀部ハ黑褐ニシテ稍ヤ卵形ヲナス、翅鞘ハ前胸ヨリ廣ク九條ノ大點刻アル縱溝ヲ裝フ、黃毛多シ、體下及ビ脚ハ黑褐、前胸側片ノ縱條及ビ轉節ノ大部ハ黃褐、跗節ハ褐色ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、體長(♂)三分内外、

分布—北海道、本州、

(620) ひげこめつき

第四十九圖 (2) (♀)

學名 *Pectocera Fortunai* Cand.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ赤褐、頭頂ノ中央ハ凹陷シ、粗大ノ點刻ヲ粗布ス、觸角ノ基部ニ瘤狀突起アリ、觸角ハ雄ニテハ橢圓狀、雌ニテハ鋸齒狀ヲナス、少シク平タシ、前胸背ハ中央膨起シ更ニ其中央ニ一個ノ廣キ縱溝アリ、黃毛ヲ裝ヒ點刻ヲ粗布ス、後線角ノ突起ハ斜ニ兩側ニ向テ突出ス、稜狀部ハ稍ヤ六角形、黃毛多シ、翅鞘ハ九條ノ廣キ縱溝ヲ具ヘ其間室ハ少シク高マリ點刻ヲ粗布ス、但シ翅端ハ粗糙ニシテ凹凸多シ、末端ニ棘狀突起アリ、翅ノ中央ニハ三四個判然セザル灰白ノ大紋ヲ縱列ス、體下及ビ脚ニハ黃色ノ短毛ヲ密生ス、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)八分五厘内外、

分布—本州、九州、

(621) さびまこり

第四十九圖 (3) (♀)

學名 *Lacon binodulus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ銹様ノ暗褐ニシテ觸角、兩鬚及ビ脚ハ黃褐ナリ、頭ハ粗大ノ點刻ヲ密生シ平時ハ其大部ヲ前胸下ニ退隱ス、觸角ハ頭及ビ前胸ヲ合シタルモノト同長、四節以上ハ鋸齒狀ヲ呈ス、前胸背ハ中央膨起シ粗大ノ點刻ヲ粗布シ更ニ其中間ニ細微ノ點刻ヲ裝フ、尙暗黃ノ短大毛ヲ一定ノ斑紋ヲナシテ密生ス、後線角ノ突起端ハ圓クシテ後方ニ向ヒ斜ニ突出ス、稜狀部ハ稍ヤ卵形、暗黃毛ヲ密生ス、翅鞘ハ前胸ト畧ボ同幅ニシテ九條ノ點刻アル縱溝ヲ裝フ、其間室ニ小點刻ヲ密布ス、翅底、前線及ビ翅端ニ暗黃ノ短大毛ヲ密生シ一定ノ斑紋ヲナス、脚及ビ體下ニモ暗黃ノ短毛多シ、此ハ本邦何レノ地ニ到ルモ普通ナル種類ニシテ牧草間ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分内外、(♀)五分内外、分布—北海道、本州、四國、九州、

(622) おぼたまむし

第四十九圖 (4) (♀)

學名 *Chalcophora japonica* Gory.

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ黑色ニシテ銅色ノ光澤ヲ有ス、頭頂ノ中央ニ一個ノ深キ縱溝ヲ具ヘ其兩側ニ數個不正ノ縱溝ヲ裝フ、後頭ニハ點刻多シ、觸角ハ櫛齒狀ニシテ末端ハ少シク赤褐ヲ帶ブ、前胸背ハ中央ニ一個ノ太

キ平滑ノ縱隆ヲ裝ヒ兩側ニハ判然セザル低キ縱隆アリ、但シ中間ニアルモノニハ點刻多シ、後方ノ兩側ニハ各一個ノ大ナル凹陥ヲ裝フ、粗大ノ點刻多シ稜狀部ハ隱レテ見ヘズ翅鞘ハ五條ノ太キ平滑ナル縱隆ヲ裝ヒ第三ハ中央ニテ遮斷セラレ第四ハ短カクシテ單ニ中央ノ三分ノ一ヲ占ム其間室ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ銅色ヲ帶ブ、前線ノ中央ハ淺ク弓狀ニ刻ラル、體下及ビ脚ハ光澤アル銅色ニシテ粗大ノ點刻ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ松ノ切株ニ集來ス、但シ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)一寸二分内外、(♀)一寸二分内外、分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、

(623) ふたをたまむし

第四十九圖 (5) (♀)

學名 *Dicera aino* Lew.

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ銅色、脚及ビ體下ハ赤銅色、頭ハ粗糙ニシテ網目様ノ隆紋ヲ裝ヒ、觸角鋸齒狀ニシテ短カシ、前胸背ニ判然セザル稍ヤ平滑ノ四縱條アリ、翅鞘ハ尾端ニ至リテ甚ダ細ク二個ノ尾様狀ヲナシテ終ル、黒褐ノ斑紋多シ、約八個ノ縱溝アリ、體長(♂)六分乃至六分五厘、(♀)六分乃至六分五厘、分布—北海道、

(624) けやきながたまむし

第四十九圖 (6) (♀)

學名 *Agrilus spinipennis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ黒褐、前胸及ビ頭頂ハ赤銅色、顔ハ鶯色ニシテ光澤アリ、體下及ビ脚ハ光澤アル鶯色、翅鞘ハ全面小顆粒ヲ密布ス、末端ニ各一個ノ刺アリ、體長(♂)三分五厘、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ニシテけやきヲ食害ス、分布—本州、

(625) くらたまむし

第四十九圖 (7) (♀)

學名 *Buprestis japonensis* Saund.

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ光澤アル黒褐、少シク藍色若クハ綠色ヲ帶ブ、前頭ハ赤色、觸角及ビ兩鬚黒色、前胸背ニ點刻多ク中央ニ平滑ノ部分アリ、翅鞘ニ約十個ノ深キ縱溝アリ其間室ニ點刻アリテ前縁ニアルモノハ大ナリ、末端ノ外側ニ一刺アリ、脚及ビ體下ハ赤褐、赤銅様ノ光澤ヲ帶ビ尾端ノ兩側ニ各一個ノ紅紋ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)六分乃至七分、分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、小笠原島、

(626) くろはなこめつき

第四十九圖 (8) (♀)

學名 *Cardiophorus pinguis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ黒色少シク光澤ヲ帶ブ、觸角鋸齒狀、第二節ハ第三節ヨリ少シク短カシ、前胸背ハ少シク膨大シ微小ノ點刻ヲ密布ス、後縁角ニ至リテ細マル、稜狀部ハ心臟形ヲナシ之レニ灰色ノ短毛ヲ生ズ、翅鞘ハ判然セル九條ノ縱溝ヲ具ヘ之レニ點刻アリ、間室ニ微小ノ點刻ヲ散布ス、此ハ花上ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)二分七厘内外、分布—北海道、本州、

(627) るりこめつき

第四十九圖 (9) (♀)

學名 *Corymbites praenobilis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ光澤アル黒藍色、觸角ハ橢圓狀ニシテ黒色、第二節甚ダ小、第三及ビ第四節同大、前胸背長ク其長サ幅ノ約二倍アリ、後方ニ至リテ幅廣ク後縁角ニ明亮ナル隆起アリ、全面小點刻ヲ散布シ之レニ一本ノ黒毛ヲ生ズ、中央ノ縱溝ハ後縁ニテ判然ス、翅鞘ハ前胸ヨリ約二倍強長ク判然セル九條ノ縱溝ヲ裝ヒ、之レニ點刻アリ、間室ニハ微小ノ點刻アリテ黒毛ヲ生ズ、稜狀部長ク中央ニ高キ一縦隆アリ、體下及ビ脚ハ黒色、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)五分五厘、分布—北海道、本州、

(628) あをおはたまむし

第四十九圖 (10) (♀)

學名 *Chalcophora amabilis* Voll.

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

此ハ(622) おばたまむしニ酷似スレドモ全體光澤アル綠色、體下及ビ脚ハ赤銅色、觸角暗色、灰白毛ヲ粗生ス、頭頂ハ赤銅色ニシテ深キ縱溝アリ、前胸背ニハ五個平滑ノ縱條アリテ銅色ヲ呈ス、翅鞘ニ銅色ノ太キ五縱條アリテ接合部及ビ其次ギニアルモノ最モ太シ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)一吋二分内外、分布—本州、九州、

(629) あをたまむし

學名 *Euryhyrea tenuistriata* Lew.

第四十九圖(11) (♀)

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ光澤アル綠色、金色ヲ帶ブ、觸角藍色、末端ハ黑藍色、頭ニ點刻ヲ散布シ中央後緣ニ細キ一縱溝アリ、前胸背ハ圓ク膨起シ中央ハ少シク藍色ヲ帶ビ後緣ニ短カキ一縱溝アリ、點刻ヲ散在ス、翅鞘ハ九個ノ縱溝ヲ供ヘ前緣ノ間室ニハ粗大ノ點刻アリ、前緣ハ金色、後緣ハ藍色ヲ帶ブ、翅端ニ一刺アリ、體下ハ金綠色、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)六分五厘乃至七分五厘、分布—北海道、本州、

(630) くらほしたまむし

學名 *Pocilionota vivata* Lew.

第四十九圖(12) (♀)

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ光澤アル綠色、少シク金色ヲ帶ブ、頭頂ノ縱紋、前胸背ノ三縱條(雌ニテハ五紋)、翅鞘ニアル約十一二紋ハ黑藍色、前胸背ハ中央ニテ最モ廣ク點刻及ビ顆粒多シ、翅鞘ニハ十個ノ點刻アル縱溝アリテ其間室ニ大ナル點刻ヲ供ヘ前緣ニ近キモノハ粗糙ニシテ縮刻ヲ有ス、前緣ニアル黑紋ハ小、後緣ニ近キモノハ大ナリ、此ハ本邦餘リ多カラズ、體長(♂)三分五厘、(♀)四分、分布—北海道、本州、

(631) こがたのこめつね

學名 *Melanotus erythropygus* Cand.

第四十九圖(13) (♀)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ細長、黒褐、灰色ノ短毛ヲ密生ス、觸角鋸齒狀ニシテ褐色、第二、第三節小、頭ニ粗大ノ點刻アリ、前胸背ニアル點刻ハ頭ノ夫レヨリ小ナリ、稜狀部稍ヤ圓形、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍長ク點刻アル八縱溝ヲ供ヘ其間室ニ微小ノ點刻アリ、脚ハ黄褐、種類ニヨリ少シク黒褐ヲ呈スル部分アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、體長(♂)三分乃至四分、分布—北海道、本州、四國、九州、

(632) たまむし

學名 *Chrysochroa elegans* Thunb.

第四十九圖(14) (♀)

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

體ハ光澤アル金綠色、觸角ハ基節ヲ除キ黑藍色、前頭ノ中央ニ深キ縱溝アリ、前胸背ニ黑紫色ノ二縱條ヲ供ヘ翅鞘ニモ同様ノ一縱條アリ、翅鞘ニハ四個ノ縱隆アリテ何レモ基節ニテ判然セズ間室ニハ不定ノ點刻多シ、末端ノ内側ニ一短刺アリ、體下及ビ脚ハ綠色、腹部ハ金色、此ハ本邦稀ナラザレドモ未ダ北海道ニ發見セラレズ、體長(♂)一吋二分内外、分布—本州、四國、九州、

(633) きんへりたまむし

學名 *Pocilonota bellula* Lew.

第四十九圖 (15) (♀)

昆蟲學上ノ地位 吉丁蟲科

此ハ(630)くらほしたまむしニ類似スレドモ翅鞘ニアル黑紋ハ一層多シ、前胸背ニ黑色ノ五縱條ヲ供ヘ中央ニアルモノ太クシテ判然ス、兩側ハ金色、稜狀部ハ長方形ニシテ横置セラレ、翅鞘ニハ點刻アル九個ノ縱溝アリテ其間室ニ粗大ノ點刻多シ、多數ノ黑紋ヲ散在ス、前線ハ美麗ナル金色、體下及ビ脚ハ綠色、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)三分、(♀)四分、分布—北海道、本州、

(634) しもぶりのこめつき

學名 *Corymbites pruinus* Cand.

第四十九圖 (16) (♀)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ紫褐色、灰色、黄色及ビ褐色ノ短毛多シ、觸角黑色、第二節小、第三節ハ第四節ヨリ長シ、頭及ビ前胸背ニ點刻多シ、前胸背ノ縱溝ハ太ク後縁ニテ判然ス、角狀突起ニ明亮ナル縱隆アリ、稜狀部ハ稍ヤ卵形、灰毛ヲ密生ス、翅鞘ニハ褐色ノ短毛ヲ密生シ處々ニ灰色ノ短毛アルヲ以テ恰モ灰色ノ斑紋アルガ如シ、中央ニアルモノハ稍ヤ一字形ヲナシテ横置セラル、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ牧草地ニ多シ、體長(♂)六分内外、分布—北海道、本州、九州、

(635) ひめしもぶりのこめつき

學名 *Corymbites serifer* Cand.

第四十九圖 (17) (♀)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

此ハ前種ニ酷似スレドモ左ノ數點ニアリテ識別スルコトヲ得ベシ、
一、體遙ニ小ニシテ細形ナルコト、體長(♂)四分五厘乃至五分、
一、觸角ノ第三節ハ第四節ト同長ナルコト、
一、體毛ハ灰色ニシテ黄毛若クハ褐毛ヲ有セザルコト、
一、翅鞘ニハ灰色ノ短毛ヲ密生シ殊ニ末端ハ全部毛ヲ以テ蔽ハレ斑紋ヲナサズ、前縁ニハ大ナル灰毛紋アリ、
分布—本州、九州、

(636) おほながこめつき

第四十九圖 (18) (♀)

學名 *Ludius Sieboldii* Cand.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ黒褐、觸角、兩鬚及ビ脚ハ黃褐、觸角ノ第二及ビ第三節ハ小ニシテ約同大、末端節ハ甚ダ小形、
櫛齒狀ヲナス、頭及ビ前胸背ニハ微小ノ點刻ヲ密布ス、後縁ノ角狀突起ハ高キ縦隆ヲ裝フ、稜狀部
ハ細長、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍長ク點刻アル細キ縱溝ヲ供ヘ其間室ニ粗大ノ點刻及ビ褐毛ヲ裝フ、
末端ニ一短刺アリ、此ハ本邦ニ稀ナラズ、體長(♂)九分内外、
分布―北海道、本州、九州、

(637) こめつき

第四十九圖 (19) (♀)

學名 *Melanotus legatus* Cand. (syn. *M. laticolis* Motsch.)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ光澤アル黒色、灰色ノ短毛ヲ密生ス、觸角及ビ脚ハ黃褐、第二及ビ第三觸角節ハ小ニシテ第二
ハ更ニ小ナリ、頭及ビ前胸背ニハ大ナル點刻ヲ粗布シ角狀突起ニハ判然セル縦隆ヲ裝フ、中央ニア
ル縱溝ハ淺クシテ太シ、翅鞘ハ末端ニ至リテ甚ダシク細マリ大點刻アル縦溝アリテ其間室ニ微小ノ
點刻ヲ裝フ、此ハ本邦ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)六分、
分布―北海道、本州、四國、九州、

(638) こめつき

第四十九圖 (20) (♂)

學名 *Languria pectoralis* Water.

昆蟲學上ノ地位 擬叩頭蟲科

體ハ細長、光澤アル黒綠色、體下ハ赤黃、腿節及ビ脛節ノ大部ハ黃褐、觸角ハ棍棒狀ニシテ末端ノ
三節膨大、頭ハ小ニシテ點刻ヲ粗布ス、前胸背ハ稍ヤ球形ニ近ク頭同様ノ點刻アリテ中央ニハ大ナ
ル二凹陥アリ、稜狀部小ニシテ卵形ヲ呈シ、横置セラル、翅鞘ニハ點刻アル縦溝アリテ其間室ハ平
滑、此ハ本邦ニ稀ナラズ、體長(♂)二分五厘内外、
分布―北海道、本州、九州、

(639) あかこめつき

第四十九圖 (21) (♂)

學名 *Languria praenusta* Crotch.

昆蟲學上ノ地位 擬叩頭蟲科

此ハ形前種ニ酷似スレドモ色ハ光澤アル赤褐、觸角及ビ脚ハ黒色、觸角及ビ腿節ノ基部ハ赤褐、此
ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ北海道ニ發見セラレタルコトナシ、體長(♂)二分五厘、
分布―本州、四國、九州、

(640) あいぬこめつき

第四十九圖 (22) (♀)

學名 *Elaterrhinus* Lew.

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ光澤アル黑色、翅鞘ハ赤褐、黑色及ビ黃色ノ短毛ヲ密生ス、觸角ハ鋸齒狀ニシテ黑色、第二節及ビ第三節最小ニシテ褐色、頭及ビ前胸背ニ點刻多シ、翅鞘ニ點刻アル縱溝アリテ其間室ニ微小ノ點刻アリ、脚ハ黑色、跗節ハ赤褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分五厘内外、(♀)三分五厘内外、分布—北海道、

(641) こがねこめつき

學名 *Corymbites puncticollis* Motsch.

第四十九圖 (25) (♀)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ黑色、少シク藍色ヲ帶ブ、翅鞘ハ暗綠色、觸角櫛齒狀、第二節小ニシテ卵形、第三節ハ第四節ヨリ長シ、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ密布シ、前胸背ノ中央凹陷ス、稜狀部稍ヤ卵形、翅鞘ニ點刻アル縱溝アリテ間室ニ小點刻ヲ存ス、脚ハ黑色、腿節ノ大部ハ赤褐、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ七月上旬ニ多シ、體長(♂)五分内外、(♀)五分内外、分布—北海道、本州、

(642) おほあかこめつき

學名 *Elater optabilis* Lew.

第四十九圖 (24) (♀)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ黑色、翅鞘ハ赤褐、黃褐ノ短毛多シ、此ハ前ノ(640)あいぬこめつきニ酷似スレドモ形遙ニ大ナルコト、翅鞘ノ濃赤褐ナルコト、前胸背ニ黃褐毛ヲ生ズルコトニヨリテ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、體長(♂)五分内外、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ八月上旬朽木ニ捕獲シ得ベシ、分布—北海道、本州、

(643) くろこめつき

學名 *Ludius niponensis* Lew.

第四十九圖 (23) (♀)

昆蟲學上ノ地位 叩頭蟲科

體ハ黑色、形長楕圓、觸角櫛齒狀、第二節及ビ第三節ハ小ニシテ第二節ハ更ニ小ナリ末端ハ暗赤褐、兩鬚黃褐、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ密布シ短カキ灰毛ヲ裝フ、前胸背ノ中央ニ淺キ溝アリテ後縁ニテ判然ス、後縁角ノ突起ニ高キ縱隆アリ、稜狀部ハ長卵形、其兩側凹陷ス、翅鞘ニ八個ノ縱隆アリテ點刻ハ判然セズ、間室ニハ細微ノ點刻ヲ密布ス、前腿節ノ基部ハ暗褐、此ハ本邦ニ餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)八分内外、(♀)八分内外、分布—北海道、本州、

(644) げんじぼたる (一名おははたる)

學名 *Luciola vitticollis* Kies.

第五十圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黒褐、前胸背及ビ尾端ノ二節ハ暗黄若シクハ桃色、觸角鞭狀ニシテ灰毛ヲ生ジ小點刻ヲ密布ス、常ニ前胸下ニ後頭ヲ隠ス、前胸背ノ中央ニ暗褐ノ縱條アリテ其中央ハ太シ、後縁角ハ突出ス、點刻多シ、稜狀部ハ長三角形ニシテ點刻多シ、翅鞘ハ四條ノ縱隆ヲ具ヘ其間室ニ點刻多シ、此ハ清水ノアル處ニ普通ニシテ六月下旬多シ、體長(♂)四分五厘乃至六分、(♀)四分五厘乃至六分、分布—本州、九州、

(645) へいげぼたる (一名ひめぼたる)

第五十圖 (2) (♂)

學名 *Luciola parva* Kies.

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黒色、前胸ハ桃色、尾端ノ二節ハ黄色、其兩側ハ少シク桃色ヲ帶ビ末端ハ暗褐、前胸背ノ中央ニ太キ縱條アリテ中央少シク細シ、翅鞘ニ二條ノ判然セル縱隆アリ、點刻多シ、之レハ本邦ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)二分五厘—三分、(♀)二分五厘—三分、分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、

(646) おぼぼたる

第五十圖 (3) (♂)

學名 *Lucidina bipagiata* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黒色、前胸背ノ二大紋及ビ尾端ノ二節ハ紅色、觸角扁平ニシテ大、鋸齒狀ヲナス、頭ハ前胸下ニ隠レテ見ヘズ、前胸背ハ稍心臟形ヲ呈シ中央及ビ周圍ハ黒色、前縁ニ點刻多シ、翅鞘ニ二三ノ縱隆アレドモ判然セズ、點刻ヲ密布ス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分—四分五厘、(♀)三分—四分五厘、分布—北海道、本州、

(647) ひげまるはなのみ

第五十圖 (4) (♀)

學名 *Eucteis bimaculata* Guer.

昆蟲學上ノ地位 圓花蝨科

體ハ黒褐、前胸背、稜狀部及ビ尾端ハ黄褐、觸角ハ櫛齒狀、末節黄色、頭ハ下方ヲ向キ前胸下ニ隠ル、前胸背ハ中央ニ二個ノ大ナル黒褐紋アリ、翅鞘ハ約五條ノ縱溝アレドモ餘リ判然セズ、細微ノ顆粒ヲ密布ス、接合部ハ暗褐、脛節ノ兩端及ビ跗節ノ暗黄ナルモノアリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)三分—三分五厘、(♀)三分—三分五厘、分布—本州、九州、

(648) ぎようかいほん (きくすいたまし)

第五十圖 (5) (♀)

學名 *Telephorus (Athenus) suturellus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黑色、前頭ノ兩側、觸角、兩鬚、前胸、稜狀部、翅鞘及ビ脚ノ大部ハ暗黄、前胸背ノ中央ニ大ナル黒紋アリテ此ハ後方ニ至リテ廣マル、光澤アリ翅鞘ノ接合部ハ暗黒、一個ノ判然セル縦溝アリ、小顆粒ヲ散在シ之レヨリ黒毛ヲ生ズ、全面黄色ノ短毛ヲ密生ス、腿節ハ黑色、基部ノ下面ハ暗黄、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ撒形科植物ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分内外、分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、

(649) あをぎようかい (あをきくすいだまし) 第五十圖(6) (♀)

學名 *Telephorus (Thenus) viridipennis* Kies.

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黑色、大腮ノ基部、觸角ノ下面、前胸背ノ兩側及ビ腹部ノ接合膜ハ黄色、頭及ビ前胸背ハ少シク紺色ヲ帶ブ、稜狀部ハ黑色、翅鞘暗緑、黄色ノ短毛多シ、判然セザル二條ノ縦溝アリ、全面縮刻多シ、體下ハ絹様ノ灰白毛ヲ密生ス、此ハ前種同様撒形科植物ノ花上ニ普通ナリ、體長(♂)五分乃至六分、分布―北海道、本州、九州、

(650) ひめぎようかい 第五十圖(7) (♀)

學名 *Telephorus japonicus* Kies.

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黒褐、觸角ノ基部、前頭ノ兩側、前胸ノ周圍、翅鞘ノ縦條及ビ脚ノ一部ハ黄色、前胸ニ大ナル黒紋アリテ此ハ後方ニ至リテ廣マル、翅鞘ハ灰黄ノ短毛ヲ密生シ、中央ノ一縦條、前縁及ビ末端ハ暗黄、二條ノ縦隆ヲ裝フ、基節及ビ腿節ノ大半並ニ脛節端ハ暗黄、此モ前種同様花上ニ普通ナリ、體長(♂)三分―四分、分布―北海道、本州、九州、

(651) そぼしぎようかい 第五十圖(8) (♂)

學名 *Telephorus vitellina* Kies.

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ暗黄、複眼、頭頂ノ三角紋、前胸背ノ一縦紋ハ黑色、翅鞘ハ灰黄ノ短毛ヲ密生シ一ニノ縦隆アレドモ判然セズ、後翅ハ黑色ニシテ藍色ヲ帶ブ、頭頂及ビ前胸背ニ黒紋ヲ缺クモノアリ、此モ前種同様ニ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分乃至三分五厘、分布―本州、四國、九州、

(652) かみきりだまし 第五十圖(9) (♀)

學名 *Xanthochroa luteipennis* Mars.

昆蟲學上ノ地位 擬天牛科

體ハ黑色乃至黒褐、翅鞘ハ黄色乃至暗黄、觸角ハ稍體ノ半ニ達シ前胸背ハ後方ニテ縷レ中央平クシ、

翅鞘ニ三條ノ縦隆アリテ一ツハ前縁ニ位ス、灰白毛ヲ密生ス、此ハ花上ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)三分五厘内外、(♀)三分五厘内外、
分布—北海道、本州、九州、

(653) あをかみきりだまし

第五十圖 (10) (♀)

學名 *Xanthochroa Waterhousei* Har.

昆蟲學上ノ地位 擬天牛科

體ハ黃色、翅鞘ハ暗緑、大臑端黒褐、觸角ノ基部、脛節及ビ跗節ハ暗色、前胸背ノ中央ニ廣キ縦溝アリ、翅鞘ニ三個ノ縦條アリテ點刻及ビ顆粒多シ、灰毛ヲ密生ス、此モ前種同様ニ花上ニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘乃至六分、(♀)四分五厘乃至六分、
分布—北海道、本州、九州、

(654) ほそくびきまはり

第五十圖 (11) (♂)

學名 *Helops (Pilonix) strigipennis* Mars.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黒色、稍圓柱形ニシテ粗大ノ點刻多シ、觸角ノ末端ハ連鎖狀、第三節頗ル長シ、前胸背ハ稍卵形、稜狀部ハ廣キ三角形、點刻アリ、翅鞘ハ長卵形ニシテ十個ノ大點刻アル縦溝ヲ裝ヒ其間室ハ少シク膨起ス、脚長ク、跗節ハ褐色、此ハ朽木ニ普通ナル種類ニシテ菌叢ヲ食ス、體長(♂)六分内外、(♀)六分内外、

分布—北海道、本州、九州、

(655) つまきあをじょうか

第五十圖 (12) (♀)

學名 *Malachius xantholoma* Kies.

昆蟲學上ノ地位 蝽科

體ハ暗緑、體下及ビ脚ハ光澤アル黒色、觸角ノ下面ハ黄色、上面ハ黒褐、兩鬚、上唇、前中兩腿節ノ下面及ビ翅鞘ノ末端ハ黄色、上唇ノ中央ハ黒褐、前胸背ハ稍四角形ニシテ後縁角ハ甚ダシク上方ニ曲ル、翅鞘ハ點刻及ビ縦隆ヲ缺キ直立セル黒毛ヲ粗生ス、此ハ花上ニ普通ナル種類ニシテ札幌地方ニ稀ナラズ、體長(♂)一分八厘内外、(♀)一分八厘内外、
分布—北海道、本州、

(656) おほこみむしだまし

第五十圖 (13) (♀)

學名 *Setenis (Nycotabates) insomnia* Lew.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黒褐乃至黄褐、觸角ハ棍棒狀、末端節ハ其前節ヨリ少シク長シ、頭ニハ點刻ヲ密布スレドモ中央ニハ少ナシ、前胸背ハ稍四角形、後縁角ハ突出ス、中央ニ縦溝ナシ、稜狀部ニ微小ノ點刻アリ、翅鞘ハ九個ノ點刻縦列ヲ裝ヒ、間室ニ微小ノ點刻ヲ裝ヒ、脛節ハ短直ニシテ跗節ニ金色毛アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ朽木ニ多シ、體長(♂)七分五厘乃至一寸、(♀)七分五厘乃至一寸、

分布—北海道、本州、

(657) ひげぶとごみむしだまし

學名 *Lypros sinensis* Mars.

第五十圖 (14) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黑褐、觸角連節狀ニシテ太ク棍棒狀ヲナシ末端節ハ次節ヨリ約二倍長シ、前頭ニ判然セル横溝アリ、兩鬚ハ黃色、粗大ノ點刻多シ、前胸背ハ稍圓形ニシテ後方細ク粗大ノ點刻多シ、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク點刻ヲ密布シ之レヨリ黑色ノ短毛ヲ生ズ、脚及ビ觸角ノ黃褐ナルモノアリ、體長(♂)♀三分内外、此ハ朽木ニ稀ナラズ、
分布—北海道、本州、九州、

(658) すなごみむしたまし

學名 *Opatum pubens* Mars.

第五十圖 (15) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ暗黒、形楕圓、額片ハ其前縁ニ於テ深ク列ラレ眼ノ前方ハ突出ス、觸角ノ梗節ハ赤褐、末端ノ四節ハ連鎖狀ニシテ各節球形、前胸背ノ前縁ハ弓狀ニ深ク列ラレ、後縁角ハ銳角ヲナシテ突出シ全面顆粒突起ヲ散布ス、稜狀部小ニシテ其後縁黃褐、翅鞘ハ顆粒ヲ散布シ又黃色ノ短毛ヲ縱列ス、縱溝アレドモ判然セズ、體下ニ黃色ノ短毛ヲ粗布シ、脚ハ鮫膚狀ヲナス、此ハ本邦普通ナル種類ニシ

テ砂地ノ朽木若シクハ石下ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)♀四分五厘内外、
分布—北海道、本州、

(659) せぐろあかはねむし

學名 *Pyrochroa rufula* Motsch.

第五十圖 (16) (♀)

昆蟲學上ノ地位 赤翅蟲科

體ハ黑褐、翅鞘ハ暗赤色、觸角ハ第三節ヨリ以上櫛齒狀ヲ呈ス、但シ第三節ノ枝ハ短カシ、前頭ハ甚ダシク凹陥シ中央ニ一縦隆アリ、後頭突出ス、前胸背ハ稍圓形ニシテ中央ニ三個ノ大凹陥アリ、少シク赤毛ヲ裝フ、稜狀部黑褐、翅鞘ハ赤毛ヲ密生ス爲メニ點刻及ビ縦隆ハ判然セズ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)♀二分五厘内外、
分布—本州、九州、

(660) おほくちきむし

學名 *Allecula fuliginosa* Maekl.

第五十圖 (17) (♀)

昆蟲學上ノ地位 朽木蟲科

體ハ暗褐、觸角、兩鬚、上唇及ビ脚ハ黃褐、小腮鬚ノ末端節ハ大ナル斧狀ヲナス、前頭ニ黃色ノ短毛ヲ裝ヒ點刻多シ、前胸背ハ稍ヤ四角形、中央ハ少シク膨起シ點刻多シ、翅鞘ハ長卵形、九條ノ點刻アル縦溝ヲ供ヘ其間室ハ少シク膨起シ點刻ナシ、脚長ク腿節ノ末端ハ少シク暗色ヲ帶ブ、體下ハ

黄褐、尾端ハ淡色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)五分内外、分布—本州、九州、

(661) こみむしだまし

第五十圖(18) (♀)

學名 *Tenebrio ventralis* Mars.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黒褐、體下及ビ脚ハ暗褐、觸角棍棒狀、末端節ハ圓形ニシテ次節ヨリ少シク長シ、頭及ビ前胸背ニ點刻多シ、前胸背ハ稍ヤ四角形、前縁ハ少シク弓狀ニ列ラル、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク廣ク九條ノ點刻アル縦溝アリテ其間室ニ小點刻アリ、此ハ朽木ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)六分内外、分布—北海道、本州、九州、

(662) きまはり

第五十圖(19) (♀)

學名 *Plesiophthalmus nigro-cyanus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ光澤アル黒色ニシテ少シク綠色ヲ帶ブ、頭ハ觸角ノ中間ニテ凹陷ス、複眼ハ金色ヲ放ツ、前胸背ハ稍ヤ球形、點刻ヲ密布ス、稜狀部ニ點刻ナシ、翅鞘ハ光線ノ具合ニテ少シク藍色ヲ帶ブ、點刻アル縦溝アリテ其間室ニ小點刻アリ、體下及ビ脚ハ黒色、腿節ノ基部ハ褐色、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)六分乃至六分五厘、

分布—北海道、本州、

(663) ひめきまはり

第五十圖(20) (♀)

學名 *Plesiophthalmus laevicollis* Har.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ光澤アル黒色、觸角ハ長ク體ノ半以上ニ達ス、第二節頗ル長ク各節ノ基部ハ黄褐、頭頂ニ點刻アレドモ少ナシ、前胸背ハ甚ダシク光澤ヲ有シ平滑ナリ、稜狀部ニ少シク點刻アリ、翅鞘ニ點刻アル縦溝アリテ間室ハ平滑、前腿節ノ上面ニ短カキ刺アリ、脛節ハ赤褐、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)(♀)三分五厘、分布—本州、九州、

(664) ひめすなごみむしだまし

第五十圖(21) (♀)

學名 *Opatum japonum* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ暗黒色、觸角、體下及ビ脚ハ黒褐、額片ノ前縁ハ深ク三角形ニ列ラレ觸角ノ中間ハ凹陷ス、前胸背同様ニ短黄毛ヲ粗生ス、前胸背ハ小顆粒ヲ散在シ兩側ハ少シク膨起ス、後縁角ハ突出シ銳角ヲナス、翅鞘ニ不明ノ縦溝アリテ之レニ點刻アリ、間室ニ二列ノ短黄毛ヲ裝ヒ小顆粒ヲ密布ス、腿節ハ光澤ヲ供ヘ點刻アリ、此ハ砂地ノ朽木若クハ石下ニ稀ナラズ、體長(♂)(♀)三分、

分布—北海道、本州、九州、

(665) もんきながくちまむし

學名 *Penthe japonica* Mars.

第五十圖 (23) (♀)

昆蟲學上ノ地位 長朽木蟲科

體ハ黑色、觸角ノ末端節並ニ稜狀部ハ黄金色、觸角ハ體ノ半ニ達シ第三節頗ル長シ、小腮鬚ノ末端節ハ卵形、末端ノ小部黄色、頭ハ稍ヤ三角形、前胸背ハ四角形ニ近ク兩側ニ各一個ノ凹陥ヲ供ヘ後縁角ハ銳角ヲナス、稜狀部ハ半圓形、基部ニ一凹陥アリテ之レハ黒シ、翅鞘ニ十四個ノ點刻アル縦溝アリテ其間室ニ小點刻ヲ散在ス、跗節端及ビ爪ハ黄褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ菌莖ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分内外、分布—北海道、本州、

(666) あきばたる

學名 *Pyrococelia atripennis* Lew.

第五十一圖 (1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黄色、頭黑色、觸角、脛節、跗節及ビ翅鞘ハ暗褐、頭ハ小ニシテ大ナル前胸下ニ隠レ、觸角ハ扁平ニシテ鋸齒狀ヲナス、前胸背ハ半圓形、前縁ニ二個ノ半透明紋アリ、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍長ク點刻ヲ密布シ縦隆ナシ、雌ハ無翅ニシテ宛モ幼蟲ノ如シ、雄ハ形たいわんばたる *P. foohowensis*

Corn ニ似レドモ一層大ニシテ翅鞘ハ全體暗褐ナリ、體長(♂)六分—七分、(♀)九分、分布—本州(對馬)、朝鮮、荊州島、

(667) べにばたる

學名 *Lycus modestus* Kies.

第五十一圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蝨科

體ハ黒褐、翅鞘ハ暗紅色、觸角ハ雄ニテハ橢圓狀、雌ニテハ鋸齒狀、頭ハ前胸下ニ隠レテ見ヘズ、口吻長ク下方ニ突出ス、前胸背ハ稍半圓形、前縁ハ暗黄(♂)、暗褐(♀)、黄褐ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ紅色ノ短毛ヲ密生シ判然セル四縦隆アリテ其間室ニ横皺多シ、體下ハ黒褐ニシテ光澤アリ、此ハ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分五厘乃至五分、分布—北海道、本州、九州、

(668) あかはねむし

學名 *Pyrochroa vestiflua* Lew.

第五十一圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 赤翅蝨科

體ハ黒褐、翅鞘ハ暗赤色、頭小、觸角ハ橢圓狀ニシテ其枝ハ甚ダ長ク第六節ニアル枝ハ短カシ、後頭ハ稍延長シテ頸狀ヲ呈ス、前胸背ハ圓形、凹凸ヲ裝ヒ灰色ノ短毛多シ、翅鞘ハ赤色ノ短毛ヲ密生シ二三ノ縦隆アレドモ判然セズ、此ハ花上ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)四分内外、

分布！北海道、本州、四國、九州、

(669) ひめあかはねむし

第五十一圖 (4) (♀)

學名 *Schizotus rubricollis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 赤翅蟲科

此ハ(659)せぐろあかはねむしニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、

一、體少シク小形ナルコト、體長(♂)(♀)二分五厘—三分、

一、頭頂ニ赤紋ヲ有スルコト、

一、前胸背ハ赤色ナルコト、

一、翅鞘ノ一層赤色勝ナルコト、

分布！北海道、本州、

(670) みやまかみきりもじ

第五十二圖 (5) (♀)

學名 *Ditylus laevis* F.

昆蟲學上ノ地位 擬天牛科

體ハ黒藍色、觸角ハ體ノ半ニ達ス、頭及ビ前胸背ハ光澤ヲ帯ビ點刻ヲ裝フ、前胸背ノ中央ニ縱溝ヲ供ヘ後側ハ少シク縊ル、翅鞘ハ前胸ヨリ約二倍廣ク微小ノ點刻ヲ密布シ、三條ノ判然セザル縱條アリ、全體灰色ノ短毛多シ、前肢ノ脛節端ニ二刺アリ、此ハ本邦ノ高山ニ捕獲シ得ベシト雖モ札幌地

方ニテハ稀ナリ、體長(♂)(♀)五分乃至五分五厘、
分布！北海道、本州、

(671) えだひげまるはなのみ

第五十一圖 (6) (♂)

學名 *Otoglossa flabellata* Kies.

昆蟲學上ノ地位 圓花蚤科

體暗褐色、觸角及ビ脚ハ黃褐、前者ハ櫛齒狀ニシテ其枝ハ甚ダ長シ、頭ハ下方ヲ向キ前胸背ハ褐色、中央少シク濃色、半圓形ニシテ前方少シク細シ、稜狀部黃褐、凹陷ス、翅鞘ハ九個ノ縱溝ヲ供ヘ其間室ニ點刻ヲ密布ス、灰色毛多シ、體下黃褐、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)(♀)三分五厘内外、
分布！本州、九州、

(672) きくびかみきりだまし

第五十一圖 (7) (♀)

學名 *Xanthochroa ainu* Lew.

昆蟲學上ノ地位 擬天牛科

體ハ鐵性ノ暗緑、觸角、兩鬚及ビ脚ハ黒色、前胸背及ビ腹部ハ黄色、前胸背ニ黄毛及ビ黒毛アリ、翅鞘ハ腹部ヨリ短カク暗緑ニシテ粗大ノ點刻ヲ密布シ武條ノ縱隆アリ、體下ニ灰色ノ短毛ヲ密生ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)三分五厘、

分布—北海道、

(673) ほそくびありむし

學名 *Formicomus brannius* Lat.

昆蟲學上ノ地位 一角蟲科

體ハ光澤アル黃褐、翅鞘ノ後大半ハ黑褐、觸角ハ棍棒狀ヲ呈シ腹部ノ半ニ達ス、頭ハ稍ヤ球形、後頭ハ小球狀ニ益レ更ニ細柄ニヨリテ前胸ニ連ル、前胸背ハ卵形、後方細シ、翅鞘ハ卵形、翅底ハ黃褐、平滑ニシテ末端ニ近ク灰毛ヲ粗生ス、腿節ハ膨大シ基部ハ淡色、此ハ蟻ニ酷似セル微小ノ種類ニシテ稀ナラザルモ小ナル爲メ捕獲スルコト難シ、體長(♂)一分五厘内外、

分布—本州、九州、

(674) きいろかみきりだまし

學名 *Xanthochroa Hilleri* Har.

昆蟲學上ノ地位 擬天牛科

此ハ(652)かみきりだましニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ區別スルコトヲ得ベシ、

一、體大形ナルコト、體長(♂)四分—四分五厘、

一、全體暗黃ナルコト、

一、觸角基部ノ三四節及ビ小髯鬚ハ暗色ナルコト、

第五十一圖 (9) (♀)

一、脚ハ暗色、腿節ノ基部暗黃ナルコト、
一、翅鞘ハ少シク淡色ニシテ一層光澤ヲ有スルコト、
此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ撒形植物ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、
分布—北海道、本州、九州、

(675) まだらかみきりだまし

學名 *Sessinia cinereipennis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 擬天牛科

體ハ暗色、觸角ノ基部、後頭ノ二紋、前胸背ノ縱條、稜狀部及ビ脚ノ大部ハ淡黃色、全體灰色ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ灰白色、二條ノ縱隆アリテ外側ニアルモノハ稍翅端ニ達ス、内側ノモノハ短カク約中央ニ達シ不正ノ二三枝ヲ出シテ終ハル、此兩者翅底ニ近ク横線ニヨリ相接續ス、此等ハ皆暗色ニシテ尙ホ中央ニ存在セル紋條及ビ前線ノ縱條モ暗色、腿節ノ基部ハ暗色、此ハ餘リ多カラザル種類ニシテ前者ト同シク花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分—五分、
分布—北海道、本州、

第五十一圖 (10) (♂)

(676) たいわんおほざうむし

學名 *Protocerus longipes* F.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

第五十一圖 (11) (♀)

體ハ栗色、黃褐ナルモノアリ、口吻ハ前胸ト約同長、四角柱狀ニシテ上方ニ疣狀突起ヲ縦列ス、觸角ノ末端節ハ甚ダシク膨大シテ足狀ヲ呈ス、其内側ニ灰色ノ短毛ヲ密生ス、前胸背ハ圓ク膨起シ微小ノ點刻ヲ散在ス、後縁ニ濃色ノ大紋アリ翅鞘ハ前胸ヨリ少シク長ク尾端ニ達セズ、末端ハ深ク三角形ニ列ラル、六個ノ縱溝ヲ裝ヒ、其間室ハ稍平滑ナリ、前肢ハ甚ダシク延長シ脛節下ニ黃褐ノ長毛ヲ簇生ス、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一寸内外、口吻四分、分布—臺灣、支那、

(677) りりこみむしだまし

學名 *Upis violaceipennis* Mars.

第五十一圖 (12) (♂)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黑色、觸角棍棒狀、末端節ハ圓形ニシテ大ナリ、頭ハ點刻ヲ密布シ、觸角間ハ凹陷ス、前胸背ハ稍四角形ニシテ粗大ノ點刻多ク中央少シク膨起ス、翅鞘ハ黒藍色、九個ノ點刻アル縱溝アリテ其間室ニ微小ノ點刻ヲ粗布ス、脛節ハ棍棒狀ヲナシ其基部細シ、脛節ノ末端及ビ蹠底ニ金色毛多シ、此ハ朽木ニ捕獲シ得ベシト雖稀ナリ、體長(♂)五分—五分五厘、分布—北海道、本州、

(678) ゆみあしおほこみむしだまし

學名 *Setenis (Nycotobates) valgipes* Mars.

第五十一圖 (13) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

此ハ(656)おほこみむしだましニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ區別シ得ベシ、
 一、體小形ナルコト、體長(♂)七分乃至九分、
 一、全體黑色ナルコト、
 一、觸角ノ末端節長クシテ卵形ヲ呈スルコト、
 一、前胸背ノ中央ニ判然スル縱溝アリテ其兩側ニアル點刻粗大ナルコト、
 一、翅鞘ノ點刻縱列ノ少シク大ナルコト、
 一、中、後兩脛節ノ中央ニ突起アリテ脛節全部少シク弓狀ニ曲ル、
 此ハ本邦普通ナル種類ニテ朽木ニ捕へ得ベシ、
 分布—本州、九州、

(679) よつこぶこみむしだまし

學名 *Uiona bonzica* Mars.

第五十一圖 (14) (♂)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ赤褐乃至黒褐、觸角、兩鬚及ビ脚ハ赤褐、頭頂ニ三角形ノ凹陷アリ、前胸背ノ前縁ハ圓ク凹陷シ其後縁ニ二個、兩側ニ各一個ノ瘤狀突起アリ、點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ前胸ヨリ約二倍長ク九個ノ點刻アル縱溝アリテ其間室ハ少シク膨起シ平滑ナリ、腹面ノ兩側ニハ棒狀ノ黒紋多シ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ朽木ニ多シ、體長(♂)四分乃至四分五厘、

分布—北海道、本州、

(680) えぐりこみむしだまし

第五十一圖 (15) (♀)

學名 *Uloa latimanus* Kolbe.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ赤褐、觸角ハ連鎖狀ニシテ各節甚ダ短カク末端節ハ卵形ニシテ横置セラル、頭頂黒褐、前胸背ノ前縁ハ約半圓形ニ深ク列ラル、點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ點刻アル九個ノ縦溝ヲ裝ヒ、其間室ニ微小ノ點刻アリ、稜狀部平滑ナリ、前脛節廣クシテ三角形ヲナシ、其外側ニ四個ノ銳齒アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)二分六厘、

分布—北海道、本州、九州、

(681) はむしもん

第五十一圖 (16) (♂)

學名 *Lagria rufipennis* Mars.

昆蟲學上ノ地位 偽葉蟲科

體ハ黒色、翅鞘ハ赤褐乃至黃褐、黄色及ビ黃褐ノ長毛ヲ密生ス、觸角ハ棍棒狀、末端節ハ甚ダ長ク次ギノ三節ヲ合シタルモノト同長、頭ハ粗糙ニシテ點刻及ビ顆粒アリ、前胸背ハ四角形ニシテ頭ヨリ少シク廣ク中央ニ縦溝アリ、點刻多シ、翅鞘ハ長卵形ニシテ粗大ノ點刻ヲ密布シ直立セル黄毛多シ、此ハ金花蟲(はむし)科ニ酷似スレドモ前肢ノ五節ナルニヨリテ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、花

上ニ多シ、體長(♂)二分五厘乃至三分、
分布—北海道、本州、九州、

(682) くろおははなのみ

第五十一圖 (17) (♀)

學名 *Motococcus abdominalis* Mats.

昆蟲學上ノ地位 大花蚤科

體ハ黒色、腹部ハ尾端ヲ除キ美麗ナル黄橙色、觸角ハ櫛齒狀ニシテ枝長シ、頭部ハ下方ヲ向キ判然セズ、前胸背ノ中央ニ深キ縦溝ヲ裝ヒ、後縁及ビ後縁角ハ著シク突出シ、其末端ハ何レモ黃褐、兩側ニ點刻アリ、翅鞘ハ劍狀ヲナシ尾端ニ至リ次第ニ細マル、縮刻多シ、脚頗ル長ク脛節端ノ刺毛ハ黄色、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ幼蟲ハ蜂ノ巢ニ寄生ス、體長(♂)三分内外、
分布—本州、九州、

(683) くろきまはり

第五十一圖 (18) (♂)

學名 *Plesiophthalmus nigratus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黒色、觸角長クシテ黒褐、前頭凹陷シ其兩側高ク隆起ス、前胸背ハ大ナル點刻ヲ密布シ中央ニ少ナシ、稜狀部ハ稍平滑ニシテ少シク微小ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ、其間室ニ微小ノ點刻及ビ横皺アリ、雌ノ前腿節ノ中央ニ一突起アリ、脛節端及ビ跗節ハ褐色、此ハ本邦稀ナラ

ザル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分—四分五厘、
分布—北海道、本州、

(684) ながくちまむし

第五十一圖 (19) (♀)

學名 *Melandryia japonica* Lew.

昆蟲學上ノ地位 長朽木蟲科

體ハ黑色、灰白ノ短毛ヲ裝フ、上唇、額片、觸角ノ末端、兩鬚及ビ跗節ハ黃色、前胸背ハ廣底四角
形ニシテ中央ニ縱溝ヲ有シ其兩側甚ダシク凹陷ス、後縁角ハ銳角ヲナシ上方ニ曲ル、翅鞘ハ長クシ
テ中央少シク縊レ五個ノ太キ縱隆ヲ裝ヒ、其間室ハ廣ク二三ノ點刻列アリテ之レヨリ黒毛ヲ生ズ、
翅底ノ隆起ハ判然セズ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分—五分六厘、
分布—北海道、本州、

(685) ふたおびおほはなのみ

第五十一圖 (20) (♀)

學名 *Emenadia bifasciata* Mars.

昆蟲學上ノ地位 大花蚤科

體ハ光澤アル黒褐、頭及ビ前胸背ハ赤褐、翅鞘ニ二個ノ黃帶アリ、頭ハ卵形ニシテ後頭ハ高ク突出
ス、觸角ノ基部、兩鬚及ビ大腮ハ黃褐、前胸背ニ點刻多シ、後縁ノ中央突出シ後縁角ハ銳角ヲナス、
翅鞘ハ劍狀ヲ呈シ接合部ハ赤褐、全面長楕圓ノ點刻多シ、後胸ノ側片端ハ暗黃、脚長ク脛節及ビ跗

節ハ赤褐、雌ノ尾端ハ少シク凹陷ス、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)三分内外、
分布—本州、九州、

(686) はんのかみきり

第五十二圖 (1) (♀)

學名 *Saperda tetrasigma* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑色、頭ハ赤黃、頭頂ノ一紋及ビ顔ノ三角紋ハ黑色、觸角ハ各節ノ基部ニ於テ灰白、前胸ハ赤
黃、中央ノ二紋、兩側ノ一紋ハ黑色、圓柱形ニシテ兩側ニ棘刺ナシ、稜狀部赤黃、其兩側、翅鞘ノ
前端及ビ後縁ハ赤黃、顆粒突起及ビ粗糙ノ點刻多シ、體下及ビ脚ハ黑色、此ハ本邦稀ナラザル種類
ニシテ幼蟲ハはんのきヲ食害ス、體長(♂)六分乃至七分、
分布—本州、四國、九州、

(687) あさかみきり

第五十二圖 (2) (♀)

學名 *Thyestes Gebleri* Fald.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

點ハ暗灰色、額片ハ光澤アル黃色、觸角ハ約體ト同長、黑色ニシテ各節ノ基部ハ灰白、前胸背ハ圓
柱形ニシテ中央及ビ兩側ニ各一個灰白ノ縱條アリ、翅鞘ノ前縁及ビ後縁ハ灰白、其末端ニ灰白毛ヲ
密生ス、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ大麻ヲ害ス、體長(♂)五分内外、

分布—本州、四國、九州、

(688) たてじまかみきり

學名 *Psacotha hilaris* Pasc.

第五十二圖 (3) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰褐、頭ノ中央ニ一個ノ深キ縱溝アリ觸角ハ黃褐、體長ノ約二倍アリテ基節頗ル太ク且ツ長シ、上方ニ黑褐ノ長毛ヲ縱列ス、基部及ビ各節ノ末端ハ黑褐、頭ハ圓柱形ニシテ中央少シク太ク、黒色ノ顆粒多シ、中央ニ灰色ノ縱條アリ、翅鞘ノ基部及ビ末端ニ黑褐ノ縱條ヲ走ラシ中央ニ大ナル黒褐ノ部分アリ、翅底ノ黒褐縱條ハ溝ヲナシテ凹陥ス、全體灰色ノ短毛ヲ密生ス、翅端ニ一個ノ突起アリ、體下及ビ脚ニハ灰色毛ヲ密生ス、脛節端及ビ跗節ハ黒色、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)七分内外、

分布—本州、九州、

(689) やはづかみきり

學名 *Uracha bimaculata* Thoms.

第五十二圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ褐色、黃褐毛ヲ密生ス、前頭ニハ黒色ノ縱溝アリ、觸角ハ黃褐、體ノ約二倍アリテ基節頗ル太ク、前胸ハ兩側ニ棘狀突起アリテ上向シ中央ニハ顆粒突起多シ、翅鞘ノ中央ニ黒褐天鵝絨様ノ大紋

アリ、尾端ニハ棘刺ヲ裝ヒ兩者ヲ合スルトキハ矢筈ノ如シ、此ハ本邦餘リ多カラズ、體長(♂)(♀)六分乃至七分、

分布—本州、四國、九州、

(690) びろうごかみきり

學名 *Monochamus fraudator* Bat.

第五十二圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ褐色、天鵝絨様ノ光澤アリ、額片及ビ上唇ノ末端ハ黄色、顔ニ點刻ヲ粗布ス、觸角ハ黃褐、各節ノ末端ハ少シク濃色、體長ノ二倍餘アリ、前胸背ノ兩側ニ棘狀突起アリテ上向ス、中央ニハ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ深キ點刻ヲ粗布シ灰褐ノ短毛ヲ密生ス、脚短カク腿節太シ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ札幌地方ニ於テ八月中旬ニ出ヅルモノ多シ、體長(♂)(♀)六分乃至七分、

分布—北海道、本州、

(691) ほたるかみきり

學名 *Dere thoracica* White.

第五十二圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒藍色、觸角ハ棍棒狀ニシテ黒色、頭ニ顆粒多シ、前胸背ハ前後ノ兩端ヲ除キ赤色、中央膨起ス、翅鞘ニ顆粒多ク中央平坦ナリ、末端ハ少シク列ラレ其外側ニ一刺アリ、腿節ハ甚ダシク膨大ス、

各腹面節ノ後縁ハ細ク黄色、此ハ本邦稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)三分内外、
分布—本州、四國、九州、

(692) ほとかみきり

第五十二圖(7) (♀)

學名 *Distenia gracilis* Bless.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ暗褐、細長、頭頂ニ一縦溝アリ、觸角黄褐、體ヨリ遙ニ長ク柄節太シ、前胸背ノ兩側ニ太キ棘
狀突起アリ、翅鞘ハ深キ點刻列ヲ縱走シ中央ヨリ末端迄點刻ナシ、灰黒ノ短毛ヲ密生ス、脚長シ此
ハ本邦稀ナラズ、體長(♂)八分内外、
分布—北海道、本州、四國、九州、

(693) うすばかみきり

第五十二圖(8) (♀)

學名 *Aegosoma sinicum* White.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ暗褐、頭ハ中央ニテ深ク凹陷ス、上唇ニ金色毛ヲ密生ス、觸角ハ糸狀ニシテ太ク(♀)ニテハ體ノ
三分ノ二ニ達ス、前胸背ハ廣底四角形ニシテ顆粒多ク兩側ニ棘刺ナシ、翅鞘ニ四條ノ縱隆ヲ具ヘ初
メノ二條ハ末端ニ近ク合シテ一條トナリ外側ノ一條ハ中央ヨリ分枝シテ二條トナリ末端ニ至リテ更
ニ相合ス、體下及ビ脚ハ赤褐、此ハ白楊ノ害蟲ニシテ本邦稀ナラズ、體長(♂)一寸一分乃至一寸四

分、

分布—北海道、本州、九州、

(694) きくすひかみきり

第五十二圖(9) (♀)

學名 *Phytoecia ventralis* Chev.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ暗色ニシテ少シク藍色ヲ帶ブ、觸角體ヨリ少シク長ク、前胸背ノ中央ニ平滑ナル瘤狀突起アリ
テ此ノ部分赤黄ナリ、翅鞘ハ基部ニ於テ深キ點刻ヲ密布ス、灰白ノ短毛ヲ密生ス、前腿節及ビ同脛
節ノ下方、中腿節及ビ後腿節ノ中央ハ赤黄、尙尾節ノ二節モ赤黄ナリ、此ハ本邦有名ナル害蟲ニシ
テ菊ヲ食害ス、體長(♂)二分乃至三分
分布—本州、四國、九州、

(695) けまだらかみきり

第五十二圖(10) (♀)

學名 *Agapanthia lineatocollis* Don.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒色、觸角ハ遙體ヨリモ長ク柄節及ビ梗節ハ黒色、三節以上ハ灰白ニシテ少シク藍色ヲ帶ビ各
節ノ末端黒色、前胸背ハ圓柱形、中央ニ黄色毛ノ縦條アリ、稜狀部黄毛ヲ密生ス、翅鞘ニ黄色ノ毛
塊ヲ散在シ爲メニ黄紋アルガ如シ、體下及ビ脚ニ灰白ノ短毛ヲ密生ス、體長(♂)五分五厘乃至六分

五厘、

分布—北海道、本州、

(696) おほあをかみきり

第五十二圖 (12) (♀)

學名 *Cheidonium thaliodes* Bates.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒緑、前胸背ハ少シク藍色ヲ帶ズ、觸角及ビ脚ハ黒藍色、前者ハ糸狀ニシテ體ヨリモ長ク柄節太シ、兩鬚ハ赤褐乃至黒褐、前胸背ニ點刻多ク中央ニ四個ノ瘤狀突起ヲ具ヘ兩側ニ大ナル棘狀突起アリ、翅鞘ハ♀ニテハ腹部ヨリ少シク短カシ、顆粒ヲ密布ス、體下ハ黒色ニシテ少シク綠色ヲ帶ズ、後肢頗ル長ク脛節ハ扁平ニシテ少シク弓曲ス、此ハ札幌地方ニハ普通ナル種類ナリ、體長(♂)八分乃至九分、

分布—北海道、本州、

(697) べにかみきり

第五十二圖 (11) (♀)

學名 *Purpuricenus Temnickii* Guér.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒色、前胸背及ビ翅鞘ハ紅赤色、黒色ノ長毛多シ、觸角ハ體ノ約二倍アリ、前胸背ニハ五個ノ黒紋アリテ兩側ニ於ケル二個ハ屢々相癒合ス、翅鞘ノ後方ニ近ク各一個ノ黒紋アリ、脚割合ニ長シ、

此ハ本邦普通ナル種類ナリ、體長(♂)六分内外、

分布—北海道、本州、九州、

(698) ちなかみきり

第五十二圖 (13) (♀)

學名 *Saperda sulphurata* Gebl.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰黄、觸角ハ灰白ニシテ少シク藍色ヲ帶ビ第一及ビ第二節ノ全體並ニ以上五節ノ各末端ハ黒色、額片ハ黄褐、前胸背ハ圓柱形ニシテ中央ニ四個ノ小黒紋ヲ裝ヒ兩側ニ各一條ノ黒線アリ、翅鞘ハ約七個ノ黒紋ヲ裝ヒ肩部ヨリ翅端ニ走ル縦隆ハ黒色ニシテ此ハ基部ニテ判然ス、尙稜狀部ノ兩側ニ黒紋アリ、體下及ビ脚ニ短毛ヲ密生ス、此ハ玄なノ害蟲ニシテ札幌地方ニハ普通ナリ、體長(♂)五分五厘乃至六分、

分布—北海道、西比利亞、

(699) ちらほちかみきり

第五十二圖 (14) (♀)

學名 *Glenca relicta* Pasc.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒色、翅鞘及ビ脚ハ黄褐、觸角ハ體ヨリモ長ク柄節太シ、頭頂ニ二個ノ白縦條ヲ裝ヒ前胸背ニハ太キ一縦條アリ、稜狀部及ビ翅鞘ノ五紋ハ白色、翅底及ビ前縁ニ深キ點刻アリ、翅端ハ少シク黒

色ヲ帯ビ外側ニ一銳齒アリ、胸側及ビ腹側ニ白毛塊ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラズ、體長(♂)四分五厘、分布―北海道、本州、

(700) よつぼしかみきり

第五十二圖 (15) (♂)

學名 *Stenogrinum 4-notatum* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黃褐、翅鞘ノ末端ハ淡色ニシテ鼈甲様ノ光澤ヲ有ス、觸角ハ體ヨリ少シク長ク、頭及ビ前胸背ニ顆粒及ビ點刻多ク後者ハ稍ヤ圓柱形ニシテ中央少シク太シ、翅鞘ノ中央ニ各二個ノ黃白紋アリ、點刻ヲ粗布ス、光澤アリ、腿節ハ頗ル太ク稍ヤ球桿狀ヲナス、此ハ粟ノ花ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)四分内外、(♀)四分内外、

分布―北海道、本州、四國、九州、

(701) あかはなかみきり

第五十二圖 (16) (♀)

學名 *Leptura succedanea* Lew.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒色、前胸背、翅鞘及ビ脚ノ一部ハ赤褐、觸角ハ鋸齒狀ニシテ體ヨリ少シク短カク、額片ハ赤黄、後頭ハ延長シテ頸狀ヲ呈ス、前胸背ノ前後ニ各一個ノ黒紋アリ、稜狀部黒色、黄毛ヲ裝フ、翅鞘ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ、黄毛ヲ密生ス、末端ハ斜ニ截斷セラレ其外側ニ一刺アリ、前腿節ノ下方、

前脛節ノ大部ハ赤褐、體下ハ黒褐、黄白ノ絹様毛ヲ密生ス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)六分五厘内外、(♀)六分五厘内外、分布―北海道、本州、

(702) くびあかみきり

第五十三圖 (1) (♂)

學名 *Aromia moschata* L. var. *ambrosica* Stev.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒緑、觸角及ビ脚ハ黒藍色、前胸背ハ赤黄ニシテ前後ノ兩端ハ紺色、觸角ハ體ヨリ遙ニ長ク、頭頂ニ大ナル點刻多シ、前胸背ノ後縁ニ二個ノ瘤狀突起ヲ具ヘ、兩側ニハ太キ棘狀突起アリ、翅鞘ニハ二個ノ縦隆アリテ翅端ニテ判然セズ、全面縮刻多シ、體下ハ黒味勝チタル綠色、後脛節ハ腿節ヨリ短カシ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ柳ヲ食害ス、體長(♂)八分乃至九分、(♀)八分乃至九分、分布―北海道、歐洲、

(703) まるくびひらたかみきり

第五十三圖 (2) (♀)

學名 *Asennum amurense* Kraatz.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒褐、灰白毛ヲ密生ス、翅鞘ハ暗黄褐、觸角ハ短カクシテ漸ク體ノ半ニ達シ、末端ハ黄褐、頭頂ハ圓ク凹陷ス、前胸背ハ稍ヤ圓形ニシテ中央少シク凹陷ス、稜狀部ハ長クシテ黒褐、翅鞘ニ判然

セル廣キ五縱溝アリテ其間室ハ縱隆ヲナス、前線ニ近ク横皺アリ、脚短カク、尾端ハ暗褐ナリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)(♀)四分乃至六分、
分布—北海道、本州、西比利亞、

(704) こまだらかみきり

第五十三圖 (3) (♂)

學名 *Melanauster chinensis* Först.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ光澤アル黒色、體下及ビ脚ニ少シク藍色ヲ帶ビタル灰白ノ短毛ヲ密生ス、觸角ハ體ヨリ遙ニ長ク、各節ノ基部ハ白色ニシテ少シク藍色ヲ帶ブ、前胸背ハ中央ニ一個ノ瘤狀突起ヲ具ヘ兩側ニ太キ棘狀突起アリ、翅鞘ハ基部ニ大點刻ヲ密布シ大小十五六個ノ白紋ヲ散在ス、但シ中央ニアルモノハ大ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ桑、柳等ヲ食害ス、體長(♂)(♀)八分乃至一寸、
分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、支那、

(705) りりぼるかみきり

第五十三圖 (4) (♀)

學名 *Rosalia Batesi* Har.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ青色、觸角體ヨリ約二倍長ク柄節及ビ梗節黒色、第三、第四及ビ第五節ノ末端ニ黒色ノ毛塊アリ、前胸背ノ前線及ビ中央ノ横紋ハ黒色、翅鞘ニ三個ノ大紋アリテ末端ニ近キモノハ不正形ヲナス、

體下ニ絹様ノ青白毛ヲ密生ス、腿節及ビ脛節ノ兩端ハ黒色、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ胡桃ヲ食害ス、體長(♂)(♀)九分乃至一寸、
分布—北海道、本州、

(706) くろすちはなかみきり

第五十三圖 (5) (♂)

學名 *Eustrangalia distenoides* Bates.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黄色、頭頂、觸角、前胸背ノ二紋、翅鞘ノ一縦條及ビ尾節ハ黒色、跗節ハ黒褐、翅端ハ斜ニ刻ラレ外側ニ一銳刺アリ、粗大ノ點刻ヲ散在ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ楓ヲ食害ス、體長(♂)(♀)四分五厘乃至五分、
分布—北海道、本州、

(707) くろかみきり

第五十三圖 (6) (♀)

學名 *Spondylis buprestoides* L.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒色、形長楕圓、大腮發達シテ大ナリ、觸角ハ短カク漸ク翅底ニ達ス、前胸背ハ稍ヤ球形ニシテ相癒合セル粗大ノ點刻及ビ縮刻ヲ粗布ス、翅鞘ニモ同様ノ縮刻アリテ何レモ光澤アリ、後者ニハ二條ノ判然セル縦條アリ、體下黒褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)

(♀) 六分乃至七分、
分布—本州、四國、九州、

(708) からかねかみきり

學名 *Leptura cyanea* Gebl.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑色、灰白毛ヲ密生ス、翅鞘ハ光澤アル黒線、腿節ノ基部ハ黄色、觸角ハ體ト約同長、末端黄色、翅鞘ニ粗大ノ點刻及ビ縮刻アリ、此ハ撒形科ノ植物花上ニ普通ナリ、體長(♂)四分五厘内外、分布—北海道、本州、九州、

第五十三圖(7) (♂)

(709) はんのあをかみきり

學名 *Paraglena chrysochloris* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ光澤アル鐵性ノ淡緑、觸角、前頭ノ一紋、前胸背ノ四紋、稜狀部、翅鞘ノ前縁及ビ縦列セル四大紋ハ黑色、觸角ハ體ヨリ少シク長シ、稜狀部ノ中央ニ緑紋アリ翅鞘ノ黒紋ニハ網目様ノ點刻アリ、脚ハ黑色ニシテ中後ノ腿節ハ綠色ヲ帶ブ、腹部ハ黑色、尾端ノ兩側ハ綠色、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハはんのき及ビしなヲ食害ス、體長(♂)四分乃至五分、分布—北海道、本州、

第五十三圖(8) (♀)

(710) くろひらたかみきり

學名 *Callidium violaceum* L.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑色、少シク紺色ヲ帶ブ、觸角ハ體ヨリ遙ニ長ク、體平シ、前胸背粗糙ニシテ凹凸多ク、後縁ノ兩側縊ル、翅鞘ニ顆粒突起ヲ散在シ翅底ニ於テ著明ナリ、腿節ハ稍ヤ球桿狀ニ膨大ス、體下及ビ跗節ハ黒褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ榆ヲ食害ス、體長(♂)四分乃至五分、分布—北海道、本州、

第五十三圖(9) (♂)

(711) のこぎりかみきり

學名 *Prionus insularis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒褐、觸角、兩鬚、體下及ビ脚ハ黄褐、觸角ハ兩節齒狀ニシテ第三節最モ長大、前胸ノ兩側ニ各三個ノ齒狀突起アリテ中央ニアルモノハ大ナリ、粗ニ點刻ヲ裝フ、稜狀部稍ヤ五角形、之レニモ少シク點刻アリ、翅鞘ハ粗糙ニシテ三個ノ判然セザル太キ縦溝ヲ具ヘ縮刻多シ、胸下ニ黄褐ノ短毛ヲ密生ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ榆ヲ食害ス、體長(♂)八分乃至一寸三分、分布—北海道、本州、

第五十三圖(10) (♀)

(712) こばねかみきり

第五十三圖 (11) (♀)

學名 *Psephactus reniger* Har.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒褐、觸角ハ平タクシテ體ノ半以上ニ達シ、柄節及ビ梗節ハ赤褐、第三節ヨリ末端ニ至ル各節ハ二三ノ縦隆ヲ裝フ、大腮ニ粗大ノ點刻アリ、前頭ハ凹陥シ中央ニ縦溝アリ、縮刻及ビ點刻多シ、前胸背ハ中央ニ縦溝ヲ裝ヒ兩側ニ太キ棘狀突起アリ、翅鞘ハ腹部ノ半以上ニ達シ長三角形ニシテ網目様ノ大點刻ヲ密布ス、二條ノ判然セザル縦隆アリ、雄ニテハ暗黄、肩部黄色、末端暗黒、後翅ハ長ク、脛節ハ側扁ニシテ廣シ、此ハ一見蜂ニ似タル種類ニシテ甚ダ活潑ナリ、體長(♂)五分五厘乃至一寸、

分布—北海道、本州、

(713) くはかみきり

第五十三圖 (12) (♀)

學名 *Apriona rugicollis* Chev.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰白ニシテ少シク青味ヲ帶フ、觸角白色ニシテ少シク藍色ヲ混ズ、體ヨリ長シ、柄節、梗節及ビ各節ノ末端並ニ後頭ハ黑色、前胸背ハ縮刻ヲ具ヘ兩側ニ太キ銳齒アリ、翅鞘ノ基部ニ黑色ノ顆粒ヲ散在シ、全體黄色ノ短毛ヲ密布ス、翅端ニ二刺アリ、此ハ本邦有名ナル害蟲ニシテ幼蟲ハ桑、柑

橘、枇杷等ヲ食害ス、體長(♂)一寸二分乃至一寸四分、
分布—本州、四國、九州、

(714) とらふかみきり

第五十四圖 (1) (♀)

學名 *Xylotrechus chinensis* Chev.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黄色、觸角、胸下、前胸ノ後半及ビ翅鞘ノ横條ハ黑色、頭ハ中央ニ二隆起ヲ裝ヒ黄毛ヲ密生ス、觸角ハ短カクシテ漸ク體ノ半ニ達シ兩端ハ赤褐、前胸背ハ稍ヤ球形ニシテ中央ニアル黒横條ト黑色ノ後縁トノ間ハ赤褐、縮刻多シ、翅鞘ハ三個ノ斜條ヲ裝ヒ、末端ニ近キモノハ端直ナリ、複眼ハ赤褐、黄色ノ短毛ヲ密生ス、腿節ハ棍棒狀、下方ハ黒褐ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ桑ヲ食害ス、體長(♂)五分乃至八分、
分布—北海道、本州、九州、

(715) すぎかみきり

第五十四圖 (2) (♀)

學名 *Sympiezocera japonica* Lac.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體栗色ニシテ平ク、觸角、脚及ビ腹面ハ黄褐、前胸背ハ中央ニ縦溝ヲ裝ヒ兩側ニ稍ヤ弓狀ノ平滑紋アリ、翅鞘ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ一個乃至二個卵形ノ黄紋ヲ裝フ、判然セザル二縦隆アリ、翅端ハ

淡色、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ杉ヲ食害ス、體長六分乃至八分、
分布—本州、四國、九州、

(716) よつすぢはなかみきり

第五十四圖 (3) (♀)

學名 *Leptura ochraceofasciata* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ暗褐、觸角、翅鞘ノ四紋ハ黑褐、觸角ハ體ノ半以上ニ達シ基部ハ黃褐、前頭ニX字形ノ黑褐紋アリ、頭頂及ビ前胸背ハ暗褐、天鷲絨様ノ黃毛ヲ密生ス、翅鞘ハ黃色ニシテ四個ノ黑横條ヲ裝ヒ其一ハ翅端ニアリ、脚黃色、跗節ハ暗褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)七分内外、(♀)七分内外、
分布—北海道、本州、

(717) おほよすぢはなかみきり

第五十四圖 (4) (♂)

學名 *Strangalia Maindroni* Pic.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

此ハ前種ニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリテ區別スルコト容易ナリ、
一、體邊ニ大ニシテ體長(♂)一寸内外ナルコト、
一、頭及ビ觸角ノ基節黑褐ナルコト、

一、前胸背長大ニシテ天鷲絨様ノ黃毛ヲ密生セザルコト、
一、翅鞘ノ基部黑クシテ黑紋ハ遙ニ大キク、翅端ニ銳齒アルコト、
一、腿節端及ビ後肢ノ脛節端ハ黑褐ナルコト、
此ハ本邦稀ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、
分布—北海道、本州、

(718) こしらふかみきり

第五十四圖 (5) (♀)

學名 *Xylotrechus Grayi* White.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑褐、前頭、觸角、翅鞘ノ基部、腹面並ニ脚ハ黃褐、觸角ノ後方ニ黑褐ノ一横條アリテ後頭ハ黃毛ヲ密生ス、前胸ハ稍ヤ球形ニシテ中央ニ細キ黃色ノ横條アリ、翅鞘ノ基部黃褐、其下方ニアル斜條、中央ノ弓曲セル二横條並ニ翅端ハ黃色、中胸並ニ第一、第二腹節ノ兩側ニ各一個黃色ノ毛塊アリ、腿節ノ中央黑褐、此ハ札幌ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ楡ヲ食害ス、體長(♂)五分乃至六分、(♀)五分乃至六分、
分布—北海道、本州、

(719) あかねかみきり

第五十四圖 (6) (♀)

學名 *Callidium Mackii* Kraatz.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體黑褐、觸角、翅鞘ノ基部、中後ノ兩胸、腿節ノ基部ハ赤褐、前胸ハ稍ヤ球形ニシテ中央ニ判然セザル縦隆ヲ裝フ、點刻ヲ密布シ褐色ノ長毛多シ、翅鞘基部ノ三分ノ一ハ赤褐、褐色ノ長毛ヲ直立ス、三分ノ二ハ黑褐ニシテ中央ニ白黄紋二個アリ、腿節ハ稍ヤ球桿狀ニシテ基部細シ、此ハ葡萄ノ害虫ニシテ札幌地方ニ稀ナラズ、體長(♂)二分五厘、(♀)二分五厘、分布—北海道、本州、

(720) ぶろへりごらかみきり

第五十四圖 (7) (♂)

學名 *Aglaophis colobothoeides* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑褐、觸角ハ體ヨリ長ク黄褐ヲ呈スル部分アリ、頭ニハ白毛多シ、前胸背稍ヤ卵形、兩側縁ニ白毛ヲ裝フ、翅鞘ハ其翅底ノ前半ニ於テ赤褐、後半ハ黑色、前者ニハ三條ノ灰白條アリテ前方ニアル二者ハ斜走シ其一ハ波狀ヲナシ次ギノ黑色部ヲ界ス、翅端ニ白毛紋アリテ外側ニ一銳刺ヲ裝フ、中胸ノ側片ニ白毛ヲ密生ス、體下ニ黄色ノ短毛多シ、脚長ク腿節ノ基部ハ赤褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分五厘乃至五分、(♀)三分五厘乃至五分、分布—北海道、本州、

(721) くろごらかみきり

第五十四圖 (8) (♀)

學名 *Clytus latifasciatus* Fisch.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰色、黒紋アリ、觸角ハ短カク漸ク體ノ半ニ達ス、前胸背ハ稍ヤ球形、中央ニ大ナル黒色ノ横紋アリ、翅鞘ハ翅底ニ眼狀ノ一黒紋ヲ裝ヒ其中央ニ長形ノ灰色紋アリ、中央ニハ大ナル黒紋アリテ上方ニ曲ル、翅端ニ近ク大ナル黒紋アリ、體下及ビ脚ハ灰白ノ短毛ヲ密生ス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、(♂)體長四分五厘、(♀)體長四分五厘、分布—北海道、本州、九州、

(722) きすぢとらかみきり

第五十四圖 (9) (♀)

學名 *Clytus caproides* Bates.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑褐、觸角、翅底及ビ脚ハ黄褐、頭ノ中央ニ二個ノ黄紋ヲ裝ヒ後頭ニ黄色ノ一横條アリ、觸角短カク末端ハ暗褐、前胸背ハ稍ヤ球形、褐色毛ヲ密生シ前縁及ビ後縁ニ黄毛ヲ裝フ、稜狀部黄色、翅底ニ褐色ノ一點アリ、中央ヨリ少シク上方ニ當リ黄色ノ一斜條ヲ裝ヒ、中央ヨリ少シク下方ニ太キ黄色ノ横帶アリ、末端ニ黄毛ヲ密生ス、腹面ノ兩側ニ黄色ノ毛塊紋ヲ列ス、腿節ノ中央ハ暗褐、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ如何ナル植物ヲ害スルヤ不明、體長(♂)四分乃至五分、(♀)四分乃至五分、分布—北海道、本州、

(723) くびあかどらかみきり

第五十四圖 (10) (♀)

學名 *Xylotrechus rufinus* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑色、前胸背ハ暗赤色、翅底ニ半圓形ノ灰色紋アリテ兩者合スルトキハC字ノ如シ、中央ニ灰色ノ一帯アリ、觸角漸ク體ノ半ニ達ス、前胸背ハ球形ニシテ顆粒及ビ短隆起ヲ散在シ黃毛ヲ裝フ、中胸片ノ後縁及ビ初メノ二腹節ニ灰色毛ヲ密生ス、後肢頗ル長シ、此ハ札幌地方ニ普通ナラザル種類ニシテ幼蟲ハやちたもヲ食害ス、體長(♂)三分乃至三分五厘、(♀)三分乃至三分五厘、分布—北海道、本州、

(724) しろとらかみきり

學名 *Paraclytus excultus* Bat.

第五十四圖 (11) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體上黑色、體下灰白、觸角暗褐、末端黃褐、長クシテ尾端ニ達ス、頭灰白毛ヲ密生ス、前胸背ハ稍ヤ卵形、中央ニ白縦條アリ、翅鞘ハ黑色、末端ハ灰白、稜狀部ノ兩側、翅底ノ中央、其下方ノ一紋(接合部ニ接ス)、中央ニアル斜條紋、其内方ニアル一點接合部ニ接ス、其下方ニアル弓狀ノ一帯並ニ接合部ハ細ク白色、脚ハ褐色ニシテ灰白毛ヲ密生ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)三分乃至四分、(♀)三分乃至四分、分布—北海道、本州、

(725) うすいろとらかみきり

學名 *Xylotrechus pallidipennis* Mats.

第五十四圖 (12) (♀)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑色、觸角ハ雄ニテハ褐色、漸ク體ノ半ニ達ス、前頭隆起ノ兩側ニ黃毛ヲ密生ス、前胸背ハ稍ヤ球形、後縁ノ兩側ニ黄色ノ毛塊アリ、翅鞘ハ暗黄ニシテ末端及ビ前縁ハ濃色、雄ハ雌ヨリ一層淡色ナリ、淡黄ノ二斜條アレドモ雄ニテハ餘リ判然セズ、翅端ノ外側ニ一刺アリ、中胸側片ノ兩側ニ一個淡黄ノ毛塊ヲ具ヘ腹部ノ兩側ニ灰白ノ毛塊ヲ列ヌ、脚長ク跗節端ハ黃褐、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハとごまつヲ食害スルモノ、如シ、體長(♂)三分五厘、(♀)六分、分布—北海道、本州、

(726) ちろすぢかみきり

學名 *Batocera lineolata* Chev.

第五十四圖 (13) (♀)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰色乃至暗灰色、觸角ハ體ヨリ長ク頭ノ兩側ニアル一紋、前胸背ノ中央ニアル二大紋、其兩側ニアル太キ縦條、稜狀部、翅鞘ニアル約八個ノ大紋、胸側ノ縦條、各腹節ノ兩側ニアル大紋ハ白色、前胸ノ兩側ニ大ナル棘刺ヲ備ヘ、翅底ニ顆粒突起多シ、翅端ニアル紋ハ長シ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ穀斗科植物ヲ害ス、體長(♂)一寸五分乃至一寸八分、(♀)一寸五分乃至一寸八分、分布—本州、九州、

(727) せんのかみきり

學名 *Monochammus luxuriosus* Bat.

第五十五圖 (1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒褐、觸角ハ體ノ二倍以上アリテ黄褐、基部ハ黒褐ナリ、前胸背ハ兩側ニ太キ棘狀突起ヲ具ヘ粗大ノ點刻アリ、翅鞘ハ廣ク灰毛ヲ密生シ基部ニ顆粒ヲ密布ス、二個ノ判然セザル黒褐ノ大紋アリ（此ハ灰毛ノ多カラザル部分）、脚ハ赤褐、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハせんのみヲ食害ス、體長(♂)七分五厘乃至一寸三分、分布—北海道、本州、九州、

(728) やまかみきり

學名 *Mallambyx japonicus* Bat.

第五十五圖 (2) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒褐、黄色ノ短毛ヲ密生ス、觸角甚ダ太ク第三節最長ニシテ其末端ハ棍棒狀ヲ呈ス、體長ヨリ遙ニ長シ、前胸背ハ九乃至十三條ノ横隆ヲ裝ヒ其内或モノハ波狀ヲナス、翅鞘ハ微小ノ點刻ヲ裝ヒ稍ヤ平滑ナルガ如シ、黄色ノ短毛ヲ密生シ末端ノ内側ニハ一刺アリ、脚短大、各腹節ノ後縁ハ黄褐、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ栗ヲ食害ス、體長(♂)一寸五分乃至一寸八分、分布—本州、四國、九州、

(729) ひげながごまふかみきり

學名 *Apalimna liturata* Bat.

第五十五圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰白、黒色ノ斑紋多シ、觸角ハ體ノ約四倍餘アリテ各節ノ末端ハ黒色、後頭ニ三個ノ黒紋ヲ備ヘ、兩側及ビ前頭ニモ黒紋アリ、翅鞘ハ圓柱形ニシテ兩側ニ棘狀突起ヲ備ヘ其下方ニ黒縦條アリ、前縁ノ中央ニ二個ノ黒縦條アリテ其後縁ニ三錐狀ノ黒紋アリ、翅鞘ニハ大小アル黒紋ヲ散布シ、前縁ノ大部ハ黒色ナリ、腿節及ビ脛節ノ中央、末端並ニ跗節ノ末端ハ黒色、脚及ビ體下ニ灰白毛ヲ密生ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ其幼蟲ハ札幌地方ニアリテハ楓ヲ食害ス、體長(♂)五分五厘乃至六分五厘、

分布—北海道、本州、

(730) しろおびかみきり

學名 *Callidum albicinctum* Bat.

第五十五圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黒色、觸角黒褐、稍尾端ニ達ス、前胸背ハ稍圓形、中央少シク膨起ス、翅鞘黒褐ニシテ中央ニ灰白ノ一横帶アリ、全體灰色ノ短毛多シ、脚黒褐、腿節ハ稍球桿狀ヲナス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ葡萄ヲ害ス、體長(♂)二分内外、分布—北海道、本州、

(731) はいろかみきり

學名 *Allorhagium inquisitor* L.

第五十五圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰色、觸角ハ短カクシテ翅底ニ達シ、基部ノ大半ハ黃褐、末端ハ黑褐、前胸背ノ中央ニ黑褐ノ縦條ヲ備ヘ兩側ニ一個ノ棘狀突起アリテ少シク上方ニ向ク、翅鞘ハ前胸背ヨリ甚ダ廣ク三個ノ縦隆アリテ黑褐ヲ呈シ其内ニ黄色ナル部分アリ、間室ニハ黑褐ノ縦紋ヲ散在ス、全體灰色ノ短毛ヲ密生ス、體下ハ黑褐、脚ハ赤褐、脛節ノ末端ハ褐色、腹面ノ中央ニ一個ノ縦隆アリ、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ其幼蟲ハこままつヲ食害ス、體長(♂)五分乃至六分、

分布—北海道、本州、

(732) おほくろかみきり

第五十五圖(6) (♀)

學名 *Megasenum quadricostulatum* Kratz.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ褐色乃至黑褐、觸角ハ雄ニテハ稍體ト同長、雌ニテハ漸ク體ノ半ニ達ス、前胸背ハ稍球形、中央ハ淺ク凹陥シ其中央ニ更ニ一個ノ縦溝アリ、顆粒及ビ點刻多シ、翅鞘ハ各二個ノ縦隆ヲ裝ヒ其間室ハ粗糙ニシテ縮刻多シ、灰色ノ微小毛アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハこままつヲ食害ス、體長(♂)六分乃至一寸、

分布—北海道、本州、

(733) ねじろかみきり

第五十五圖(7) (♂)

學名 *Pogonochares seminivens* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黑色、翅底ノ大半ハ白色、觸角ハ體ト稍同長ニシテ基部ハ褐色、各節ノ基部ハ白色ニシテ少シク藍色ヲ帶ズ、下面ニ黑色ノ長毛ヲ粗生ス、頭及ビ前胸背ハ暗褐、後者ハ中央ニ二個ノ瘤狀突起ヲ備ヘ、兩側ニ低キ棘狀突起アリ、稜狀部黑色、其中央白色、翅底ハ白色ニシテ中央灰黑紋ヲ供ヘ其前方ハ瘤狀ニ隆起ス、翅鞘ノ後半ハ黑色、二個ノ縦隆ヲ備ヘ黑色ノ毛塊二個アリ、翅端ハ黄色ニシテ一刺ヲ裝フ、脚ハ黑色、灰白ノ長短兩毛アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハしなのきヲ食害ス、體長(♂)二分二厘内外、

分布—北海道、本州、

(734) あとじろさびかみきり

第五十五圖(8) (♀)

學名 *Proanetha zonata* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體黑褐、觸角體ヨリ少シク短カクシテ赤褐、各節ノ基部ハ白毛ヲ裝フ、前頭ノ中央ハ凹陥ス、黄色毛ヲ密生シ粗ニ白毛ヲ混ズ、前胸背ハ圓柱形、粗大ノ點刻多ク、稜狀部ニ點刻ナク、後縁ニ黄毛アリ、翅鞘ノ前半ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ黑褐、翅底ニ近ク各一個ノ短カキ縦隆アリテ之レヨリ黑色ノ毛塊ヲ生ズ、後半ハ灰白、其中央ニ各一個ノ黒隆起アリ、脚ニ白毛アリテ斑ヲナス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ東京地方ニアリテハ七月中旬捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分内外、

分布—北海道、本州、

(735) みどりかみきり

第五十五圖 (9) (♂)

學名 *Callichroma tenuatum* Har.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體光澤アル黒絲、觸角及ビ脚ハ黒藍色、觸角ハ體ヨリ長ク、絲狀、前胸背ニ多數ノ横隆起ヲ裝ヒ、
兩側ニ一個ノ棘狀突起アリ、翅鞘ニ一條ノ判然セザル縦隆ヲ裝ヒ、前線ニ顆粒及ビ點刻ヲ密布ス、
後脛節ハ腿節ト同長ニシテ扁タシ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ撒形科植物ノ花上ニ捕獲シ得ベ
シ、體長(♂)五分乃至五分五厘、
分布—北海道、本州、

(736) こまふかみきり

第五十五圖 (10) (♂)

學名 *Mesosa japonica* Bat.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ灰色、觸角ハ黃褐、體ヨリ少シク長シ、柄節太ク梗節ト共ニ黒色、各節ノ末端黒色、白毛ヲ有
スルモノアリ、前胸背ニ四個ノ黒紋アリテ四角形ニ排置セラル黄色ノ毛塊ヲ散在ス、翅鞘ハ黒色及
ビ黄色ノ毛塊ヲ散在シ灰色ノ短毛ヲ密生ス、翅底ニ顆粒突起多シ、體下及ビ脚ニ黄色ノ毛塊多ク、
灰白ノ長毛ヲ粗生ス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ楡ヲ食害シ稀ニ萃樹ヲ食害スルコトアリ、
體長(♂)五分乃至六分、

分布—北海道、本州、九州、

(737) りんごかみきり

第五十五圖 (11) (♂)

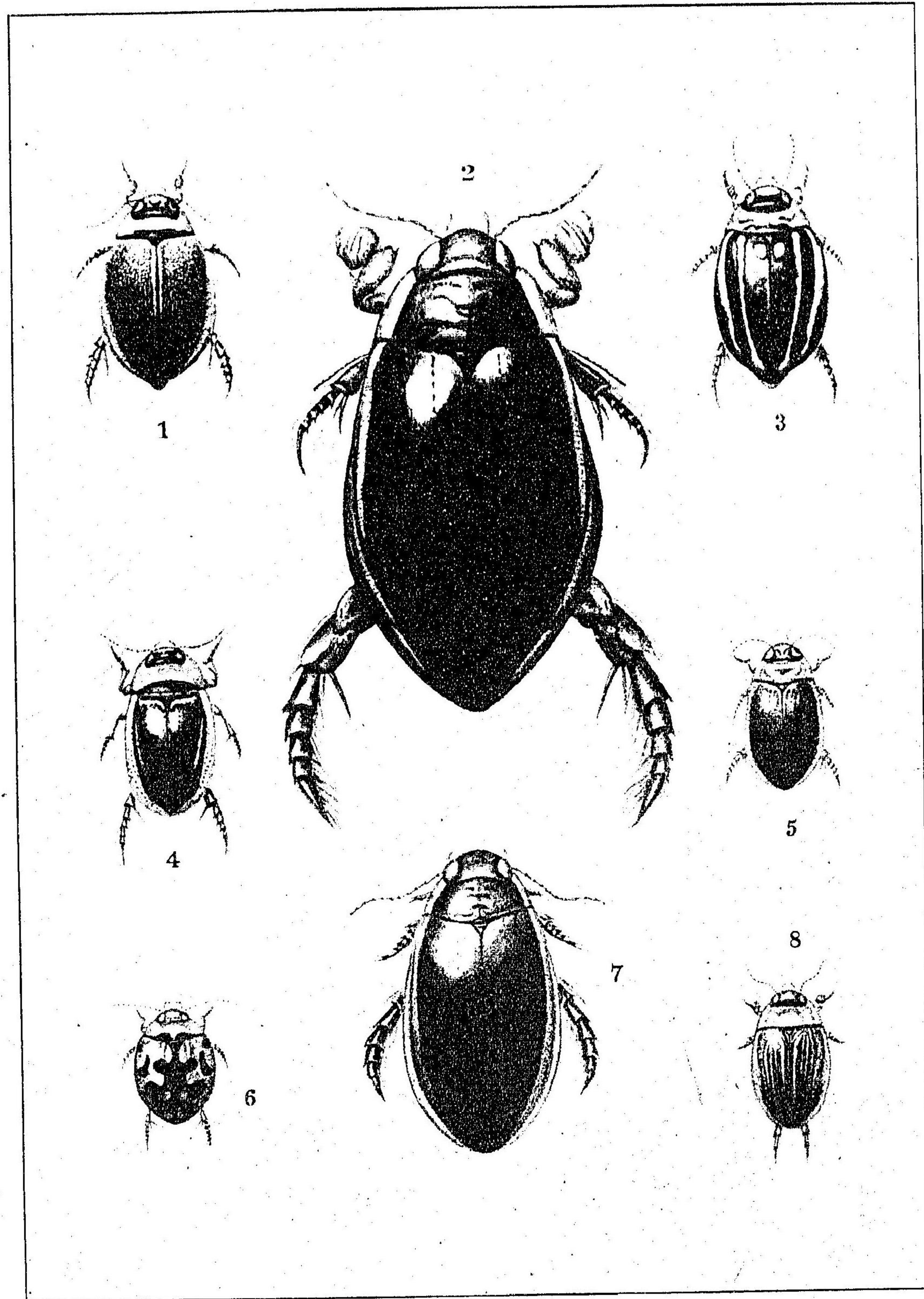
學名 *Oberca japonica* Thunb.

昆蟲學上ノ地位 天牛科

體ハ黄色、頭、觸角、翅鞘ノ前線、中胸下、初メノ三腹節及ビ尾端ハ黒褐、觸角ハ體ト約同長、前
頭ニ灰白毛ヲ密生ス、前胸圓柱形、翅底ノ前線及ビ後線ハ黄色、上部ハ暗黄、大點刻ノ五縦列ヲ裝
フ、前線、後線及ビ末端ハ黒褐、體下ニ銀色ノ灰白毛ヲ密生ス、雌ニアリテハ體下黄色、尾端黒褐
此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ萃樹ヲ食害ス、體長(♂)五分乃至七分、
分布—本州、九州、

日本千蟲圖解第三卷 終

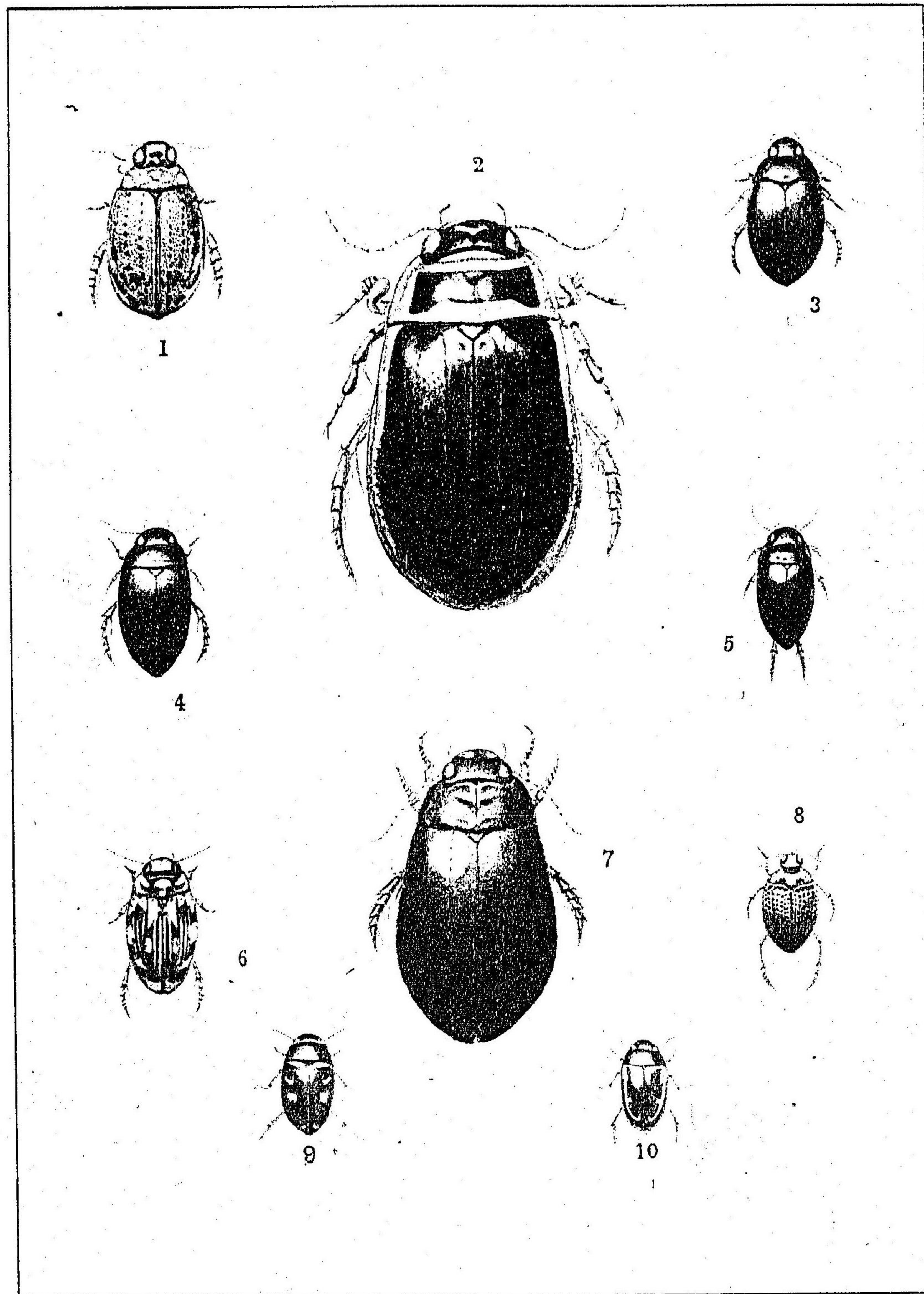
第三十六圖



第 三 十 六 圖 (PLATE XXXVI.)

			Page
1.	<i>Graphoderes Adamsi</i> Clark. ♂	まるがたげんごろう	1
2.	<i>Cybister japonicus</i> Sharp. ♀	げんごろう	1
3.	<i>Hydaticus Bowringi</i> Clark. ♀	しまげんごろう	2
4.	<i>Hydaticus transversalis</i> Pont. ♀	いちもじげんごろう	2
5.	<i>Rhantus punctatus</i> Geoffr. ♀	ひめげんごろう	3
6.	<i>Hyphydrus japonicus</i> Sharp. ♀	けしげんごろう	3
7.	<i>Cybister tripunctatus</i> Oliv. ♀	こがたのげんごろう	4
8.	<i>Hydaticus grammicus</i> Germ. ♂	こしまげんごろう	4

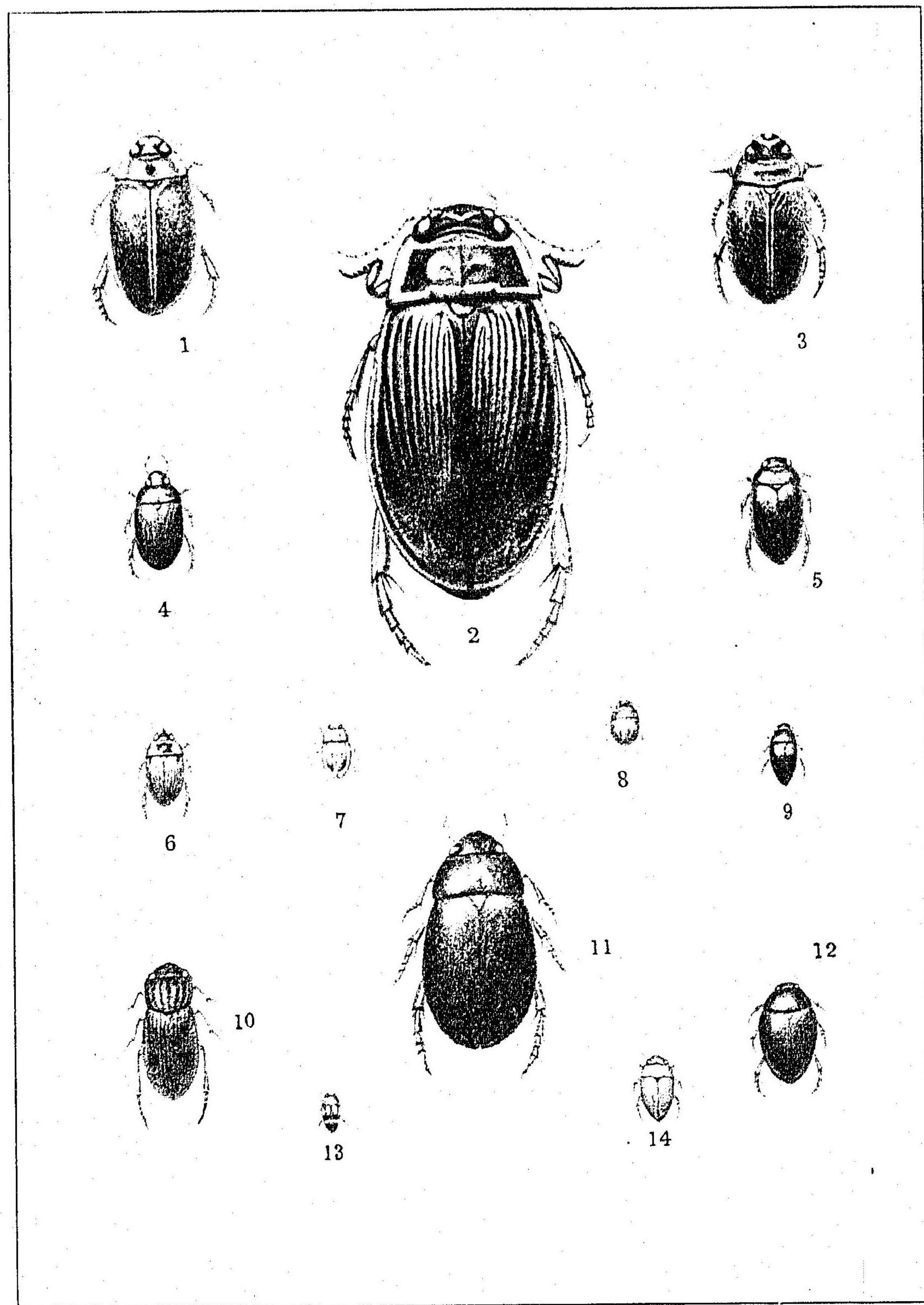
第三十七圖



第三十七圖 (PLATE XXXVII.)

		Page
1. Eretes sticticus L.	♀	はいろげんごろう 5
2. Dytiscus marginalis L.	♂	げんごろうもごき 5
3. Agabus conspicuus Sharp.	♀	くろづまめげんごろう 6
4. Ilybius ater Deg.	♀	よつぼしひめげんごろう 7
5. Ilybius apicalis Sharp.	♀	すなむぐりげんごろう 7
6. Deronectis simpliceps Sharp.	♀	しまちびげんごろう 8
7. Cybister brevis Sharp.	♀	くろげんごろう 8
8. Cnemidotus intermedius Sharp.	♀	こかしらみづむし 9
9. Platambus pictipennis Sharp.	♀	もんきまめげんごろう 9
10. Platambus fimbriatus Sharp.	♀	きべりまめげんごろう 10

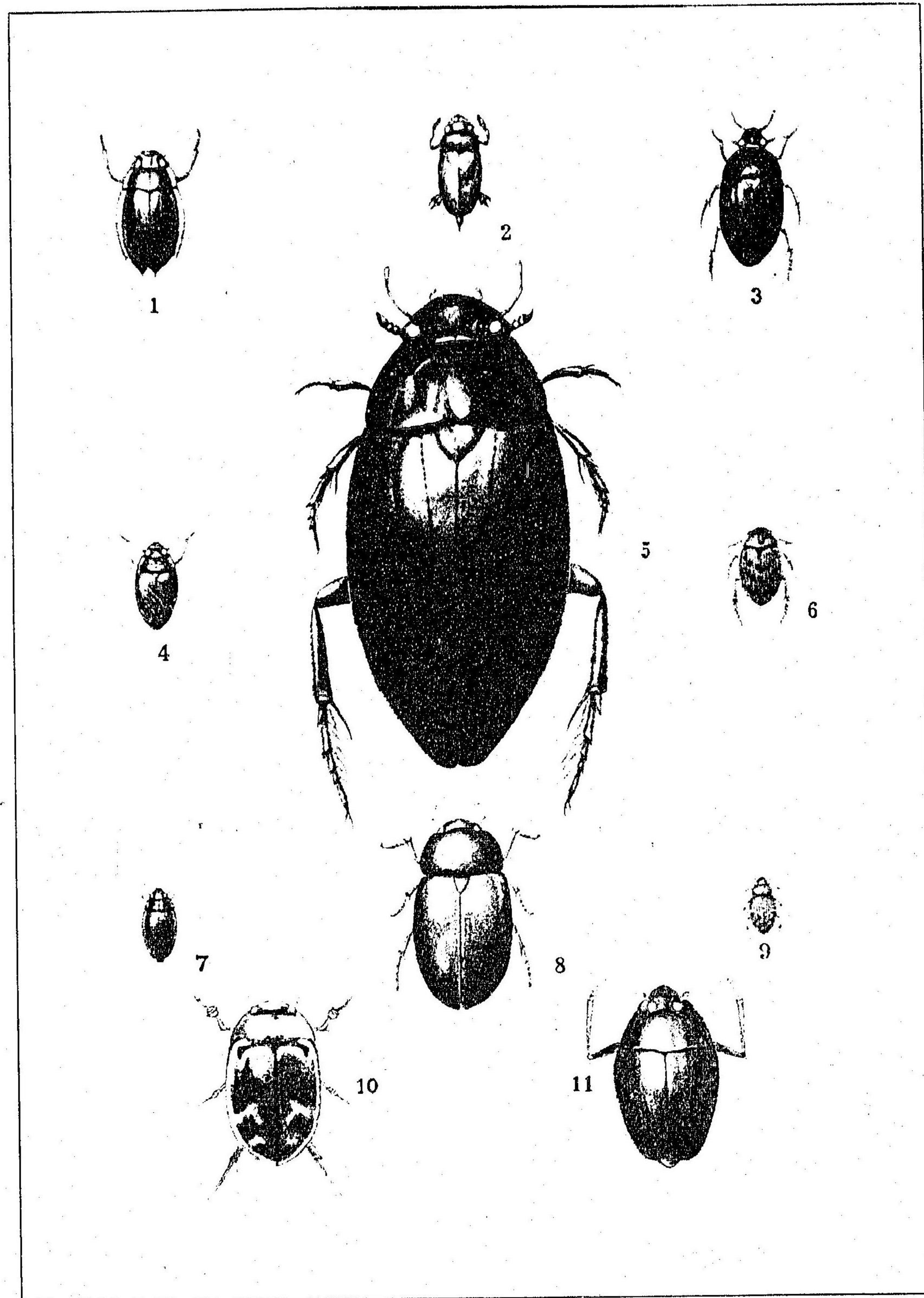
第三十八圖



第 三 十 八 圖 (PLATE XXXVIII.)

		Page
1.	<i>Rhantus yessoensis</i> Sharp. ♀	ひとつめひめげんごろう 10
2.	<i>Dytiscus marginalis</i> L. ♀	げんごろうもどき 5
3.	<i>Rhantus erraticus</i> Sharp. ♀	おほひめげんごろう 11
4.	<i>Hydrobius fuscipes</i> L. ♀	すぢひめがむし 12
5.	<i>Agabus japonicus</i> Sharp. ♀	まめげんごろう 12
6.	<i>Helochares striatus</i> Sharp. ♀	ちびがむし 13
7.	<i>Laccobius Bedeli</i> Sharp. ♀	しゝみがむし 13
8.	<i>Amphiops mater</i> Sharp. ♀	たまがむし 14
9.	<i>Volvulus profundus</i> Sharp. ♀	まめがむし 14
10.	<i>Helophorus auriculatus</i> Sharp. ♀	せすぢがむし 15
11.	<i>Hydrochares libera</i> Sharp. ♀	えぞこがむし 15
12.	<i>Cercyon ovillum</i> Motsch. ♀	まぐそがむし 16
13.	<i>Canthydrus politus</i> Sharp. ♂	むつほしけしげんごろう 17
14.	<i>Noterus japonicus</i> Sharp. ♀	ちやいろけしげんごろう 17

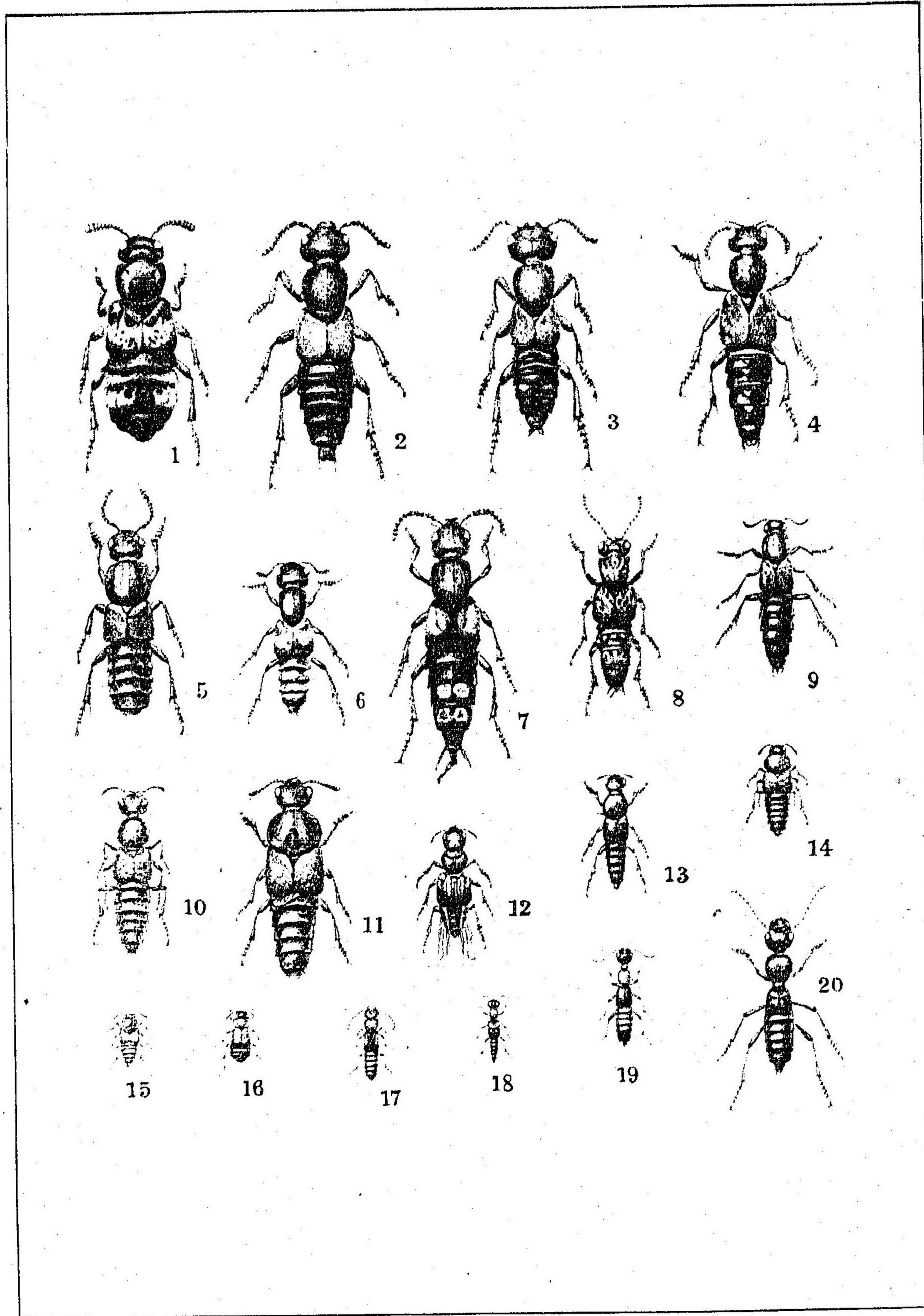
第三十九圖



第三十九圖 (PLATE XXXIX.)

			Page
1.	<i>Dineutes marginatus</i> Sharp. ♀	おほみつすまし	18
2.	<i>Orectochilus Regimbarti</i> Sharp. ♀	をながみつすまし	18
3.	<i>Stenolophus rufipes</i> F. ♀	ひめがむし	19
4.	<i>Gyrimus curtus</i> Motsch. ♀	みつすまし	19
5.	<i>Hydrophilus acuminatus</i> Motsch. ♀	がむし	20
6.	<i>Berosus punctipennis</i> Harold. ♀	ごまふがむし	20
7.	<i>Gyrimus japonicus</i> Sharp. ♀	ひめみつすまし	21
8.	<i>Hydrochares affinis</i> Sharp. ♀	こがむし	21
9.	<i>Berosus vestitus</i> Sharp. ♀	ひめごまふがむし	22
10.	<i>Hydaticus pacificus</i> Aubé. var. <i>lunatus</i> Reg. ♀	まだらげんごろう	23
11.	<i>Dineutes indicus</i> Aubé. ♀	おきなはおほみつすまし	23

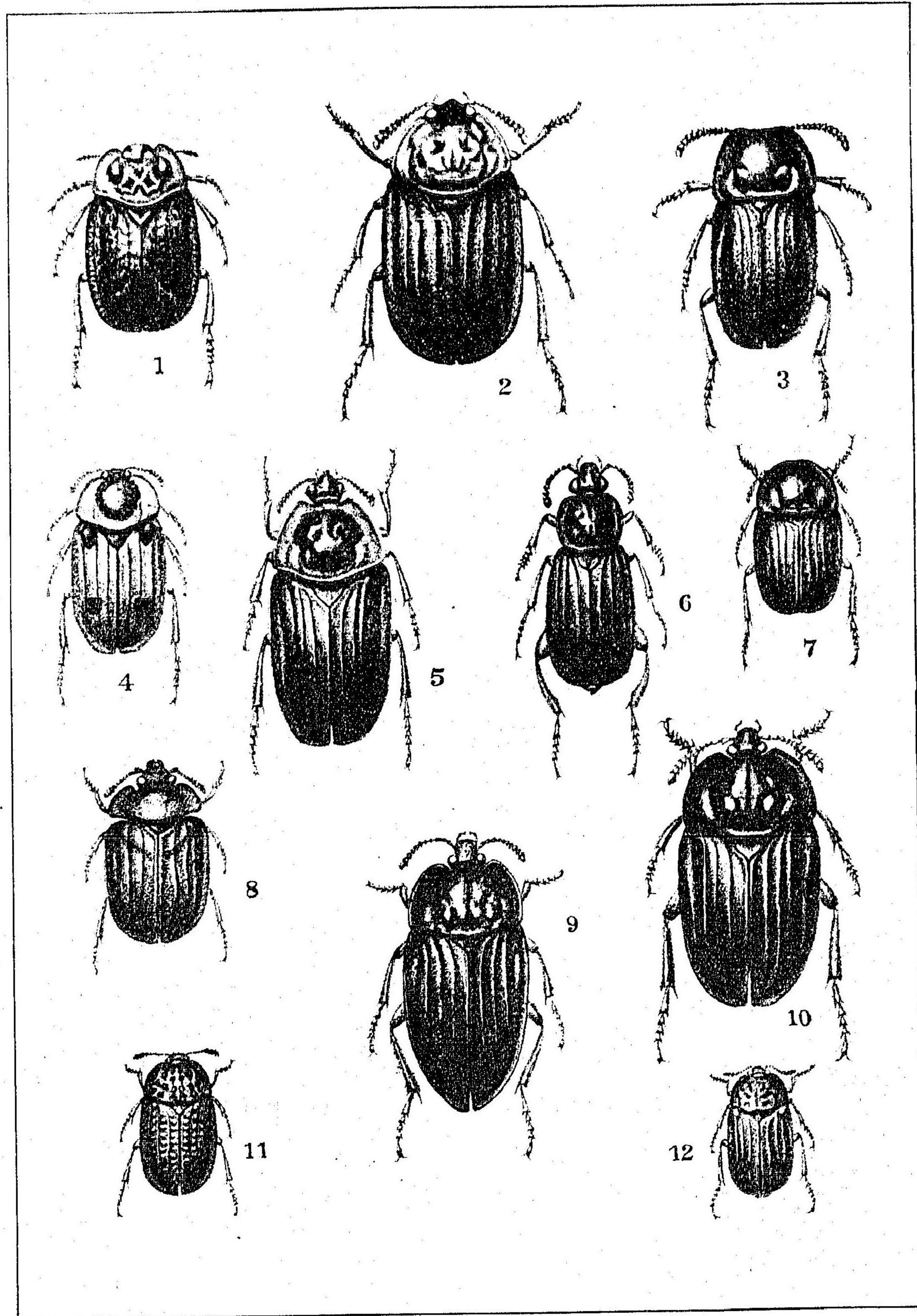
第四十圖



第 四 十 圖 (PLATE XL.)

		Page
1.	<i>Creophilus maxillosus</i> L. ♀	おほはねかくし 24
2.	<i>Staphylinus carinatus</i> Sharp. ♀	おほあかはねかくし 24
3.	<i>Staphylinus daimio</i> Sharp. ♀	だいまやうはねかくし 25
4.	<i>Staphylinus inornatus</i> Sharp. ♀	あかはねかくし 25
5.	<i>Ocypus nigro-aeneus</i> Sharp. ♀	くろはねかくし 26
6.	<i>Eucibdelus japonicus</i> Sharp. ♀	はいろはねかくし 27
7.	<i>Ocypus Weisei</i> Harold. ♂	きんぼしはねかくし 27
8.	<i>Leistotrophus gracilis</i> Sharp. ♀	さびはねかくし 28
9.	<i>Philonthus cyanipennis</i> F. ♂	るりはねかくし 28
10.	<i>Philonthus japonicus</i> Sharp. ♂	こがしらくろはねかくし 29
11.	<i>Velleius pectinatus</i> Sharp. ♀	くしひげはねかくし 29
12.	<i>Oxyporus maxillosus</i> F. var. <i>angularis</i> Gebl. ♀	おほきばはねかくし 30
13.	<i>Quedius simulans</i> Sharp. ♂	ひめくろはねかくし 31
14.	<i>Aleochara lata</i> Grav. ♂	ひげぶさはねかくし 31
15.	<i>Tachynus luridus</i> Sharp. ♀	まるくびはねかくし 32
16.	<i>Olophrum simplex</i> Sharp. ♀	はねながはねかくし 32
17.	<i>Siagonium Haroldi</i> Weis. ♀	ひらたはねかくし 33
18.	<i>Stenus tenuipes</i> Sharp. ♀	ふたほしめだか 33
19.	<i>Paederus idae</i> Lew. ♀	あをばありがたはねかくし 34
20.	<i>Paederus Poweri</i> Lew. ♀	ありがたはねかくし 34

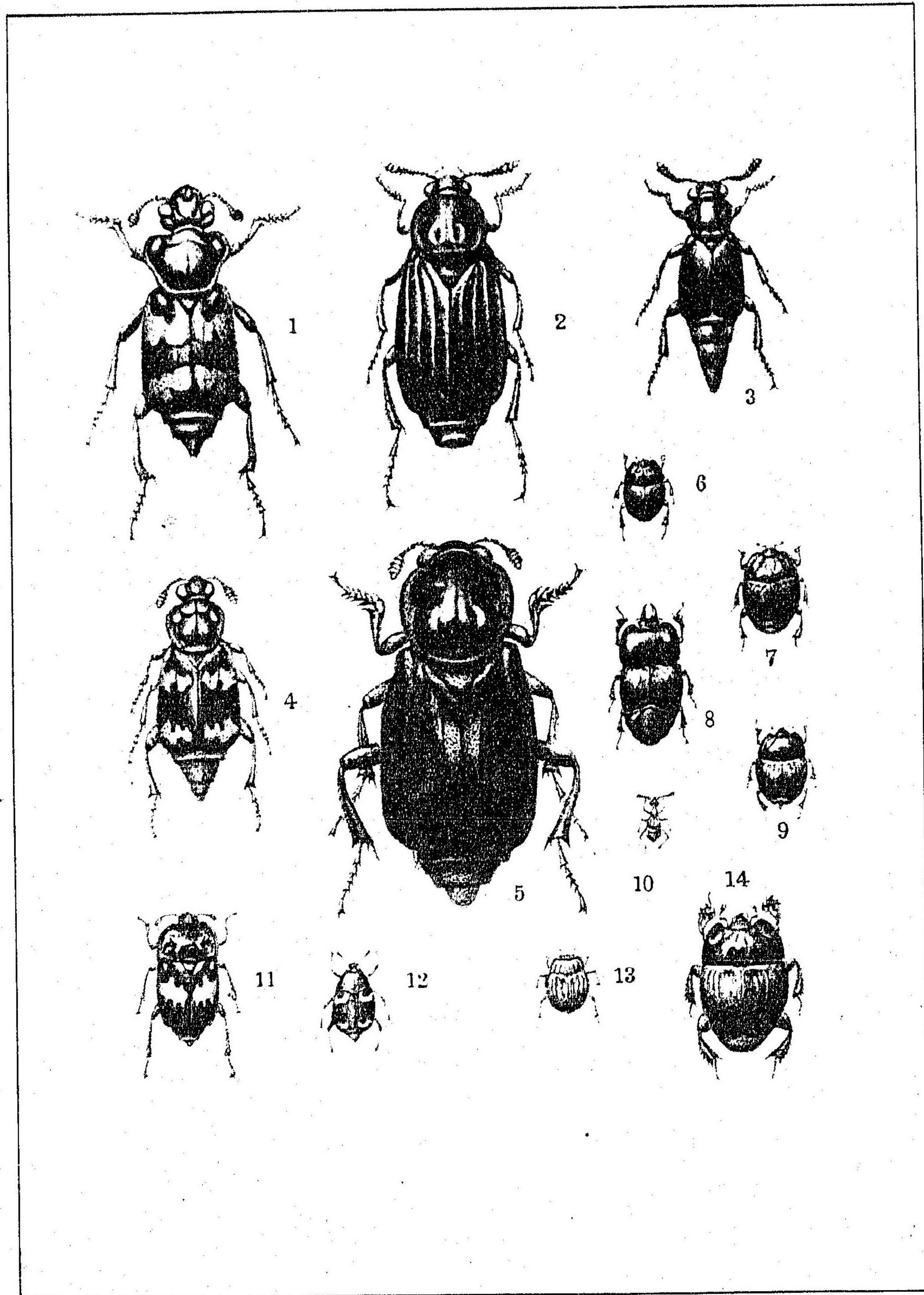
第四十一圖



第四十一圖 (PLATE XLI.)

- | | Page |
|--|------|
| 1. <i>Occopectoma (Silpha) thoracica</i> L. ♀ びろごひらたしでむし | 35 |
| 2. <i>Thanatophilus (Silpha) brunnicollis</i> Kraatz. ♀
べつがうひらたしでむし | 35 |
| 3. <i>Parasilpha (Silpha) perforata</i> Gchl. ♀ ひらたしでむし | 36 |
| 4. <i>Xylodrepa (Silpha) quadripunctata</i> L. ♀
よつぼしひらたしでむし | 36 |
| 5. <i>Thanatophilus (Silpha) brunnicollis</i> Kraatz ♂
べつがうひらたしでむし | 35 |
| 6. <i>Necrodes (Asbolus) littoralis</i> L. ♀ ももぶごしでむし | 37 |
| 7. <i>Phosphuga (Silpha) atrata</i> L. ♀ くらひらたしでむし | 38 |
| 8. <i>Ostoma (Peltis) japonica</i> Reitt. ♀ ひらたしでむしもごき | 38 |
| 9. <i>Thanatophilus (Silpha) japonicus</i> Motsch. ♂
おほひらたしでむし | 39 |
| 10. " ♀ 全 | |
| 11. <i>Thanatophilus (Silpha) rugosa</i> L. ♀ をにひらたしでむし | 39 |
| 12. <i>Thanatophilus (Silpha) sinuatus</i> F. ♀ ひめひらたしでむし | 40 |

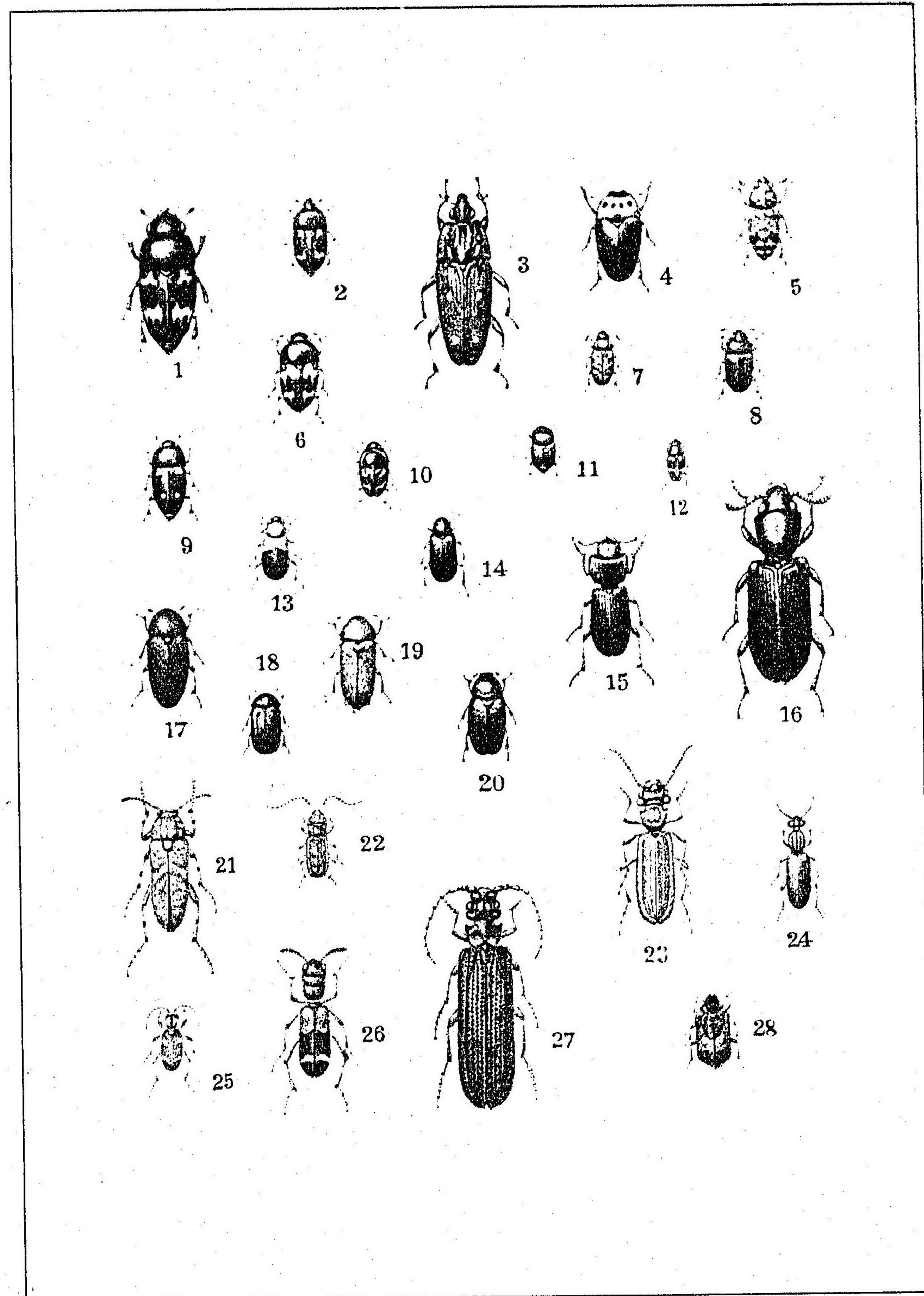
第四十二圖



第 四 十 二 圖 (PLATE XLII.)

			Page
1.	<i>Necrophorus japonicus</i> Harold.	♂ しでむし	41
2.	<i>Necrodes littoralis</i> L.	♀ おほももぶとしでむし	41
3.	<i>Ptomascopus morio</i> Kraatz.	♀ こくろしでむし	42
4.	<i>Necrophorus maculifrons</i> Kraatz.	♀ まへもんしでむし	42
5.	<i>Necrophorus concolor</i> Kraatz.	♀ くろしでむし	43
6.	<i>Hister cadaverinus</i> Hoff.	♂ こえんまむし	44
7.	<i>Hister japonicus</i> Mars.	♀ ひめえんまむし	44
8.	<i>Hololepta depressa</i> Lew.	♂ ひらたえんまむし	45
9.	<i>Saprinus nitidulus</i> Payk.	♂ りりえんまむし	46
10.	<i>Tmesiphorus speratus</i> Sharp.	♀ ひげぶとありつかむし	46
11.	<i>Nodynus leucofasciatus</i> Lew.	♀ しらをびひろはねかくし	47
12.	<i>Scaphidium japonicum</i> Reitt.	♀ でをきのこむし	47
13.	<i>Onthophilus flavicornis</i> Lew.	♀ ありつかえんまむし	48
14.	<i>Hister jamatus</i> Motsch.	♀ えんまむし	48

第四十三圖



第 四 十 三 圖 (PLATE XLIII.)

		Page
1.	Librodor (Ips) japonicus Motsch. ♀	よつぼしけしきすひ 49
2.	Librodor 4-guttatus F. ♀	きぼしけしきすひ 50
3.	Helota gemmata Gorh. ♀	よつぼしおほきすひ 51
4.	Eudaemonium tuberculifrons Lew. ♀	よつぼしおほきのこむし 51
5.	Cryptophagus decoratus Reitt. ♀	まだらきすひ 52
6.	Librodor ipsoides Reitt. ♀	こよつぼしけしきすひ 53
7.	Mycetophaga (Tritoma) Hilleriana Reitt. ♂	こきのこむし 53
8.	Epuraea funeraria Reitt. ♀	ひらたけしきすひ 54
9.	Librodor rufiventris Reitt. ♀	あかはらけしきすひ 54
10.	Epuraea carpathica Reitt. var. 4-maculatus Reitt. ♀	まるけしきすひ 55
11.	Carpophilus punctissimus Reitt. ♀	くろはなけしきすひ 56
12.	Physoronia Hilleri Reitt. ♀	きぼしほねむし 56
13.	Corynetes ruficollis F. ♀	あかくびほしかむし 57
14.	Corynetes violaceus L. ♀	るりほしかむし 57
15.	Tenebroides (Trogosita) Mauritanica L. ♀	こくぬすつと 58
16.	Temnochila (Trogosita) japonica Reitt. ♀	おほこくぬすつと 58
17.	Dermestes coarctatus Harold. ♀	とびかつをぶしむし 59
18.	Attagenus japonicus Reitt. ♀	ひめかつをぶしむし 60
19.	Dermestes tesselatocollis Motsch. ♀	けあがかつをぶしむし 60
20.	Dermestes vulpinus Harold. ♀	はらじろかつをぶしむし 61
21.	Scotodes annulatus Mars. ♀	くびかくし 61
22.	Cucujus coccinatus Lew. ♀	べにひらたむし 63
23.	Hyliota (Brontes) planata L. ♀	ひめひらたむし 62
24.	Rhyodes crassiusculus Lew. ♀	せすぢむし 64
25.	Ptynus fur L. ♂	へうほんむし 64
26.	Cleroides (Clerus) formicarius L. ♀	ありもどき 65
27.	Cupes clathratus Solsky. ♀	ながひらたむし 65
28.	Trichodesma fasciculata Kies. ♀	とさかむし 66

第四十四圖